

第 13 回 新座市民意識調査
報告書

平成 25 年 12 月

新 座 市

は じ め に

新座市では、「オープンドアの市政」を基本に、市民の皆様から市政に対する意見・提言を頂く市長への手紙・ファックス・メール制度を始め、市長市政懇談会の開催や、パブリック・コメント制度などの広聴活動を通して、市民の皆様と意見のキャッチボールを行いながら、「連帯と協働のまちづくり」を進めております。

現在、経済情勢の悪化や、少子高齢社会の急速な進展、地方分権の推進など、地方自治体を取り巻く環境が大きく変化する中、行政に対するニーズは多様化、高度化してきております。

今回の第13回新座市民意識調査は、市民の皆様のみちづくりに対する意見や要望を把握することにより、これらの時代の変化、市民ニーズの変化に的確に対応するために実施したものです。

調査結果につきましては、これからの市政運営に役立ててまいりたいと考えております。

最後に、この調査に御協力を頂きました市民の皆様に、心から御礼を申し上げます。

平成25年12月

新座市長 須田 健治

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の対象及び方法	1
3 回収状況	1
4 標本抽出	1
5 標本誤差	2
6 報告書の見方	2
II 回答者の属性	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 居住地域	3
(4) 職業	4
(5) 居住年数	4
(6) 住居形態	4
(7) 家族構成	5
(8) 通勤・通学先	5
III 調査の分析	6
1 定住意識について	6
(1) 新座市の住み心地	6
(2) 住みよいと感じる理由	9
(3) 住みにくいと感じる理由	12
(4) 定住意向	15
2 市の窓口サービスについて	18
(1) 窓口サービスの評価	18
(2) 職員の対応を不満に思う理由	23
(3) 事務処理の対応を不満に思う理由	25
(4) 窓口サービスへの要望	27
3 広聴について	29
(1) 市政への苦情や要望の申出方法	29
4 市の相談窓口について	32
(1) 利用したい相談内容	32
5 情報公開・個人情報保護制度について	35
(1) 情報公開制度の利用意向	35

6	市政情報について	37
	（1） 市政に関する情報やイベント情報の入手方法	37
	（2） 日常生活の中で必要な情報	39
	（3） 市政情報の提供で力を入れるべきもの	42
7	学校教育について	45
	（1） 学校教育で力を入れるべき内容	45
8	人権について	48
	（1） 関心のある人権問題	48
9	環境問題について	51
	（1） 環境問題への関心	51
	（2） 市に望む環境に関する施策	54
10	市民参加について	57
	（1） 新座市自治憲章条例の認知	57
	（2） 市民と市との連帯と協働によるまちづくりについての認識	60
	（3） 市民参画や協働を進めるために力を入れるべきこと	63
	（4） 地域活動に参加する場合の活動内容	65
11	地下鉄の延伸について	68
	（1） 延伸促進活動の認知	68
	（2） 延伸することへの賛否	71
12	新座市らしさについて	74
	（1） 新座らしさを感じるもの	74
13	新座市のイメージについて	77
	（1） 新座市のイメージ	77
	（2） 望むまちの将来像	80
14	市政への要望について	83
	（1） 市政の満足度と重要度	83
	【参考】 使用した調査票	93

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握し、今後の市政運営の基礎的資料とすることを目的として実施した。

2 調査の対象及び方法


- (1) 調査対象 6,000人（新座市に居住する20歳以上の市民から無作為抽出）
- (2) 調査方法 郵送による配布・回収によるアンケート調査
- (3) 調査期間 平成25年10月11日～10月28日

3 回収状況

- (1) 配布数 6,000票
- (2) 回収数 2,918票
- (3) 回収率 48.6%

4 標本抽出

対象者の抽出にあたって、市内を新座市都市計画マスタープランで定めた地域区分による7地域に分類し、各地域における20歳以上の人口（平成25年8月1日現在）により、6,000の標本を比例配分した。各地域の配布数と回収数を以下に示す。

地域区分	配布数	回収数	回収率	
	市全体	6,000	2,918	48.6%
	北東地域	1,518	696	45.8%
	北西地域	671	404	60.2%
	東部地域	524	235	44.8%
	中央地域	617	282	45.7%
	西部地域	396	185	46.7%
	南部地域	1,631	733	44.9%
	南西地域	643	309	48.1%
	不明	—	74	—

5 標本誤差

今回の調査の回答結果から、調査対象となる母集団全体（新座市に住む 20 歳以上の市民）の比率を推定するため、単純無作為抽出の場合の標本誤差の算出式及び早見表を以下に示す。

統計学上の標本誤差は、①比率算出の基数（サンプル数）及び②回答の比率（p）によって誤差幅が異なる。今回の調査の誤差幅は±1.81%以内となる。

【標本誤差算出式】

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母集団数（新座市の 20 歳以上の市民）
 n = 比率算出の基数（回答サンプル数）
 p = 回答の比率（ $0 \leq p \leq 1$ ）

【誤差早見表】

回答比率(p) 標本数(n)	5%又は 95%程度	10%又は 90%程度	20%又は 80%程度	30%又は 70%程度	40%又は 60%程度	50%程度
100	±4.36%	±6.00%	±7.99%	±9.16%	±9.79%	±9.99%
200	±3.08%	±4.24%	±5.65%	±6.47%	±6.92%	±7.06%
500	±1.94%	±2.67%	±3.56%	±4.08%	±4.37%	±4.46%
1,000	±1.37%	±1.88%	±2.51%	±2.88%	±3.07%	±3.14%
2,918	±0.79%	±1.09%	±1.45%	±1.66%	±1.77%	±1.81%
5,000	±0.59%	±0.82%	±1.09%	±1.25%	±1.33%	±1.36%
6,000	±0.54%	±0.74%	±0.98%	±1.13%	±1.21%	±1.23%
10,000	±0.40%	±0.55%	±0.74%	±0.84%	±0.90%	±0.92%

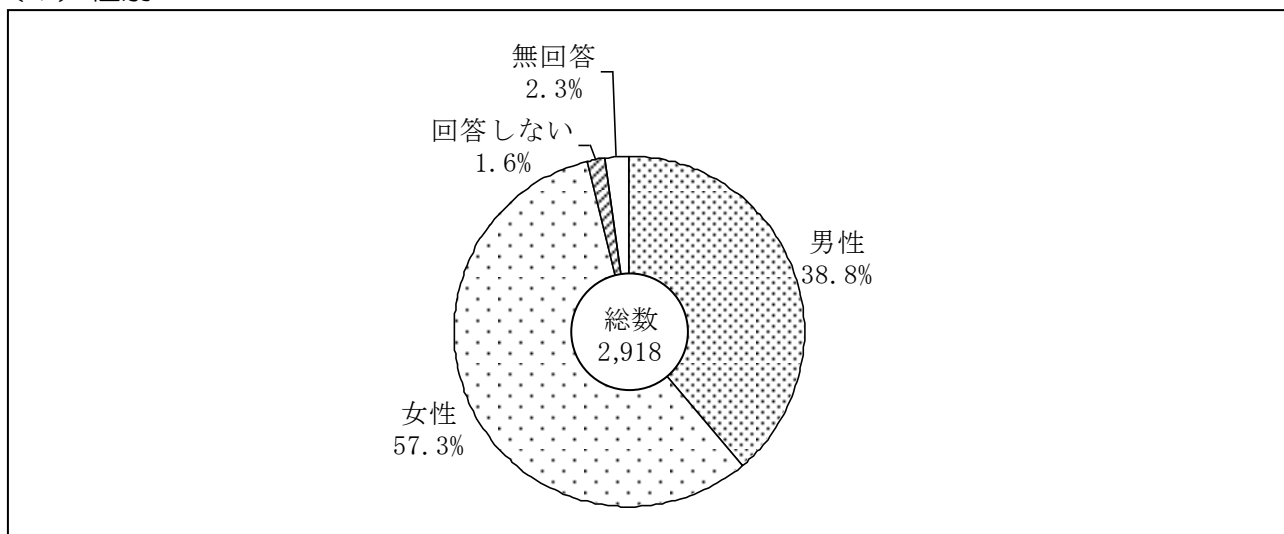
注) この表の計算式の信頼度は 95%

6 報告書の見方

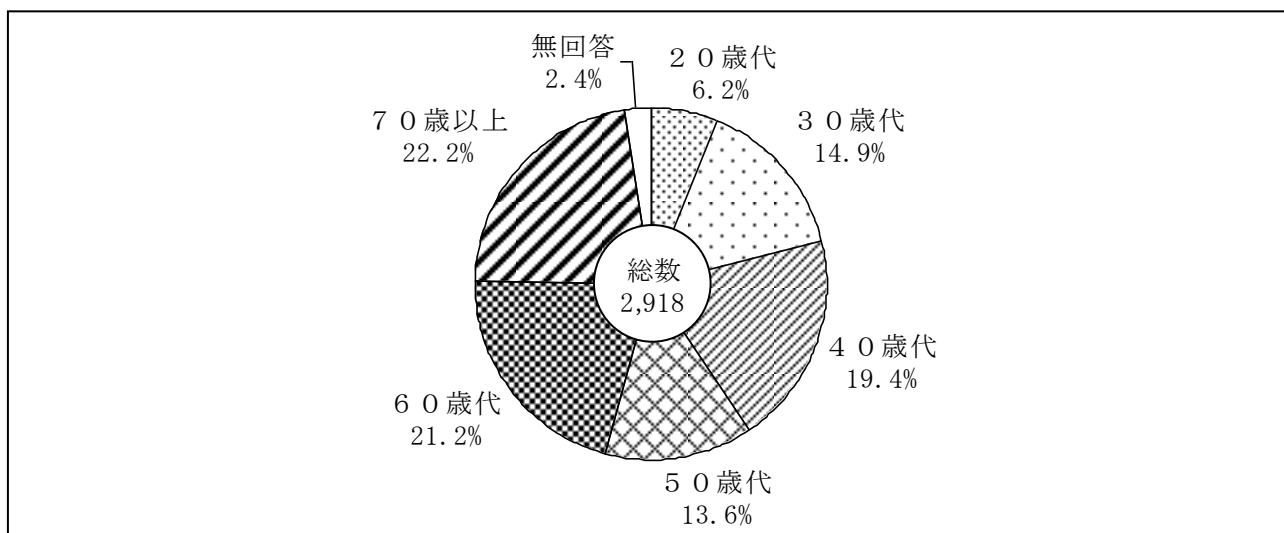
- ① 回答の比率は、総数を 100%として算出し、小数第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合がある。
- ② 複数回答の質問は、回答者数(=総数)を分母として比率を算出しているため、合計が 100%を超える場合がある。
- ③ 統計学上 50 サンプル以下の集計(回答者数)は信頼性が低い。そのため、クロス集計については、50 サンプル以上を記述の対象としている。
- ④ 属性別の記述では、原則として全体の集計結果や他の属性項目と比較して、特徴又は傾向がみられるものを記述の対象としている。
- ⑤ ■経年比較■、■属性別の傾向■については、ページレイアウトの都合により、順番を変更している場合がある。

II 回答者の属性

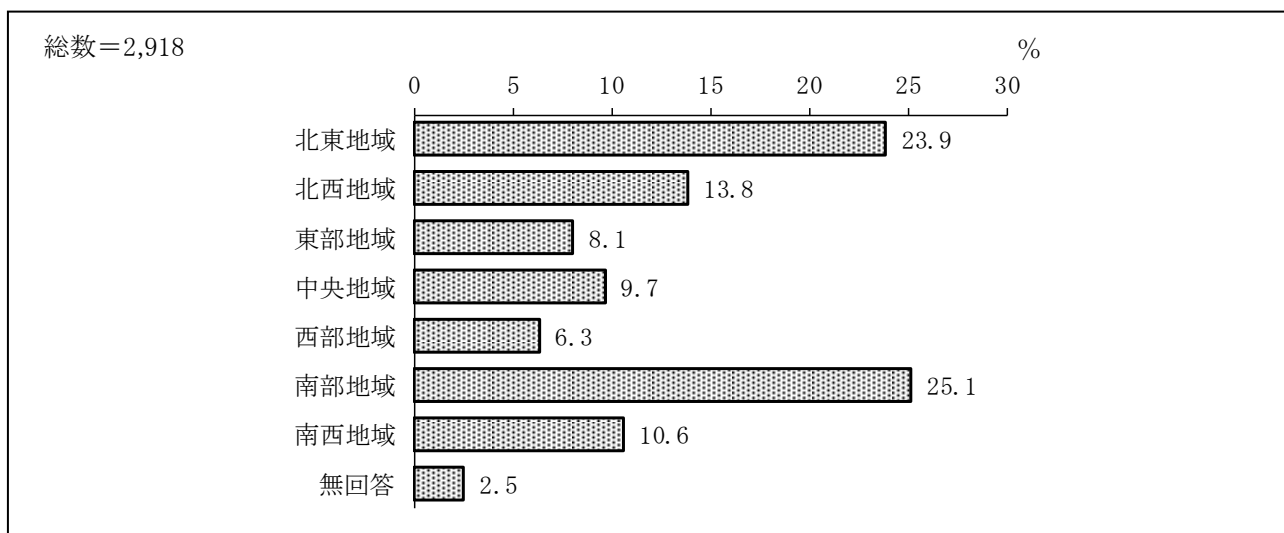
(1) 性別



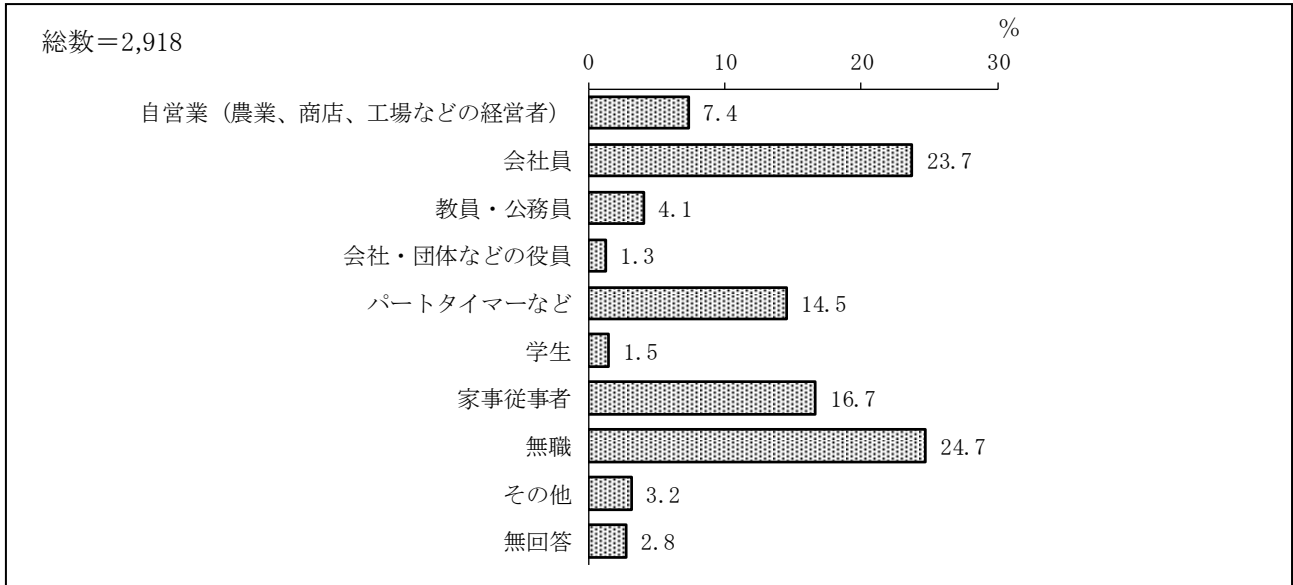
(2) 年齢



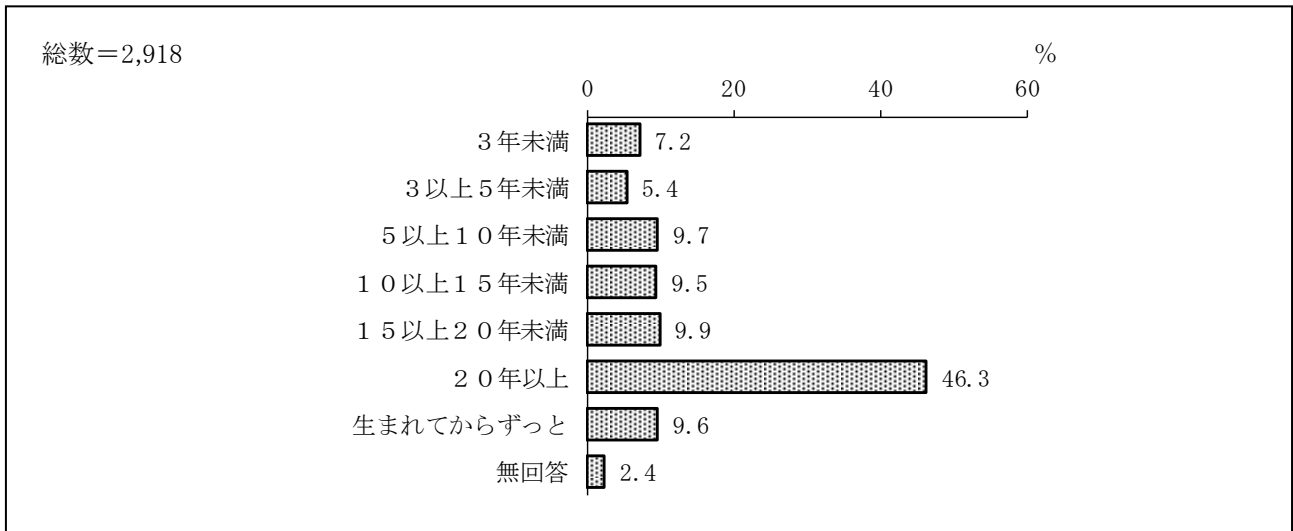
(3) 居住地域



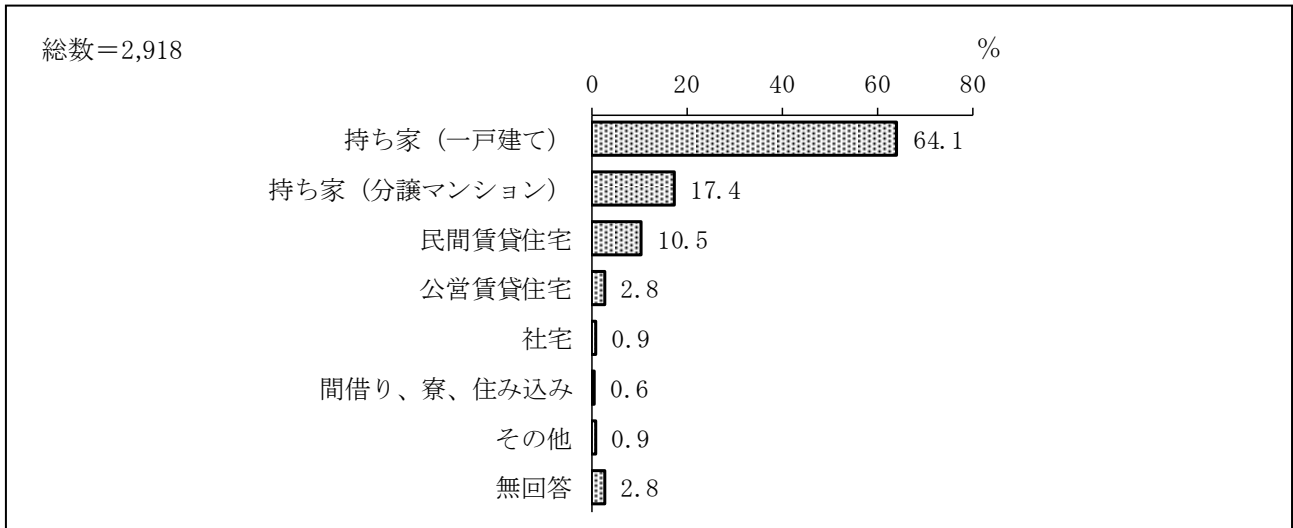
(4) 職業



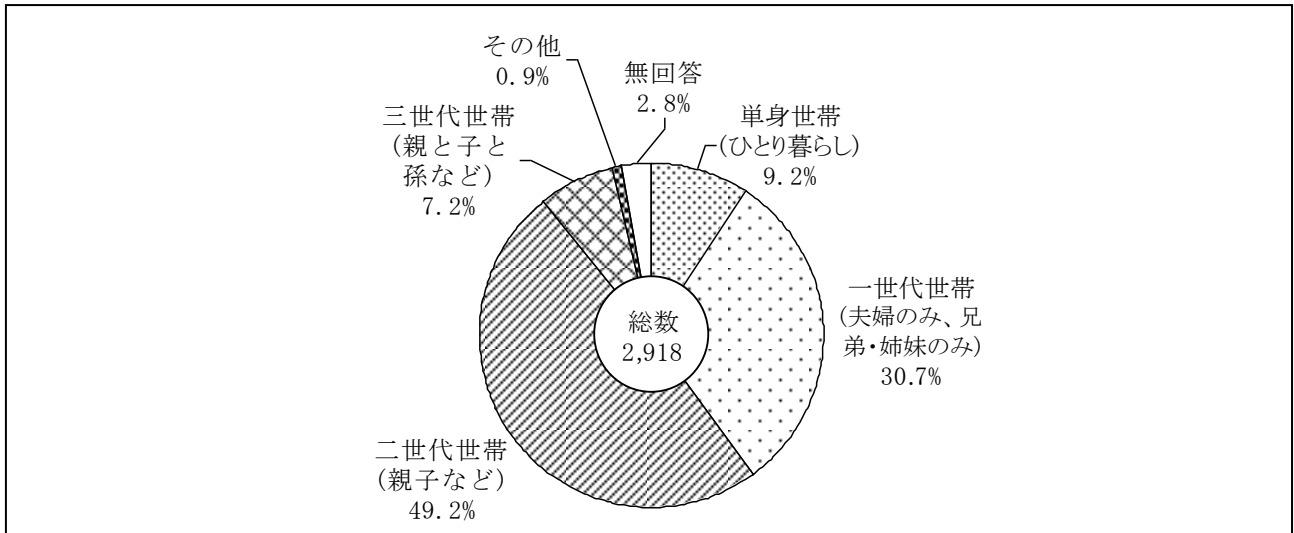
(5) 居住年数



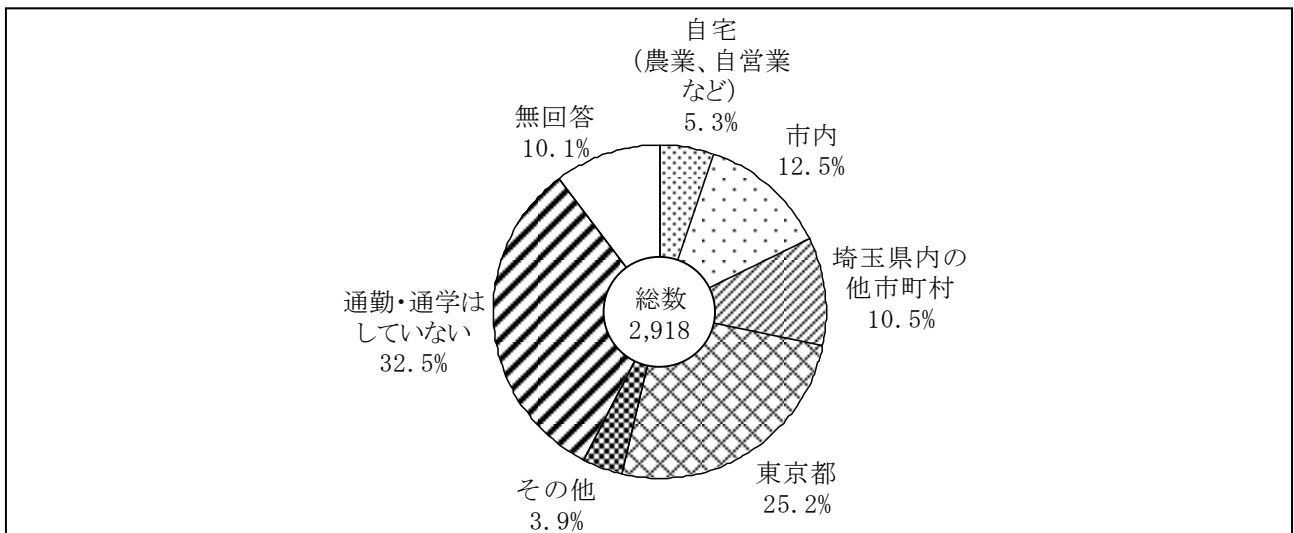
(6) 住居形態



(7) 家族構成



(8) 通勤・通学先

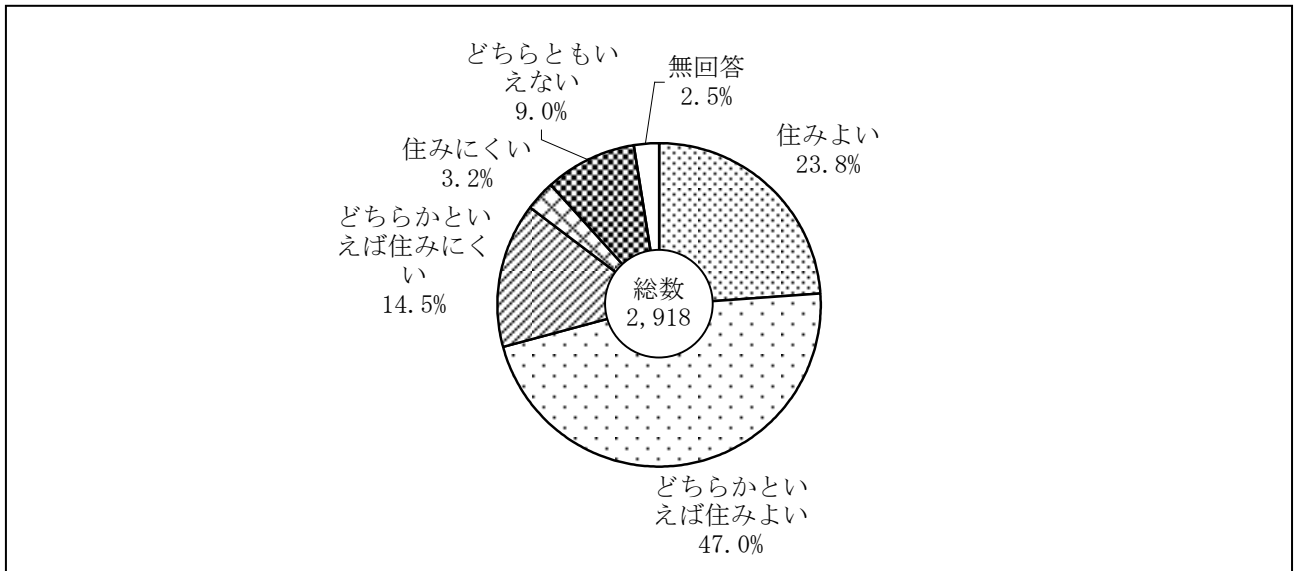


Ⅲ 調査の分析

1 定住意識について

(1) 新座市の住み心地

問1 あなたは、新座市を住みよいと感じていますか。それとも住みにくいと感じていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市の住み心地については、「どちらかといえば住みよい」（47.0％）の比率が最も高く、「住みよい」（23.8％）と合わせた『住みよい（計）』は70.8％と7割を上回っている。一方、「どちらかといえば住みにくい」（14.5％）と「住みにくい」（3.2％）を合わせた『住みにくい（計）』は17.7％にとどまっている。

■経年比較■

過去5回の調査と比較すると、「住みよい」との回答比率は平成11年に大幅に低下しているが、その後は増加傾向にあり、平成25年度は平成20年度に比べて10.0ポイント上昇している。一方、「住みにくい」は、平成16年度以降低下傾向にあり、平成20年度から平成25年度では6.3ポイントの低下となっている。

	住みよい	住みにくい	どちらともいえない	無回答	
平成25年度(2,918)	70.8	17.7	9.0	2.5	2.5
平成20年度(3,073)	60.8	24.3	12.8	2.1	2.1
平成16年度(1,661)	57.0	26.1	16.4	0.5	0.5
平成11年度(1,534)	47.3	16.4	36.3		
平成7年度(1,506)	63.8	12.5	23.7		

■属性別の傾向■

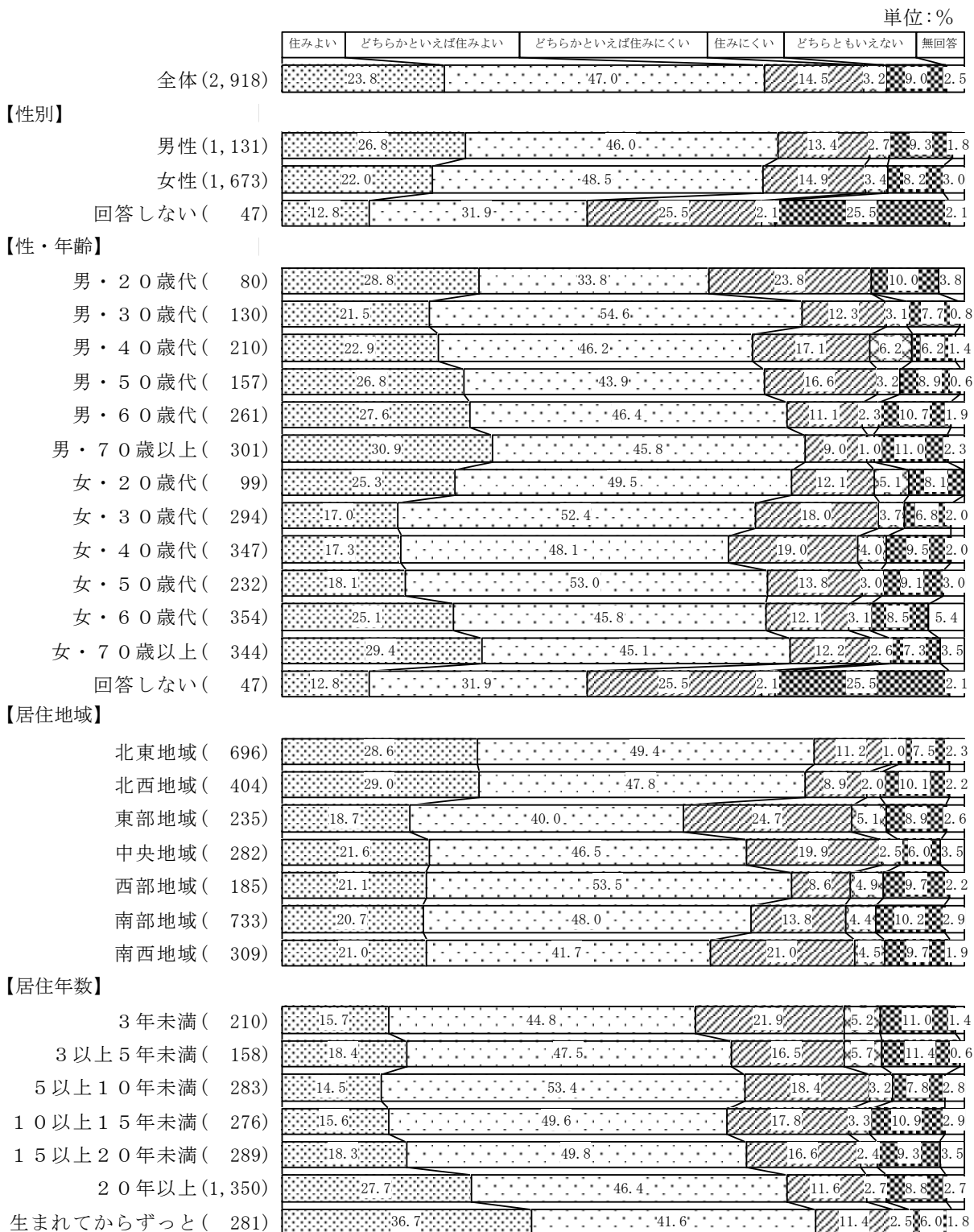
【性別】男性で「住みよい」の比率が26.8%と高く、女性の22.0%を上回っている。

【性別・年齢】男女ともに30歳以上でみると、年齢層が高くなるほど「住みよい」との回答比率が高くなる傾向がみられる。

【居住地域】〈北東地域〉及び〈北西地域〉で「住みよい」との回答比率が3割弱と高い。

【居住年数】「住みよい」との回答比率は、〈生まれてからずっと〉で36.7%、〈20年以上〉で27.7%と高い。

【家族構成】〈三世帯世帯〉や〈単身世帯〉で「住みよい」との回答比率が高い。



単位：%

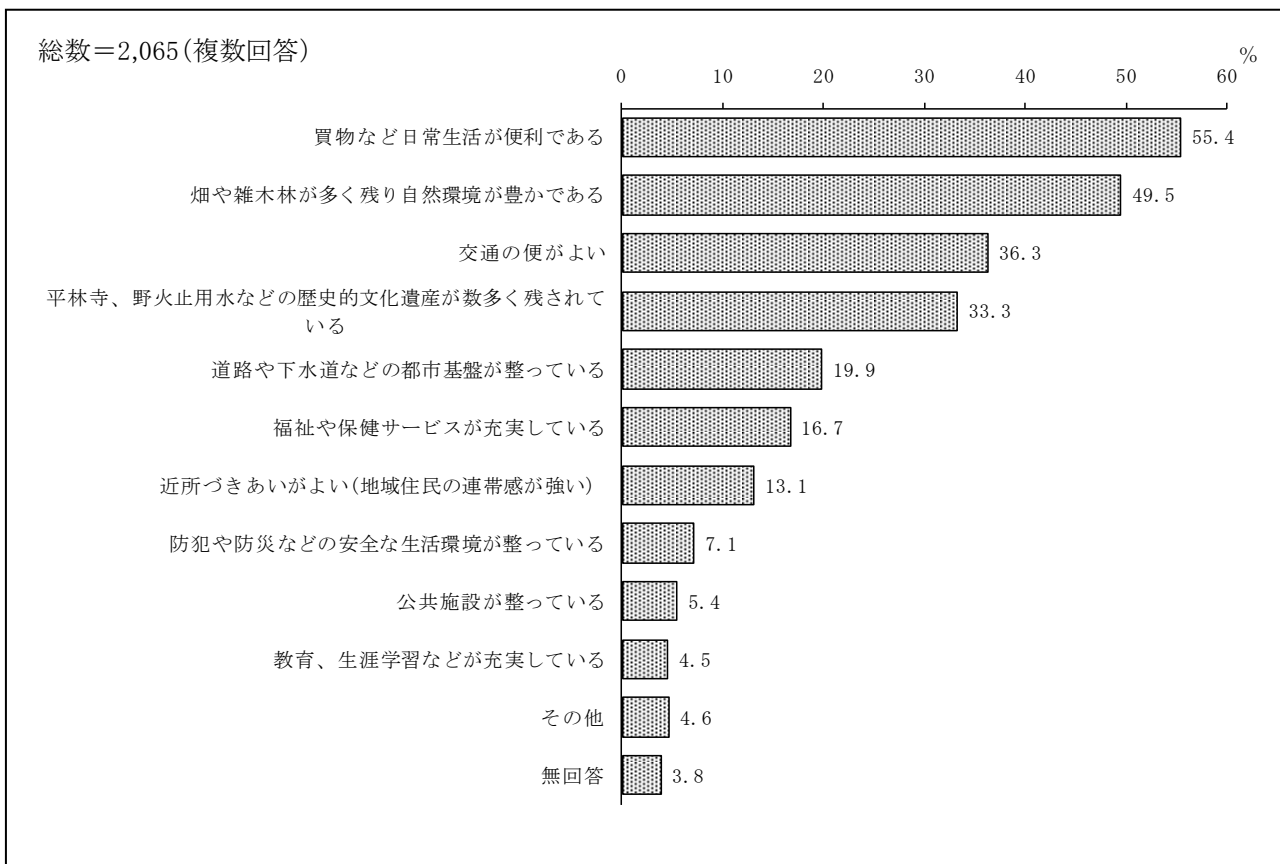
	住みよい	どちらかといえば住みよい	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	どちらともいえない	無回答
全体(2,918)	23.8	47.0	14.5	3.2	9.0	2.5

【家族構成】

単身世帯(268)	26.1	45.1	14.2	3.4	9.0	2.2
一世代世帯(896)	23.0	47.1	13.5	3.2	10.7	2.5
二世代会帯(1,436)	23.1	47.7	15.4	3.3	8.0	2.6
三世代会帯(209)	29.2	46.4	12.4	1.4	8.6	1.9
その他(26)	23.1	46.2	15.4	3.8	7.7	3.8

(2) 住みよいと感じる理由

問1-1 問1で「1 住みよい」又は「2 どちらかといえば住みよい」を選んだ方にかがいます。どのような点で住みよと感じていますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

問1で「住みよい」又は「どちらかといえば住みよい」と回答した方は2,065人である。

住みよと感じる理由としては、「買物など日常生活が便利である」(55.4%)及び「畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである」(49.5%)が5割前後と高く、以下、「交通の便がよい」(36.3%)、「平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている」(33.3%)などの比率が高い。

■属性別の傾向■

【性別】男性で「道路や下水道などの都市基盤が整っている」の比率が25.2%と高い。

【性・年齢】男女ともに、30~40歳代以下の比較的若い年齢層では「交通の便がよい」や「買物など日常生活が便利である」の比率が高く、50歳代以上の高齢層では「畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである」の比率が高くなっている。

【居住地域】〈北東地域〉で「交通の便がよい」(52.1%)や「買物などの日常生活が便利である」(71.6%)の比率が高く、〈中央地域〉や〈西部地域〉、〈南西地域〉で「畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである」の比率が高い。

	全体（総数）	福祉や保健サービスが充実している	道路や下水道などの都市基盤が整っている	防犯や防災などの安全な生活環境が整っている	教育、生涯学習などが充実している	畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである	平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている	交通の便がよい	近所づきあいがいよいよ（地域住民の連帯感が強い）	公共施設が整っている	買物など日常生活が便利である	その他	無回答	
		(人)	（%）											
全体	2,065	16.7	19.9	7.1	4.5	49.5	33.3	36.3	13.1	5.4	55.4	4.6	3.8	
性	男性	823	16.6	25.2	7.9	3.9	50.3	33.2	36.7	11.9	6.4	53.6	5.1	3.0
	女性	1,179	16.5	16.1	6.5	5.1	49.1	33.4	36.0	14.4	4.8	57.3	4.2	4.2
性・年齢	男・20歳代	50	8.0	18.0	8.0	2.0	26.0	20.0	62.0	8.0	12.0	64.0	10.0	2.0
	男・30歳代	99	17.2	19.2	3.0	1.0	44.4	20.2	25.3	14.1	8.1	60.6	7.1	3.0
	男・40歳代	145	17.9	20.0	7.6	4.8	44.8	24.1	44.1	9.0	7.6	57.9	4.8	2.8
	男・50歳代	111	12.6	23.4	6.3	3.6	57.7	36.9	35.1	13.5	4.5	53.2	6.3	0.9
	男・60歳代	193	16.1	22.3	10.4	5.2	57.5	38.3	37.8	13.5	3.6	49.7	3.1	3.6
	男・70歳以上	231	21.2	35.1	9.1	3.9	51.5	41.1	31.2	12.1	6.9	48.1	4.8	3.9
	女・20歳代	74	6.8	8.1	4.1	5.4	41.9	23.0	50.0	8.1	5.4	64.9	4.1	4.1
	女・30歳代	204	16.7	10.8	3.4	8.3	45.6	18.6	36.3	14.2	5.4	63.7	6.4	3.9
	女・40歳代	227	14.1	10.1	8.4	5.3	43.2	23.3	37.9	19.8	4.4	57.7	5.3	4.4
	女・50歳代	165	11.5	12.1	6.7	4.2	52.7	32.7	41.8	11.5	2.4	61.2	3.6	3.0
	女・60歳代	251	14.7	20.3	6.8	2.8	53.0	40.6	35.9	12.7	4.8	55.8	3.6	6.4
	女・70歳以上	256	25.8	26.6	7.8	5.1	53.1	50.8	26.6	15.2	6.3	48.8	2.0	2.7
居住地域	北東地域	543	14.7	19.0	6.3	4.8	35.4	28.5	52.1	8.5	5.5	71.6	3.3	3.7
	北西地域	310	20.0	21.6	8.1	5.5	45.5	27.1	43.5	13.2	7.1	56.1	4.2	2.9
	東部地域	138	13.0	27.5	10.9	6.5	50.7	28.3	29.0	17.4	5.8	59.4	4.3	3.6
	中央地域	192	14.6	16.1	5.2	3.1	62.0	42.7	21.4	11.5	5.2	45.8	6.8	3.6
	西部地域	138	13.8	13.8	5.1	5.1	64.5	48.6	28.3	13.0	2.9	40.6	4.3	4.3
	南部地域	504	18.8	20.2	8.1	3.4	49.4	32.1	31.5	16.7	4.4	52.2	4.4	4.6
	南西地域	194	15.5	21.1	6.2	5.7	71.6	42.8	20.1	17.0	7.7	39.2	7.2	2.1
居住年数	3年未満	127	25.2	12.6	6.3	7.1	46.5	22.8	34.6	11.0	7.1	58.3	6.3	1.6
	3以上5年未満	104	16.3	11.5	3.8	5.8	45.2	21.2	41.3	13.5	4.8	63.5	5.8	6.7
	5以上10年未満	192	16.7	8.3	4.7	7.3	47.9	27.1	30.2	14.6	4.2	52.6	6.3	5.2
	10以上15年未満	180	14.4	13.3	7.8	4.4	50.6	30.6	39.4	12.8	6.7	57.2	3.9	3.3
	15以上20年未満	197	11.2	18.3	7.1	6.6	48.2	30.5	37.1	12.7	6.6	58.4	5.1	4.1
	20年以上	1,000	17.3	24.7	7.2	3.5	52.1	39.5	35.6	14.1	5.3	54.7	3.7	3.7
	生まれてからずっと	220	14.1	22.3	10.9	3.6	44.1	25.9	41.4	10.5	5.0	55.5	5.5	2.3
家族構成	単身世帯	191	19.9	18.3	7.3	3.1	49.2	31.4	30.9	10.5	7.3	58.1	4.2	4.7
	一世代世帯	628	15.4	23.4	6.8	4.0	52.2	38.5	36.9	13.4	6.1	52.5	3.7	4.0
	二世代世帯	1,016	15.0	18.2	6.9	4.9	49.3	30.1	37.0	13.2	4.7	58.0	4.7	3.6
	三世代世帯	158	24.1	16.5	10.1	7.0	44.9	35.4	34.8	16.5	6.3	52.5	8.2	1.9
	その他	18	22.2	16.7	11.1	-	27.8	38.9	44.4	22.2	5.6	55.6	-	5.6

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため単純な比較はできないが、「畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである」や「平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている」などの環境に関する項目で比率が低下している一方、「福祉や保健サービスが充実している」では上昇している。

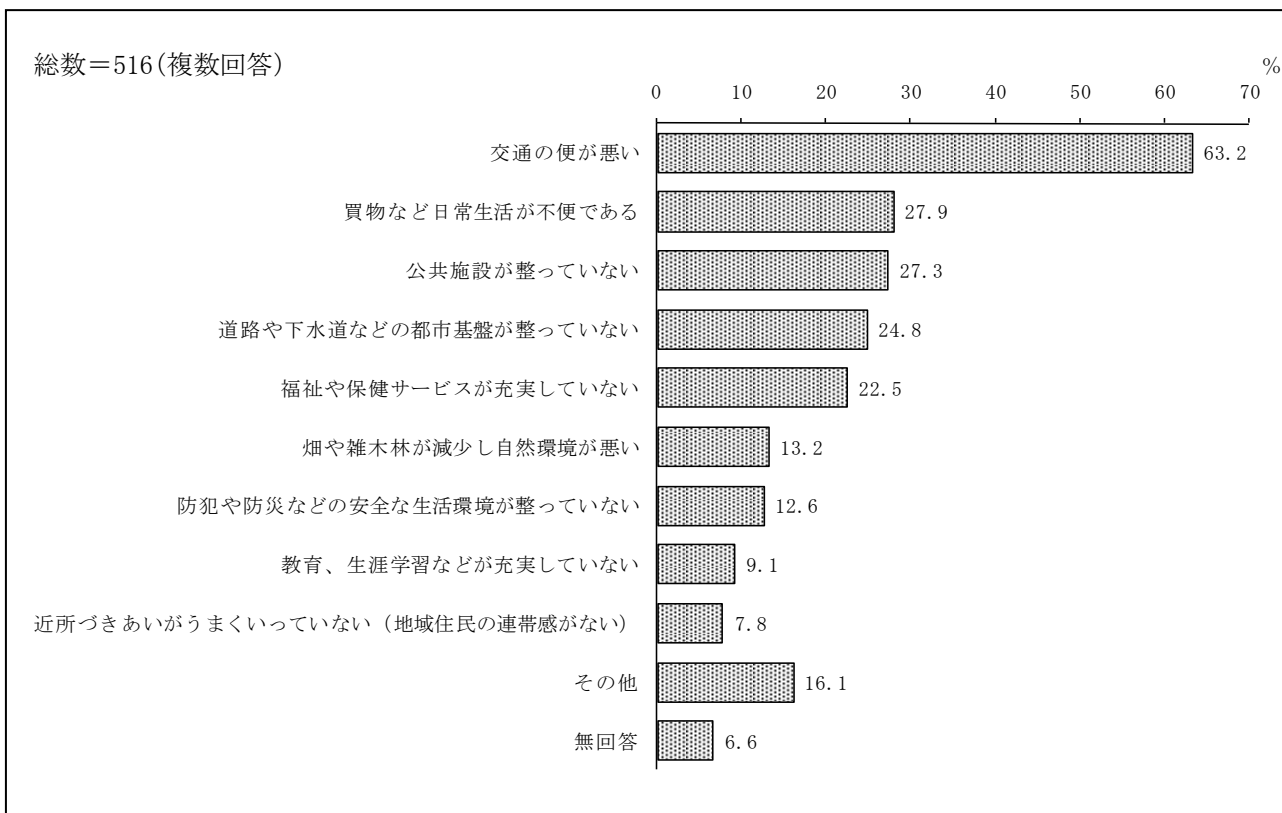
単位：%

	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
買物など日常生活が便利である	55.4	56.7	(1)	56.4	(1)	45.9	(3)	40.0	(4)
畑や雑木林が多く残り自然環境が豊かである	49.5	53.7	(2)	52.7	(2)	53.7	(2)	62.7	(1)
交通の便がよい	36.3	37.7	(4)	37.0	(4)	43.3	(4)	41.1	(3)
平林寺、野火止用水などの歴史的文化遺産が数多く残されている	33.3	39.9	(3)	40.5	(3)	-	-	-	-
道路や下水道などの都市基盤が整っている	19.9	19.8	(5)	19.0	(5)	22.8	(6)	15.8	(6)
福祉や保健サービスが充実している	16.7	9.5	(7)	10.4	(7)	8.6	(8)	9.5	(7)
近所づきあいがよい(地域住民の連帯感が強い)	13.1	15.6	(6)	16.1	(6)	24.8	(5)	22.7	(5)
防犯や防災などの安全な生活環境が整っている	7.1	8.1	(8)	6.3	(8)	-	-	-	-
公共施設が整っている	5.4	6.3	(9)	4.4	(10)	10.3	(7)	9.1	(8)
教育、生涯学習などが充実している	4.5	4.8	(10)	5.5	(9)	-	-	-	-
都心に近い	4.6	-	-	-	-	60.1	(1)	55.4	(2)
先祖代々の土地だから	4.6	-	-	-	-	8.6	(8)	4.9	(9)
地価や家賃が安い	4.6	-	-	-	-	4.8	(10)	4.4	(10)
その他	4.6	2.9	(11)	3.3	(11)	1.8	(11)	1.5	(11)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

(3) 住みにくいと感ずる理由

問1-2 問1で「3 どちらかといえば住みにくい」又は「4 住みにくい」と選んだ方にうかがいます。
どのような点で住みにくいと感ずていますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

問1で「どちらかといえば住みにくい」又は「住みにくい」と回答した方は516人である。

住みにくいと感ずる理由としては、全体の3分の2に近い人が「交通の便が悪い」(63.2%)と回答している。以下、「買物など日常生活が不便である」(27.9%)、「公共施設が整っていない」(27.3%)、「道路や下水道などの都市基盤が整っていない」(24.8%)、「福祉や保健サービスが充実していない」(22.5%)などが2割以上と高い。

■属性別の傾向■

性別以外の属性別では、サンプル数が少ないため分析を行わない。

【性別】「道路や下水道などの都市基盤が整っていない」は男性で、「公共施設が整っていない」や「買物など日常生活が不便である」は女性で比率が高い。

		全体（総数）	福祉や保健サービスが充実していない	道路や下水道などの都市基盤が整っていない	防犯や防災などの安全な生活環境が整っていない	教育、生涯学習などが充実していない	畑や雑木林が減少し自然環境が悪い	交通の便が悪い	近所づきあいがいまより悪い（地域住民の連帯感がない）	公共施設が整っていない	買物など日常生活が不便である	その他	無回答
		(人)	（%）										
全体		516	22.5	24.8	12.6	9.1	13.2	63.2	7.8	27.3	27.9	16.1	6.6
性	男性	183	21.9	29.0	14.8	9.3	12.6	60.7	6.0	24.6	24.6	18.6	6.0
	女性	306	23.5	21.2	12.1	9.5	13.7	65.4	8.8	28.8	28.8	14.7	6.5
性・年齢	男・20歳代	19	5.3	15.8	-	5.3	10.5	73.7	5.3	10.5	31.6	10.5	-
	男・30歳代	20	35.0	40.0	15.0	10.0	10.0	60.0	10.0	35.0	25.0	15.0	-
	男・40歳代	49	18.4	26.5	22.4	14.3	16.3	63.3	4.1	26.5	18.4	32.7	2.0
	男・50歳代	31	16.1	29.0	19.4	3.2	12.9	48.4	9.7	32.3	16.1	9.7	3.2
	男・60歳代	35	34.3	28.6	11.4	11.4	17.1	71.4	-	25.7	34.3	14.3	8.6
	男・70歳以上	30	20.0	33.3	10.0	6.7	6.7	50.0	10.0	16.7	26.7	16.7	20.0
	女・20歳代	17	17.6	5.9	17.6	5.9	-	76.5	5.9	23.5	41.2	5.9	-
	女・30歳代	64	23.4	14.1	6.3	12.5	6.3	64.1	6.3	39.1	25.0	23.4	6.3
	女・40歳代	80	23.8	22.5	10.0	16.3	7.5	57.5	8.8	32.5	25.0	15.0	11.3
	女・50歳代	39	25.6	23.1	17.9	7.7	15.4	69.2	2.6	33.3	23.1	10.3	7.7
	女・60歳代	54	25.9	31.5	11.1	5.6	22.2	75.9	9.3	22.2	27.8	16.7	3.7
	女・70歳以上	51	21.6	21.6	17.6	2.0	25.5	60.8	17.6	13.7	41.2	7.8	3.9
居住地	北東地域	85	23.5	29.4	23.5	16.5	16.5	44.7	11.8	31.8	14.1	18.8	2.4
	北西地域	44	22.7	18.2	18.2	11.4	11.4	68.2	4.5	27.3	34.1	15.9	2.3
	東部地域	70	31.4	15.7	10.0	12.9	8.6	77.1	12.9	28.6	7.1	17.1	1.4
	中央地域	63	9.5	22.2	4.8	7.9	17.5	66.7	6.3	17.5	46.0	15.9	7.9
	西部地域	25	16.0	32.0	20.0	-	4.0	72.0	-	12.0	52.0	8.0	12.0
	南部地域	133	28.6	33.1	9.8	6.8	10.5	62.4	8.3	27.8	23.3	14.3	9.8
	南西地域	79	15.2	17.7	8.9	5.1	17.7	68.4	2.5	30.4	44.3	17.7	8.9
居住年数	3年未満	57	14.0	19.3	15.8	8.8	7.0	64.9	5.3	40.4	35.1	28.1	1.8
	3以上5年未満	35	22.9	45.7	8.6	8.6	5.7	54.3	8.6	45.7	22.9	11.4	2.9
	5以上10年未満	61	29.5	11.5	14.8	16.4	4.9	67.2	8.2	32.8	27.9	19.7	4.9
	10以上15年未満	58	22.4	34.5	10.3	12.1	15.5	50.0	5.2	32.8	22.4	6.9	10.3
	15以上20年未満	55	12.7	21.8	10.9	5.5	12.7	69.1	9.1	25.5	20.0	14.5	5.5
	20年以上	194	27.8	26.3	14.9	7.7	16.5	66.5	8.2	18.0	29.4	13.4	7.7
	生まれてからずっと	39	12.8	17.9	2.6	7.7	17.9	69.2	7.7	20.5	35.9	25.6	7.7
家族構成	単身世帯	47	25.5	25.5	25.5	6.4	10.6	63.8	10.6	31.9	27.7	10.6	4.3
	一世代世帯	150	26.0	25.3	14.7	8.7	16.0	60.0	10.7	27.3	27.3	18.7	9.3
	二世帯世帯	268	21.3	24.3	9.7	9.7	11.2	64.9	4.5	26.9	28.0	16.8	5.2
	三世帯世帯	29	17.2	17.2	6.9	13.8	17.2	82.8	10.3	24.1	24.1	6.9	3.4
	その他	5	-	60.0	20.0	-	20.0	40.0	20.0	-	60.0	-	20.0

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため単純な比較はできないが、過去に上位3位までに入っていた「道路や下水道などの都市基盤が整っていない」や「福祉や保健サービスが充実していない」などの比率が低下している。

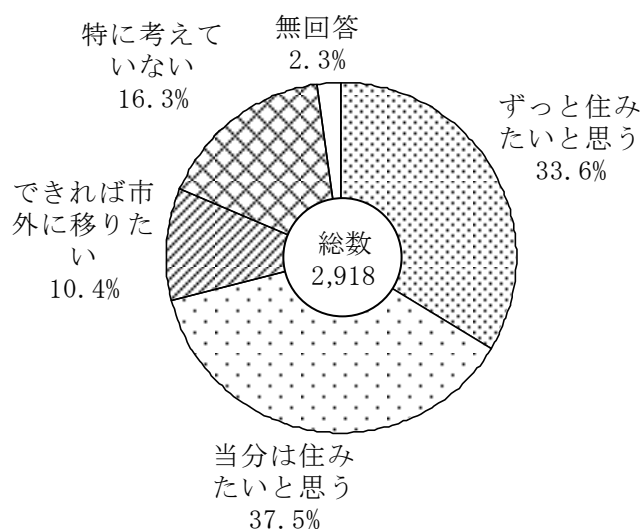
単位:%

	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
交通の便が悪い	63.2	63.9	(1)	65.2	(1)	63.1	(1)	58.1	(1)
買物など日常生活が不便である	27.9	25.6	(5)	29.7	(5)	42.1	(4)	35.6	(4)
公共施設が整っていない	27.3	30.7	(4)	31.8	(4)	43.3	(3)	37.2	(3)
道路や下水道などの都市基盤が整っていない	24.8	32.8	(3)	36.9	(2)	57.1	(2)	49.7	(2)
福祉や保健サービスが充実していない	22.5	38.9	(2)	32.3	(3)	33.3	(5)	29.8	(5)
畑や雑木林が減少し自然環境が悪い	13.2	11.8	(9)	12.0	(8)	-	-	-	-
防犯や防災などの安全な生活環境が整っていない	12.6	13.4	(8)	18.2	(6)	-	-	-	-
教育、生涯学習などが充実していない	9.1	17.3	(6)	10.4	(9)	-	-	-	-
近所づきあいがうまくいっていない (地域住民の連帯感がない)	7.8	7.4	(10)	5.1	(10)	4.0	(10)	5.2	(10)
教育環境が悪い	-	-	-	-	-	25.0	(6)	15.2	(8)
まちがごみごみしている	-	-	-	-	-	19.4	(8)	19.4	(6)
地価や家賃が高い	-	-	-	-	-	15.5	(9)	11.0	(9)
その他	16.1	16.1	(7)	17.1	(7)	19.7	(7)	17.8	(7)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

(4) 定住意向

問2 あなたは、今後も新座市に住みたいと思いますか。それとも住みたいとは思いませんか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

定住意向については、「当分は住みたいと思う」（37.5%）の比率が最も高く、「ずっと住みたいと思う」（33.6%）を合わせた『住みたいと思う（合計）』は70.1%と7割以上を占める。一方、「できれば市外に移りたい」（10.4%）は1割程度にとどまっている。

■属性別の傾向■

【性別】「ずっと住みたいと思う」との回答比率は、男性の方が比率が高い。

【性・年齢】「ずっと住みたいと思う」との回答比率は、男女ともに年齢層が上がるほど上昇する傾向がみられる。「できれば市外に移りたい」は、〈女・20歳代〉で21.2%と比率が高い。

【居住地域】〈北西地域〉で「ずっと住みたいと思う」の比率が39.4%と高い。一方、〈南西地域〉、〈東部地域〉、〈南部地域〉では30%前後と比率が低い。

【居住年数】「ずっと住みたいと思う」の比率は、〈20年以上〉及び〈生まれてからずっと〉では40%以上と高いのに対し、20年未満の層では20%前後と低い。

単位：%

	ずっと住みたいと思う	当分は住みたいと思う	できれば市外に移りたい	特に考えていない	無回答
全体(2,918)	33.6	37.5	10.4	16.3	2.3

【性別】

男性(1,131)	38.0	36.3	8.6	15.1	1.9
女性(1,673)	31.3	38.7	11.4	16.1	2.6
回答しない(47)	14.9	34.0	14.9	36.2	

【性・年齢】

男・20歳代(80)	12.5	41.3	12.5	32.5	1.3
男・30歳代(130)	25.4	49.2	9.2	14.6	1.5
男・40歳代(210)	28.6	43.3	11.4	15.2	1.4
男・50歳代(157)	33.8	45.9	7.0	11.5	1.9
男・60歳代(261)	43.7	31.4	9.2	14.6	1.1
男・70歳以上(301)	54.5	23.9	5.3	13.0	3.3
女・20歳代(99)	11.1	48.5	21.2	19.2	
女・30歳代(294)	19.0	49.7	12.6	17.7	1.0
女・40歳代(347)	25.9	42.1	12.1	18.4	1.4
女・50歳代(232)	25.4	47.4	10.3	15.1	1.7
女・60歳代(354)	37.3	34.5	9.6	15.5	3.1
女・70歳以上(344)	50.6	21.5	9.3	12.8	5.8
回答しない(47)	14.9	34.0	14.9	36.2	

【居住地域】

北東地域(696)	35.5	41.1	5.7	15.5	2.2
北西地域(404)	39.4	33.9	7.9	16.6	2.2
東部地域(235)	31.1	37.4	14.0	15.3	2.1
中央地域(282)	35.1	40.4	7.8	13.5	3.2
西部地域(185)	33.5	40.5	10.8	14.1	1.1
南部地域(733)	31.5	35.9	13.1	16.8	2.7
南西地域(309)	29.1	35.0	15.2	19.1	1.6

【居住年数】

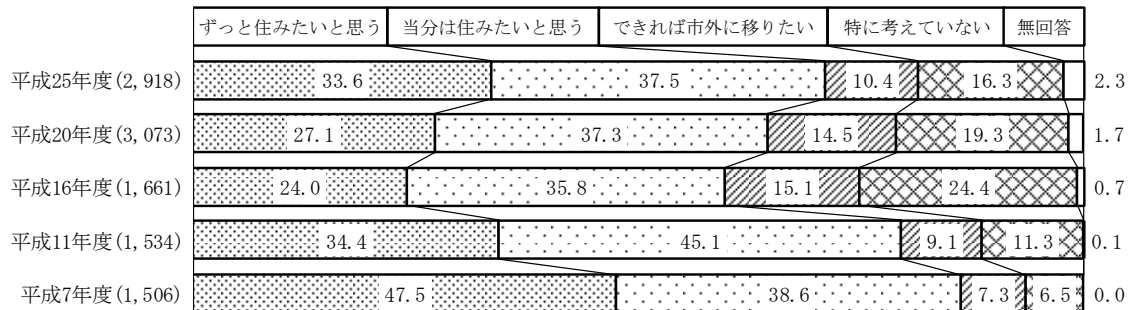
3年未満(210)	21.0	49.0	13.8	14.8	1.4
3以上5年未満(158)	22.2	41.8	17.1	17.7	1.3
5以上10年未満(283)	18.7	50.9	9.2	19.8	1.4
10以上15年未満(276)	22.5	43.5	12.7	18.1	3.3
15以上20年未満(289)	22.1	46.0	10.4	19.0	2.4
20年以上(1,350)	43.0	31.0	9.0	14.6	2.4
生まれてからずっと(281)	43.4	30.6	8.5	14.9	2.5

【家族構成】

単身世帯(268)	33.2	35.1	13.4	15.7	2.6
一世代世帯(896)	36.9	34.3	10.0	17.0	1.8
二世代世帯(1,436)	31.3	40.7	10.2	15.8	2.0
三世代世帯(209)	38.3	36.4	8.1	13.9	3.3
その他(26)	30.8	30.8	11.5	15.4	11.5

■経年比較■

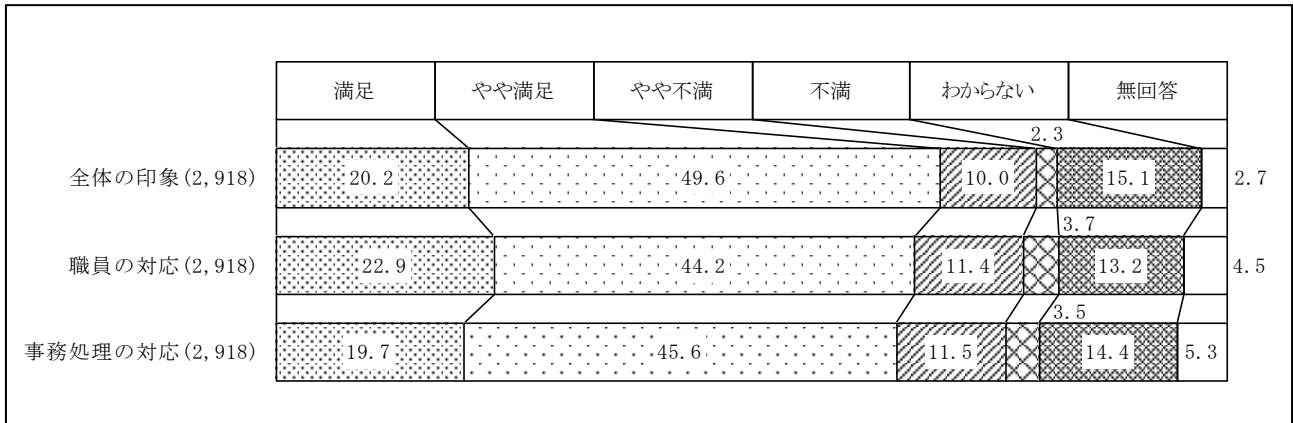
「ずっと住みたいと思う」は、平成 16 年度に大幅に比率が低下しているものの、それ以降は上昇傾向にある。一方、「できれば市外に移りたい」や「特に考えていない」は平成 16 年度以降、低下傾向にある。



2 市の窓口サービスについて

(1) 窓口サービスの評価

問3 市の窓口サービスは、いかがですか。それぞれについて次の中から1つずつ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

①全体の印象

全体の印象では、「やや満足」(49.6%)がほぼ半数を占めており、「満足」(20.2%)と合わせた『満足(合計)』は69.8%に達している。一方、「やや不満」(10.0%)と「不満」(2.3%)を合わせた『不満(合計)』は12.3%となっている。

②職員の対応

職員の対応では、「やや満足」(44.2%)の比率が最も高く、「満足」(22.9%)と合わせた『満足(合計)』は67.1%となっている。一方、「やや不満」(11.4%)と「不満」(3.7%)を合わせた『不満(合計)』は15.1%となっている。

③事務処理の対応

事務処理の対応では「やや満足」(45.6%)の比率が最も高く、「満足」(19.7%)と合わせた『満足(合計)』は65.3%となっている。一方、「やや不満」(11.5%)と「不満」(3.5%)を合わせた『不満(合計)』は14.8%となっている。

■属性別の傾向■

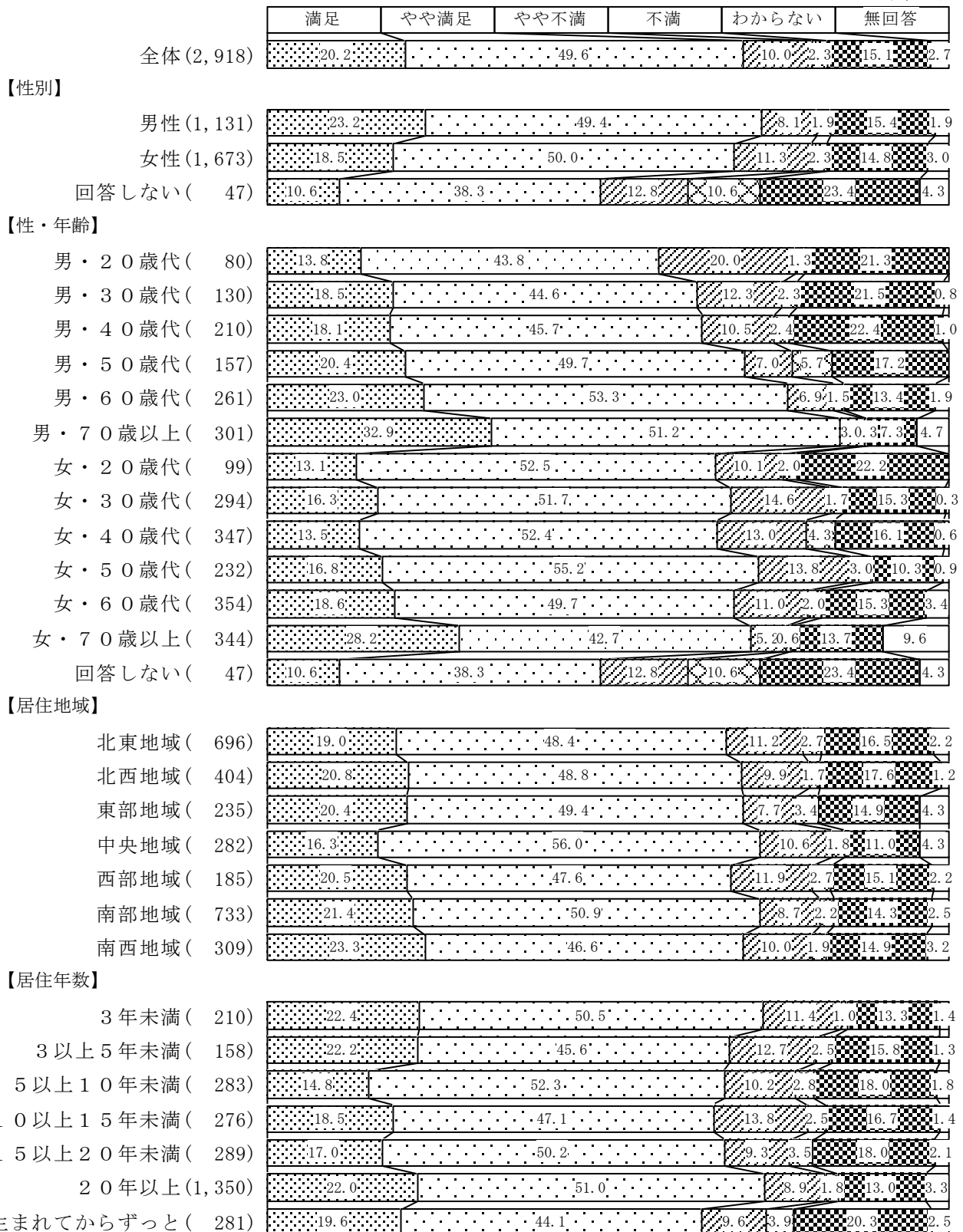
①全体の印象

【性別】男性の方が「満足」との回答比率が高い。

【性・年齢】男性で、「満足」と「やや満足」の合計である『満足(合計)』が、年齢層が上がるほど上昇する傾向がみられる。

【居住年数】5年以上20年未満の層に比べて、5年未満の比較的最近転入してきた層で「満足」の比率が高くなっており、この5年間で窓口サービスが改善されたことの反映とみることができる。

単位：%



②職員の対応

【性別】「①全体の印象」同様、男性の方が「満足」の回答比率が高い。

【性・年齢】男性の60歳代以上で、「満足」と「やや満足」の合計である『満足（合計）』が70%台後半と比率が高い。

【居住年数】「①全体の印象」同様、5年以上20年未満の層に比べ、5年未満の比較的最近転入してきた層で「満足」の比率が高くなっており、この5年間で窓口サービスが改善されたことの反映とみることができる。

単位：%

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全体 (2,918)	22.9	44.2	11.4	3.7	13.2	4.5

【性別】

男性 (1,131)	26.2	43.9	8.7	3.3	14.5	3.4
女性 (1,673)	21.0	44.7	13.2	3.8	12.3	4.9
回答しない (47)	12.8	31.9	17.0	14.9	17.0	6.4

【性・年齢】

男・20歳代 (80)	21.3	36.3	12.5	6.3	23.8	
男・30歳代 (130)	20.8	42.3	12.3	3.1	19.2	2.3
男・40歳代 (210)	18.1	41.4	11.4	5.2	22.4	1.4
男・50歳代 (157)	21.7	45.2	10.2	3.8	17.2	1.9
男・60歳代 (261)	26.4	50.6	7.7	3.1	10.7	1.5
男・70歳以上 (301)	37.5	41.2	4.7	3.6	9.0	
女・20歳代 (99)	16.2	48.5	12.1	4.0	19.2	
女・30歳代 (294)	18.0	49.3	12.9	6.1	12.6	1.0
女・40歳代 (347)	17.0	45.5	17.0	4.3	15.0	1.2
女・50歳代 (232)	19.4	47.4	16.4	3.4	10.8	2.6
女・60歳代 (354)	23.2	43.2	13.3	4.5	9.3	6.5
女・70歳以上 (344)	28.2	39.0	7.6	6.6	11.6	13.1
回答しない (47)	12.8	31.9	17.0	14.9	17.0	6.4

【居住地域】

北東地域 (696)	21.0	45.5	12.1	3.9	13.8	3.7
北西地域 (404)	25.0	40.1	13.4	4.0	14.1	3.5
東部地域 (235)	20.9	46.4	10.2	4.3	12.3	6.0
中央地域 (282)	19.1	48.2	13.5	4.3	8.9	6.0
西部地域 (185)	22.2	44.9	11.9	4.9	13.0	3.2
南部地域 (733)	24.6	44.9	9.5	3.1	13.4	4.5
南西地域 (309)	27.2	39.5	10.7	2.9	15.5	4.2

【居住年数】

3年未満 (210)	26.2	48.1	9.0	4.3	11.4	1.0
3以上5年未満 (158)	24.7	42.4	11.4	5.1	15.2	1.3
5以上10年未満 (283)	18.0	48.1	12.4	5.3	13.8	2.5
10以上15年未満 (276)	18.5	44.6	14.9	4.3	14.5	3.3
15以上20年未満 (289)	20.1	42.6	13.5	2.8	17.6	3.5
20年以上 (1,350)	25.2	44.1	10.8	3.0	11.0	5.9
生まれてからずっと (281)	21.0	40.6	10.3	5.7	18.1	4.3

③事務処理の対応

【性別】「①全体の印象」及び「②職員の対応」同様、男性の方が「満足」の回答比率が高い。

【性・年齢】「満足」と「やや満足」の合計である『満足（合計）』の比率は、男性で、年齢層が上がるほど上昇する傾向がみられる。

【居住年数】「①全体の印象」及び「②職員の対応」同様、5年以上20年未満の層に比べ、5年未満の比較的最近転入してきた層で「満足」の比率が高くなっており、この5年間で窓口サービスが改善されたことの反映とみることができる。

単位：%

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
全体 (2,918)	19.7	45.6	11.5	3.5	14.4	5.3

【性別】

男性 (1,131)	22.3	44.9	9.7	3.0	16.2	3.9
女性 (1,673)	18.3	46.3	12.8	3.4	13.3	5.9
回答しない (47)	6.4	40.4	14.9	14.9	17.0	6.4

【性・年齢】

男・20歳代 (80)	16.3	40.0	10.0	6.3	27.5	
男・30歳代 (130)	17.7	43.8	11.5	3.8	20.0	3.1
男・40歳代 (210)	14.8	42.4	15.2	3.3	23.3	1.0
男・50歳代 (157)	19.7	44.6	8.3	6.4	19.1	1.9
男・60歳代 (261)	23.4	48.3	10.7	2.3	12.6	2.7
男・70歳以上 (301)	31.6	45.2	5.0	7.7	7.6	10.0
女・20歳代 (99)	14.1	55.6	6.1	3.0	21.2	
女・30歳代 (294)	18.7	45.9	14.3	4.8	15.0	1.4
女・40歳代 (347)	15.0	47.6	16.7	4.0	15.6	1.2
女・50歳代 (232)	16.8	51.3	15.1	2.6	11.2	3.0
女・60歳代 (354)	18.9	44.9	13.6	4.5	10.7	7.3
女・70歳以上 (344)	23.0	41.0	7.0	0.9	11.6	16.6
回答しない (47)	6.4	40.4	14.9	14.9	17.0	6.4

【居住地域】

北東地域 (696)	17.5	46.1	14.1	3.2	15.4	3.7
北西地域 (404)	20.8	43.1	12.1	3.7	15.6	4.7
東部地域 (235)	20.4	41.7	11.9	4.7	13.6	7.7
中央地域 (282)	16.7	51.1	11.7	2.8	9.6	8.2
西部地域 (185)	20.0	48.1	5.4	5.4	16.2	4.9
南部地域 (733)	21.1	45.8	11.3	3.1	13.8	4.8
南西地域 (309)	22.3	45.0	8.4	2.6	16.8	4.9

【居住年数】

3年未満 (210)	23.8	46.7	10.0	3.8	13.3	2.4
3以上5年未満 (158)	22.8	45.6	12.0	2.5	15.8	1.3
5以上10年未満 (283)	16.6	48.4	12.0	3.5	16.6	2.8
10以上15年未満 (276)	16.3	47.1	13.8	3.3	16.3	3.3
15以上20年未満 (289)	15.2	43.3	15.2	3.8	18.0	4.5
20年以上 (1,350)	21.2	46.0	11.0	2.9	11.9	7.0
生まれてからずっと (281)	18.5	42.3	8.9	6.0	19.6	4.6

■経年比較■

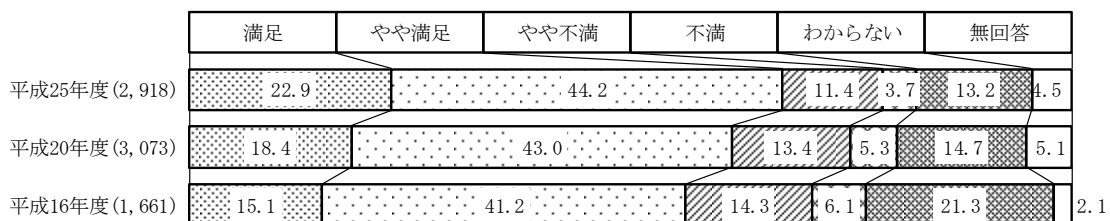
①全体の印象

過去の調査と比較すると、『満足(合計)』（「満足」と「やや満足」の合計）の比率は、平成16年度の57.1%から69.8%へと12.7ポイント上昇している。



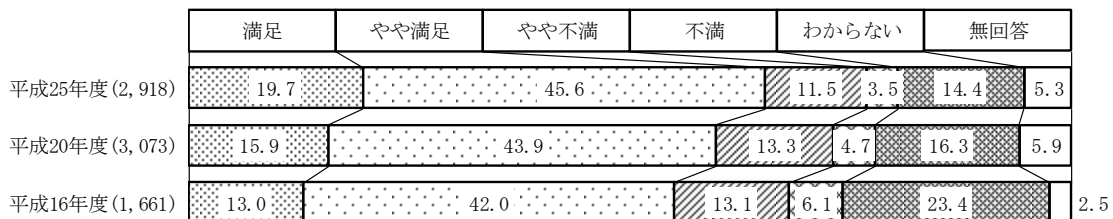
②職員の対応

過去の調査と比較すると、『満足(合計)』（「満足」と「やや満足」の合計）の比率は、平成16年度の55.3%から67.1%へと11.8ポイント上昇している。



③事務処理の対応

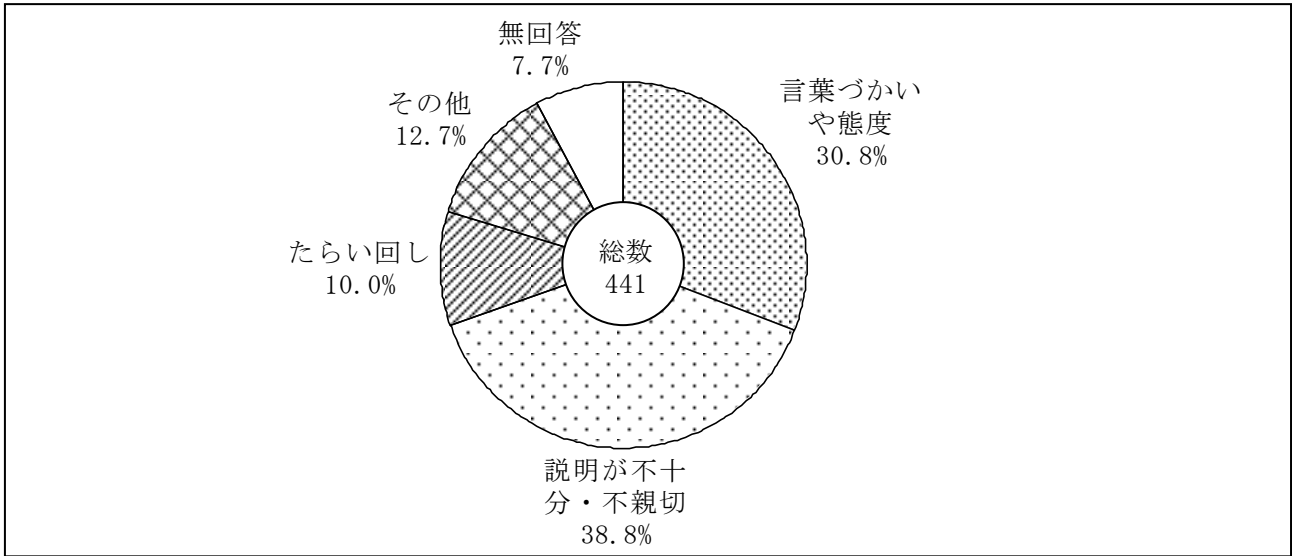
過去の調査と比較すると、『満足(合計)』（「満足」と「やや満足」の合計）の比率は、平成16年度の55.0%から65.3%へと10.3ポイント上昇している。



(2) 職員の対応を不満に思う理由

問3-1 問3(2)で「3 やや不満」又は「4 不満」と選んだ方にうかがいます。

職員の対応のどういう点が不満ですか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

問3で、職員の対応に「やや不満」又は「不満」と回答した方は441人である。

職員の対応で不満が最も多いのは、「説明が不十分・不親切」(38.8%)であり、「言葉づかいや態度」(30.8%)も3割台でこれに続いている。以下、「その他」(12.7%)、「たらい回し」(10.0%)の順となっている。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、不満とする人が多い「説明が不十分・不親切」及び「言葉づかいや態度」の比率は低下する傾向にあるが、「たらい回し」は上昇している。

	言葉づかいや態度	説明が不十分・不親切	たらい回し	その他	無回答
平成25年度(2,918)	30.8	38.8	10.0	12.7	7.7
平成20年度(3,073)	33.2	40.2	9.0	13.9	3.7
平成16年度(1,661)	38.1	42.5	9.1	10.0	0.3

■属性別の傾向■

性別以外の属性別では、サンプル数が少ないため分析を行わない。

【性別】男性で「説明が不十分・不親切」の比率が44.4%と高い。

単位：％

	言葉づかいや態度	説明が不十分・不親切	たらい回し	その他	無回答
全体(441)	30.8	38.8	10.0	12.7	7.7

【性別】

男性(135)	31.9	44.4	11.1	6.7	5.9
女性(285)	29.8	37.9	9.5	15.4	7.4
回答しない(15)	33.3	20.0	6.7	20.0	20.0

【性・年齢】

男・20歳代(15)	60.0	33.3	6.7	0.0	0.0
男・30歳代(20)	45.0	30.0	15.0	5.0	5.0
男・40歳代(35)	37.1	34.3	8.6	2.9	17.1
男・50歳代(22)	27.3	63.6	9.1	0.0	0.0
男・60歳代(28)	7.1	50.0	21.4	17.9	3.6
男・70歳以上(18)	27.8	50.0	5.6	11.1	5.6
女・20歳代(16)	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0
女・30歳代(56)	33.9	33.9	10.7	16.1	5.4
女・40歳代(74)	24.3	35.1	12.2	16.2	12.2
女・50歳代(46)	34.8	39.1	6.5	13.0	6.5
女・60歳代(63)	23.8	42.9	11.1	14.3	7.9
女・70歳以上(28)	21.4	50.0	7.1	17.9	3.6
回答しない(15)	33.3	20.0	6.7	20.0	20.0

【居住地域】

北東地域(111)	31.5	44.1	8.1	5.4	10.8
北西地域(70)	35.7	40.0	8.6	8.6	7.1
東部地域(34)	20.6	47.1	8.8	20.6	2.9
中央地域(50)	34.0	28.0	8.0	24.0	6.0
西部地域(31)	38.7	29.0	6.5	19.4	6.5
南部地域(93)	25.8	39.8	16.1	11.8	6.5
南西地域(42)	28.6	38.1	9.5	14.3	9.5

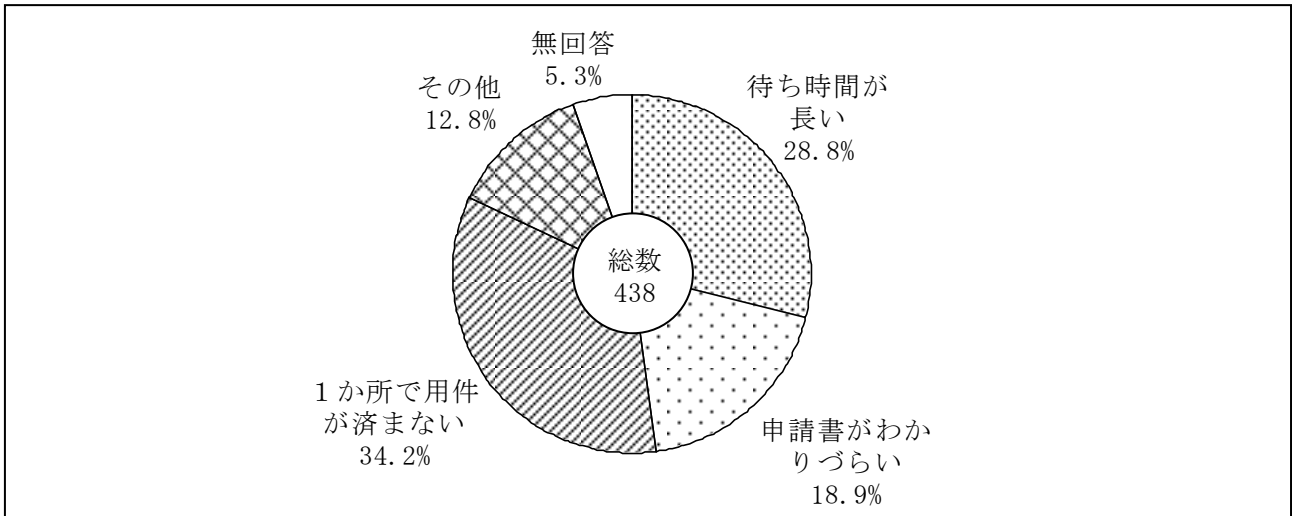
【居住年数】

3年未満(28)	28.6	46.4	7.1	17.9	0.0
3以上5年未満(26)	34.6	46.2	3.8	15.4	0.0
5以上10年未満(50)	42.0	30.0	14.0	10.0	4.0
10以上15年未満(53)	26.4	28.3	11.3	17.0	17.0
15以上20年未満(47)	27.7	36.2	10.6	14.9	10.6
20年以上(186)	25.8	45.2	10.2	11.8	7.0
生まれてからずっと(45)	44.4	33.3	6.7	6.7	8.9

(3) 事務処理の対応を不満に思う理由

問3-2 問3(3)で「3 やや不満」又は「4 不満」と選んだ方にうかがいます。

事務処理の対応のどういう点が不満ですか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

問3で、事務処理の対応に「やや不満」又は「不満」と回答した方は438人である。

事務処理の対応で最も不満が多いのは、「1か所で用件が済まない」(34.2%)であり、続く「待ち時間が長い」(28.8%)も3割弱と比率が高い。以下、「申請書がわかりづらい」(18.9%)、「その他」(12.8%)と続いている。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、「1か所で用件が済まない」などは比率が低下している一方、「その他」は比率が上昇している。「申請書がわかりづらい」、「待ち時間が長い」はほぼ横ばいとなっている。

	待ち時間が長い	申請書がわかりづらい	1か所で用件が済まない	その他	無回答
平成25年度(2,918)	28.8	18.9	34.2	12.8	5.3
平成20年度(3,073)	28.8	18.6	36.3	11.8	4.5
平成16年度(1,661)	30.2	18.2	41.2	10.0	3.1

■属性別の傾向■

性別以外の属性別では、サンプル数が少ないため分析を行わない。

【性別】男性で「待ち時間が長い」(31.9%)や「申請書がわかりづらい」(21.5%)の比率が高い。

単位：％

	待ち時間が長い	申請書がわかりづらい	1か所で用件が済まない	その他	無回答
全体(438)	28.8	18.9	34.2	12.8	5.3

【性別】

男性(144)	31.9	21.5	36.1	7.6	2.8
女性(271)	26.9	18.5	35.1	14.0	5.5
回答しない(14)	28.6	7.1	7.1	42.9	14.3

【性・年齢】

男・20歳代(13)	53.8	7.7	38.5	0.0	0.0
男・30歳代(20)	45.0	15.0	30.0	10.0	0.0
男・40歳代(39)	30.8	23.1	33.3	5.1	7.7
男・50歳代(23)	39.1	17.4	17.4	21.7	4.3
男・60歳代(34)	20.6	29.4	50.0	0.0	0.0
男・70歳以上(17)	11.8	23.5	41.2	17.6	5.9
女・20歳代(9)	22.2	22.2	33.3	11.1	11.1
女・30歳代(56)	21.4	17.9	41.1	16.1	3.6
女・40歳代(72)	29.2	25.0	29.2	15.3	1.4
女・50歳代(41)	24.4	14.6	41.5	14.6	4.9
女・60歳代(64)	37.5	18.8	26.6	12.5	4.7
女・70歳以上(27)	14.8	7.4	51.9	7.4	18.5
回答しない(14)	28.6	7.1	7.1	42.9	14.3

【居住地域】

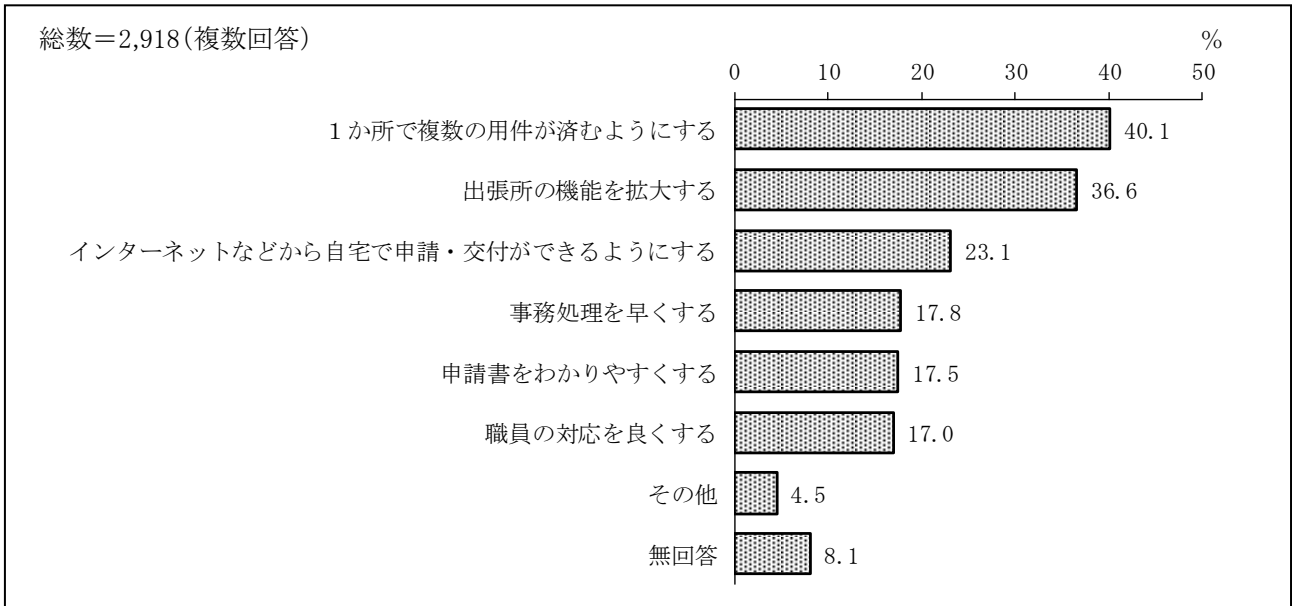
北東地域(120)	28.3	21.7	37.5	8.3	4.2
北西地域(64)	26.6	17.2	32.8	17.2	6.3
東部地域(39)	28.2	20.5	35.9	10.3	5.1
中央地域(41)	29.3	17.1	31.7	22.0	0.0
西部地域(20)	40.0	15.0	15.0	20.0	10.0
南部地域(106)	32.1	17.0	34.0	10.4	6.6
南西地域(34)	17.6	20.6	47.1	11.8	2.9

【居住年数】

3年未満(29)	44.8	10.3	27.6	13.8	3.4
3以上5年未満(23)	34.8	21.7	39.1	4.3	4.3
5以上10年未満(44)	20.5	15.9	50.0	13.6	0.0
10以上15年未満(47)	25.5	23.4	36.2	10.6	4.3
15以上20年未満(55)	29.1	16.4	25.5	21.8	7.3
20年以上(188)	26.6	20.2	36.2	10.6	6.4
生まれてからずっと(42)	33.3	21.4	23.8	16.7	4.8

(4) 窓口サービスへの要望

問4 あなたは、窓口サービスに対して、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

窓口サービスへの要望については、「1か所で複数の用件が済むようにする」(40.1%)の比率が最も高く、「出張所の機能を拡大する」(36.6%)がこれに続いている。以下、「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」(23.1%)、「事務処理を早くする」(17.8%)、「申請書をわかりやすくする」(17.5%)、「職員の対応を良くする」(17.0%)の順となっている。

■経年比較■

平成20年度調査と比較すると、上位3位の比率に大きな変動はないが、「申請書をわかりやすくする」や「職員の対応を良くする」などの比率は低下傾向にある。

単位:%

	平成25年度	平成20年度		平成16年度	
		比率	順位	比率	順位
1か所で複数の用件が済むようにする	40.1	41.0	(1)	45.2	(1)
出張所の機能を拡大する	36.6	36.0	(2)	31.0	(2)
インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする	23.1	22.5	(3)	18.9	(5)
事務処理を早くする	17.8	19.4	(6)	24.9	(3)
申請書をわかりやすくする	17.5	20.1	(4)	16.9	(6)
職員の対応を良くする	17.0	19.8	(5)	21.9	(4)
その他	4.5	5.1	(7)	4.8	(7)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】「1か所で複数の用件が済むようにする」は、女性で比率が高く、「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」は、男性で比率が高い。

【性・年齢】男女ともに、「インターネットなどから自宅で申請・交付ができるようにする」は、年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。また、「1か所で複数の用件が済むようにする」は、男性で、年齢層が上がるほど比率が高くなる傾向がみられる。

【居住地域】〈中央地域〉及び〈西部地域〉で「出張所の機能を拡大する」の比率が20%台と低い。

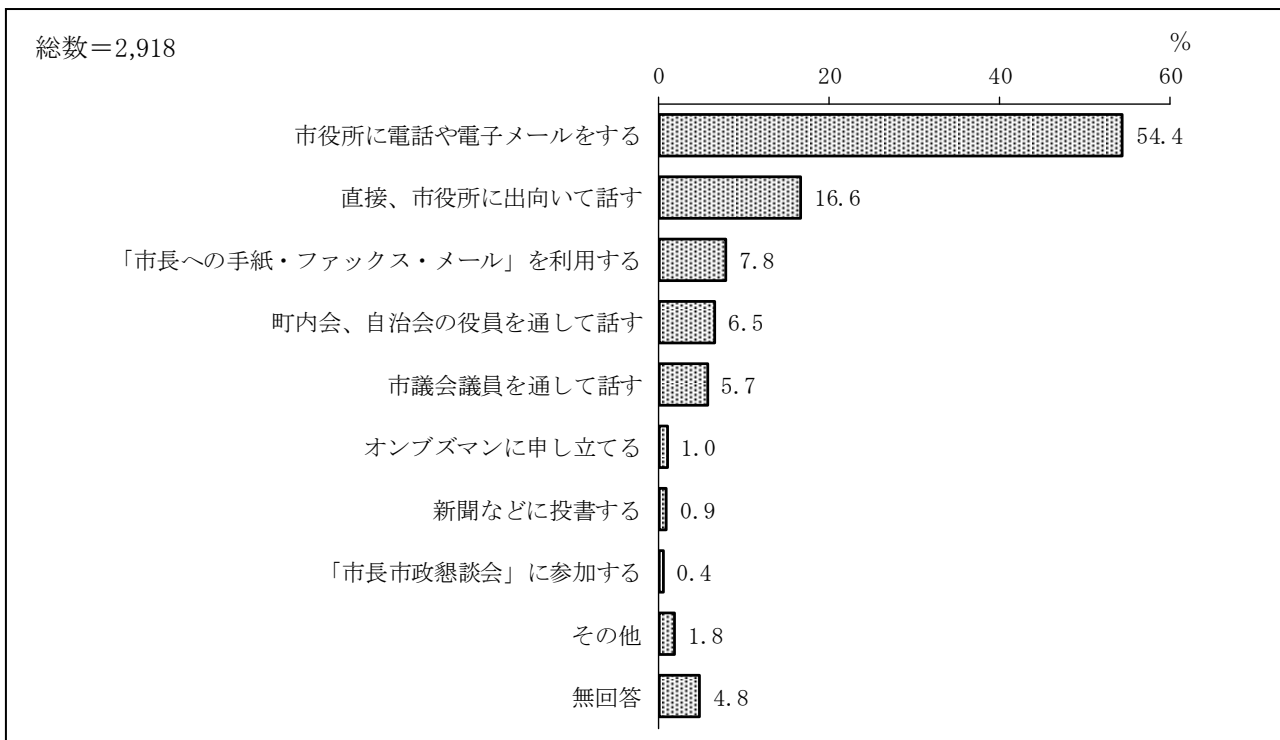
		全体 (総数)	職員の 対応を良くする	事務 処理を早くする	1 か所 で複 数の 用件 が済 むよ うに する	申 請書 をわ かり やす くす る	イン ター ネッ トな どか ら自 宅で 申請 ・交 付が でき るよ うに する	出 張所 の機 能を 拡大 する	そ の 他	無 回 答
全体		2,918	17.0	17.8	40.1	17.5	23.1	36.6	4.5	8.1
性	男性	1,131	15.9	21.0	37.4	16.9	26.1	35.5	4.7	6.5
	女性	1,673	17.5	15.8	42.6	18.0	21.4	37.8	4.1	8.9
性・ 年 齢	男・20歳代	80	20.0	23.8	26.3	11.3	42.5	32.5	3.8	3.8
	男・30歳代	130	13.8	21.5	32.3	15.4	41.5	34.6	3.1	3.8
	男・40歳代	210	17.1	15.7	32.4	16.2	38.1	37.6	4.8	6.7
	男・50歳代	157	16.6	20.4	33.8	15.9	37.6	33.1	5.7	1.9
	男・60歳代	261	15.7	19.9	40.6	18.8	19.2	40.6	3.8	8.0
	男・70歳以上	301	14.6	24.3	44.9	18.3	6.3	31.9	7.0	9.3
	女・20歳代	99	23.2	13.1	38.4	10.1	39.4	29.3	-	7.1
	女・30歳代	294	22.1	14.6	43.2	16.3	32.3	32.0	4.8	5.4
	女・40歳代	347	17.6	16.7	40.1	12.1	34.0	41.5	3.7	5.2
	女・50歳代	232	16.8	12.1	43.5	15.9	22.4	42.7	5.2	7.3
女・60歳代	354	15.5	18.9	46.9	21.2	8.2	41.8	5.1	9.0	
女・70歳以上	344	14.0	16.0	40.7	25.9	7.0	34.3	2.9	17.2	
居 住 地 域	北東地域	696	16.1	18.7	40.5	16.4	24.4	35.6	4.5	8.2
	北西地域	404	19.1	19.3	39.1	18.1	21.8	41.1	5.0	5.9
	東部地域	235	17.9	15.3	35.3	14.9	23.4	45.1	4.3	8.5
	中央地域	282	22.0	21.6	38.3	22.3	23.8	20.2	5.3	8.9
	西部地域	185	20.0	20.5	43.2	22.7	17.8	22.2	3.2	9.7
	南部地域	733	14.7	18.3	42.3	16.1	22.8	40.1	4.2	7.5
	南西地域	309	13.6	10.4	39.8	17.8	24.9	43.7	4.9	8.7
居 住 年 数	3年未満	210	18.6	15.7	38.6	12.4	31.9	38.1	2.9	5.7
	3以上5年未満	158	15.2	13.3	36.7	14.6	33.5	39.2	5.7	7.6
	5以上10年未満	283	19.4	16.3	42.8	13.1	31.4	35.0	3.9	5.7
	10以上15年未満	276	20.3	13.8	33.7	14.9	28.6	37.3	5.8	6.5
	15以上20年未満	289	12.8	18.0	35.3	15.6	30.1	38.4	6.6	6.9
	20年以上	1,350	16.1	19.6	43.0	20.6	14.8	37.1	4.4	9.2
	生まれてからずっと	281	18.5	18.9	39.1	18.1	29.5	33.1	3.2	8.2

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

3 広聴について

(1) 市政への苦情や要望の申出方法

問5 あなたは、もし市政に対して個人的に苦情や要望などをお申出になるとしたら、まずどのような方法を選びますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

市政への苦情や要望の申出方法については、「市役所に電話や電子メールをする」(54.4%)が半数以上を占め、最も比率が高い。以下、「直接、市役所に出向いて話す」(16.6%)、『「市長への手紙・ファックス・メール」を利用する』(7.8%)、「町内会、自治会の役員を通して話す」(6.5%)、「市議会議員を通して話す」(5.7%)の順となっている。

■属性別の傾向■

【性・年齢】「市役所に電話や電子メールをする」は、男女ともに年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。「直接、市役所に出向いて話す」は、60歳代以上の高年齢層で20%台と比率が高いほか、「町内会、自治会の役員を通して話す」でも、〈男・70歳以上〉、女性の60歳代以上では、10%以上と比較的比率が高くなっている。

【居住地域】〈中央地域〉及び〈西部地域〉で「直接、市役所に出向いて話す」の比率が20%台と高い。

	全体（総数）	市役所に電話や電子メールをする	直接、市役所に出向いて話す	オンブズマンに申し立てる	「市長市政懇談会」に参加する	「市長への手紙・ファックス・メール」を利用する	町内会、自治会の役員を通して話す	市議会議員を通して話す	新聞などに投書する	その他	無回答	
		(人)	(%)									
全体	2,918	54.4	16.6	1.0	0.4	7.8	6.5	5.7	0.9	1.8	4.8	
性	男性	1,131	54.0	19.4	1.1	0.6	6.6	6.1	5.5	1.1	1.6	4.1
	女性	1,673	55.6	14.5	0.8	0.4	8.4	6.8	5.8	0.7	1.8	5.1
性・年齢	男・20歳代	80	65.0	12.5	-	-	6.3	5.0	2.5	5.0	2.5	1.3
	男・30歳代	130	67.7	12.3	-	0.8	10.8	2.3	1.5	0.8	3.1	0.8
	男・40歳代	210	67.6	11.4	1.4	-	6.7	2.4	6.2	1.0	0.5	2.9
	男・50歳代	157	60.5	13.4	1.3	0.6	7.6	5.7	7.0	1.3	0.6	1.9
	男・60歳代	261	47.5	25.7	1.9	0.8	5.7	5.0	5.4	0.8	1.9	5.4
	男・70歳以上	301	37.5	27.2	0.7	1.0	5.0	11.3	7.0	0.3	2.3	7.6
	女・20歳代	99	72.7	14.1	1.0	-	8.1	2.0	1.0	1.0	-	-
	女・30歳代	294	74.1	6.8	0.7	0.3	10.2	2.7	2.0	0.7	1.0	1.4
	女・40歳代	347	59.4	9.2	0.9	0.3	12.7	4.3	6.9	0.6	1.7	4.0
	女・50歳代	232	60.8	10.3	0.9	-	9.9	3.9	6.9	0.9	1.7	4.7
女・60歳代	354	43.5	22.9	0.8	0.3	7.1	10.2	5.9	0.6	2.3	6.5	
女・70歳以上	344	39.8	20.9	0.9	0.9	3.2	12.8	8.4	0.9	2.6	9.6	
居住地域	北東地域	696	56.5	15.4	1.9	0.6	8.9	4.5	5.3	1.1	1.3	4.6
	北西地域	404	58.4	16.3	0.5	0.7	6.4	5.4	5.2	0.5	1.2	5.2
	東部地域	235	55.7	11.9	0.9	0.9	7.7	8.1	6.4	1.3	2.1	5.1
	中央地域	282	44.0	22.3	0.7	0.7	8.2	6.7	8.5	0.7	3.2	5.0
	西部地域	185	49.7	23.2	1.1	-	8.6	3.8	3.8	2.2	2.2	5.4
	南部地域	733	53.9	17.1	0.7	0.3	7.5	8.7	5.7	0.8	1.4	4.0
	南西地域	309	59.9	12.6	0.3	-	7.4	6.8	4.5	-	2.9	5.5
居住年数	3年未満	210	66.7	13.8	1.0	0.5	9.0	2.4	1.4	1.4	1.4	2.4
	3以上5年未満	158	66.5	10.8	1.3	0.6	11.4	1.3	1.9	2.5	1.9	1.9
	5以上10年未満	283	58.3	13.1	1.1	-	11.0	3.5	3.9	1.4	2.5	5.3
	10以上15年未満	276	65.9	15.6	0.4	0.4	4.0	4.7	3.6	1.1	0.4	4.0
	15以上20年未満	289	52.9	15.9	0.7	-	12.1	4.8	6.9	0.3	1.4	4.8
	20年以上	1,350	48.0	19.4	1.1	0.6	6.2	9.3	7.0	0.6	2.1	5.7
	生まれてからずっと	281	59.4	13.5	0.7	0.7	8.9	5.0	6.8	0.7	1.8	2.5

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、上位3位は変わらないものの、「市役所に電話や電子メールをする」及び『「市長への手紙・ファックス・メール」を利用する』の比率が低下する一方、「直接、市役所に出向いて話す」の比率は上昇している。

単位:%

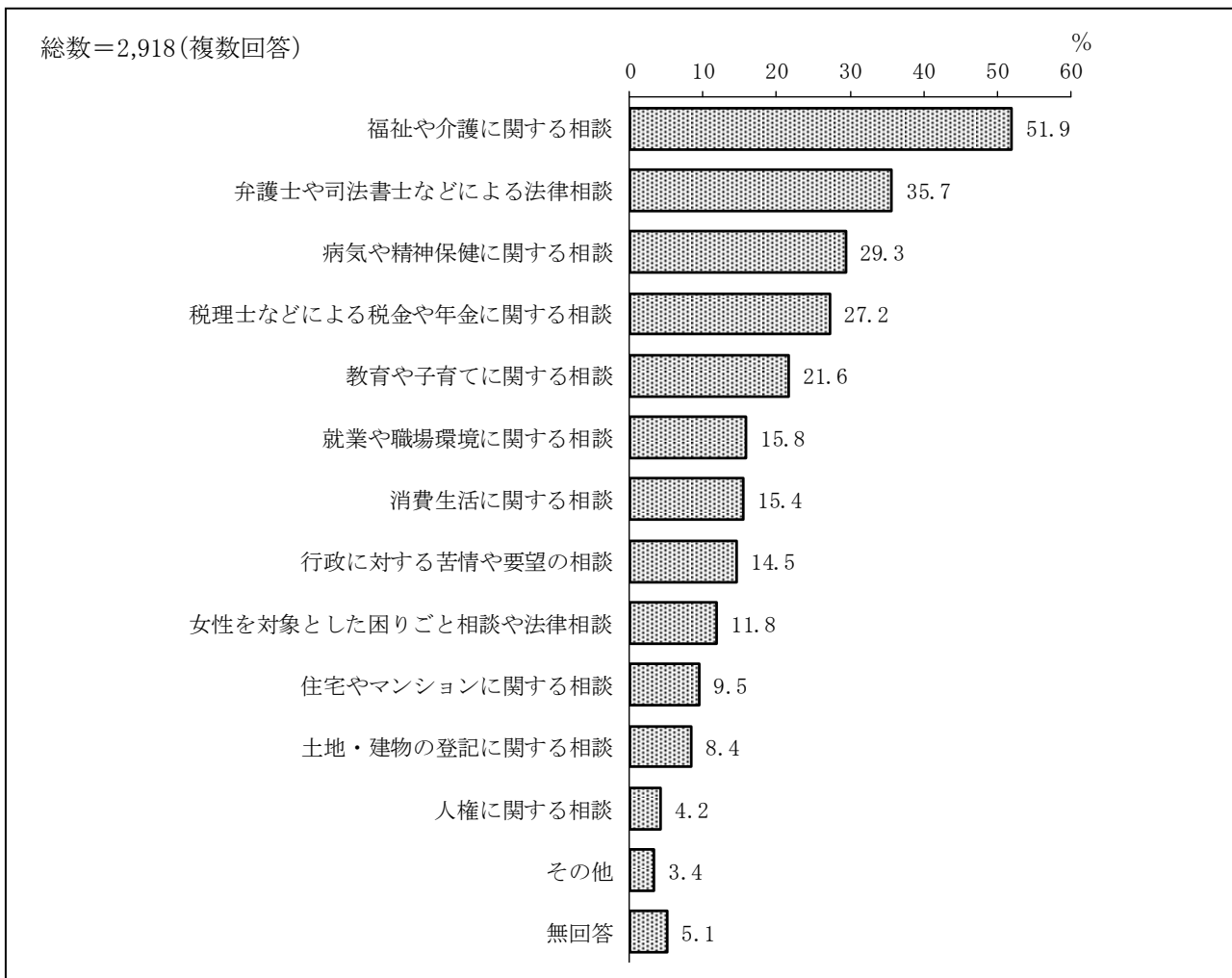
	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位
市役所に電話や電子メールをする	54.4	56.8	(1)	63.3	(1)	58.2	(1)
直接、市役所に出向いて話す	16.6	10.7	(3)	10.8	(2)	9.0	(3)
「市長への手紙・ファックス・メール」を利用する	7.8	11.6	(2)	10.3	(3)	9.6	(2)
町内会、自治会の役員を通して話す	6.5	4.9	(5)	4.9	(5)	5.3	(4)
市議会議員を通して話す	5.7	5.8	(4)	5.1	(4)	4.4	(5)
オンブズマンに申し立てる	1.0	1.2	(7)	1.0	(8)	1.4	(7)
新聞などに投書する	0.9	1.2	(7)	1.3	(7)	1.3	(8)
「市長市政懇談会」に参加する	0.4	0.5	(9)	0.2	(9)	0.5	(10)
近所の市職員に話し、担当課(者)へ伝えてもらう	-	-	-	0.0	(10)	1.8	(6)
その他	1.8	1.8	(6)	1.9	(6)	1.3	(8)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

4 市の相談窓口について

(1) 利用したい相談内容

問6 市では、専門家による様々な無料相談を行っていますが、あなたは、どのような相談を利用したい（又は充実してほしい）と思いますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

利用したい相談内容については、「福祉や介護に関する相談」(51.9%)が半数以上と、比率が最も高い。以下、「弁護士や司法書士などによる法律相談」(35.7%)、「病気や精神保健に関する相談」(29.3%)、「税理士などによる税金や年金に関する相談」(27.2%)、「教育や子育てに関する相談」(21.6%)の順となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成16年度の第1位の「弁護士や司法書士などによる法律相談」や平成20年度の第1位の「病気や精神保健に関する相談」は、比率が低下する傾向にある。

単位:%

	平成25年度	平成20年度		平成16年度	
		比率	順位	比率	順位
福祉や介護に関する相談	51.9	-	-	-	-
弁護士や司法書士などによる法律相談	35.7	37.5	(2)	53.9	(1)
病気や精神保健に関する相談	29.3	40.6	(1)	20.1	(3)
税理士などによる税金や年金に関する相談	27.2	30.5	(3)	42.6	(2)
教育や子育てに関する相談	21.6	23.3	(4)	12.6	(4)
就業や職場環境に関する相談	15.8	14.2	(7)	6.4	(8)
消費生活に関する相談	15.4	18.6	(6)	-	-
行政に対する苦情や要望の相談	14.5	18.9	(5)	9.9	(5)
女性を対象とした困りごと相談や法律相談	11.8	13.1	(9)	9.0	(7)
住宅やマンションに関する相談	9.5	13.3	(8)	9.1	(6)
土地・建物の登記に関する相談	8.4	8.1	(10)	-	-
人権に関する相談	4.2	6.6	(11)	-	-
交通事故に関する相談	-	-	-	4.0	(10)
その他	3.4	4.2	(12)	5.0	(9)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

- 【性別】「福祉や介護に関する相談」や「教育や子育てに関する相談」、「女性を対象とした困りごと相談や法律相談」は、女性の比率が男性に比べて高い。
- 【性・年齢】「福祉や介護に関する相談」は、男女ともに年齢層が上がるほど比率が上昇する傾向がみられる一方、「教育や子育てに関する相談」では30歳代を中心とする若年層で比率が高くなっている。また、「税理士などによる税金や年金に関する相談」は、男女ともに、50歳代で30%以上と比率が高い。
- 【職業】〈教員・公務員〉で「教育や子育てに関する相談」の比率が47.9%と高い。また、〈パートタイマーなど〉や〈学生〉で、「就業や職場環境に関する相談」の比率が高くなっている。

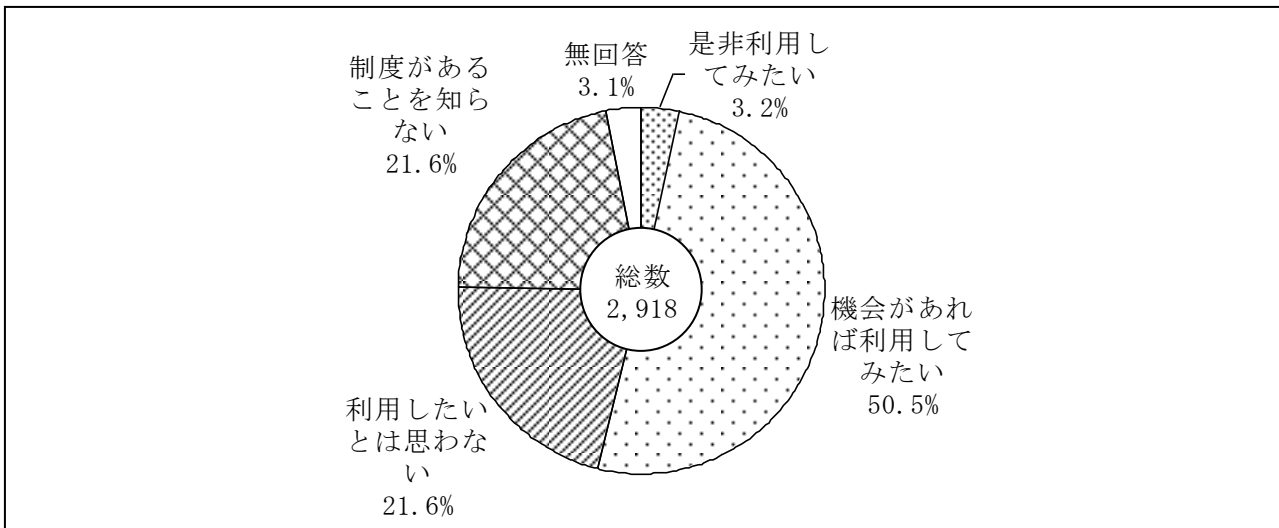
	全体 (総数)	弁護士や司法書士などによる法律相談	人権に関する相談	行政に対する苦情や要望の相談	税理士などによる税金や年金に関する相談	土地・建物の登記に関する相談	住宅やマンションに関する相談	女性を対象とした困りごと相談や法律相談	消費生活に関する相談	就業や職場環境に関する相談	福祉や介護に関する相談	教育や子育てに関する相談	病気や精神保健に関する相談	その他	無回答	
		(人)	(%)													
全体	2,918	35.7	4.2	14.5	27.2	8.4	9.5	11.8	15.4	15.8	51.9	21.6	29.3	3.4	5.1	
性	男性	1,131	36.9	4.6	17.1	28.3	9.7	10.3	2.5	14.6	14.9	48.5	16.2	29.2	4.2	6.4
	女性	1,673	34.4	3.6	12.6	26.0	7.5	8.8	18.1	15.7	16.4	54.3	25.8	29.7	2.5	4.3
性・年齢	男・20歳代	80	32.5	6.3	8.8	25.0	15.0	13.8	1.3	18.8	43.8	30.0	21.3	30.0	3.8	1.3
	男・30歳代	130	40.8	4.6	14.6	31.5	16.2	19.2	6.2	23.8	21.5	30.8	40.8	29.2	3.1	3.1
	男・40歳代	210	46.7	4.3	17.6	27.6	10.0	16.2	2.9	14.3	19.0	41.9	32.9	29.0	2.4	2.4
	男・50歳代	157	45.9	4.5	17.8	36.9	8.3	9.6	3.2	11.5	20.4	47.1	8.9	24.2	5.7	4.5
	男・60歳代	261	30.7	4.6	18.4	29.5	7.3	8.4	1.9	12.3	10.3	59.4	8.0	30.3	5.0	6.9
	男・70歳以上	301	30.2	5.0	18.6	23.9	8.6	4.0	1.3	13.6	3.7	57.1	3.3	31.6	5.0	12.3
	女・20歳代	99	37.4	1.0	13.1	27.3	7.1	8.1	29.3	20.2	31.3	24.2	48.5	34.3	1.0	3.0
	女・30歳代	294	24.8	2.7	10.2	23.8	5.1	12.9	23.8	16.7	27.9	29.9	67.0	25.9	1.0	2.4
	女・40歳代	347	42.4	4.3	13.5	29.7	6.6	9.5	21.9	17.3	23.1	50.7	38.3	30.8	1.4	2.9
	女・50歳代	232	44.8	3.0	15.1	32.8	5.6	9.9	23.3	13.4	17.7	61.2	11.6	27.6	3.4	3.9
	女・60歳代	354	31.6	5.4	13.3	27.1	8.8	6.8	11.0	13.3	8.8	68.1	5.4	31.1	4.5	5.1
	女・70歳以上	344	29.4	2.6	10.8	17.7	10.2	6.1	9.9	15.4	2.0	68.6	1.7	30.2	2.6	7.3
居住地	北東地域	696	38.5	3.9	14.4	29.7	7.3	11.4	12.1	14.9	16.7	47.1	23.0	30.0	2.4	4.2
	北西地域	404	34.7	4.2	13.1	26.7	7.9	9.4	10.4	14.6	13.1	51.5	19.1	31.4	3.5	5.2
	東部地域	235	30.2	6.4	15.7	20.4	8.1	6.4	11.5	15.7	16.2	57.9	26.0	31.5	4.3	5.5
	中央地域	282	35.8	3.2	17.7	25.2	7.1	6.0	14.2	16.0	17.0	51.8	22.7	24.1	4.6	6.7
	西部地域	185	31.4	4.3	17.8	26.5	11.4	10.3	14.6	18.9	14.1	55.1	23.2	30.3	3.8	5.4
	南部地域	733	34.5	4.2	14.2	27.0	8.6	10.4	10.4	15.6	16.5	53.1	19.2	28.0	3.1	5.3
	南西地域	309	37.9	3.2	11.7	29.8	10.7	8.7	13.9	12.9	16.2	53.7	23.6	31.7	2.9	4.9
居住年数	3年未満	210	30.0	3.8	9.5	24.8	5.2	10.5	13.8	17.6	23.8	33.8	46.2	26.7	2.4	5.2
	3以上5年未満	158	36.7	1.9	15.2	27.8	8.9	16.5	22.2	16.5	20.9	48.1	46.2	34.8	1.9	0.6
	5以上10年未満	283	34.6	3.9	10.6	25.8	9.2	13.8	15.9	13.8	22.3	41.0	45.9	32.9	2.8	1.8
	10以上15年未満	276	36.6	2.2	12.7	29.0	4.0	11.2	10.5	17.8	19.6	48.9	29.7	23.2	2.5	4.3
	15以上20年未満	289	39.8	3.5	16.6	28.0	5.2	7.6	11.8	14.2	13.1	48.4	13.8	30.8	3.5	3.8
	20年以上	1,350	34.1	4.4	16.1	26.6	9.0	7.9	9.6	15.0	10.9	60.6	9.6	30.5	4.1	6.1
	生まれてからずっと	281	42.0	6.8	14.2	30.2	14.9	8.9	13.2	14.9	24.6	42.7	24.9	24.9	2.1	7.1
職業	自営業	215	37.7	2.3	19.1	29.8	11.6	6.0	6.5	10.7	9.3	50.2	15.3	20.9	5.6	6.0
	会社員	693	41.8	3.6	14.7	29.9	8.7	14.7	10.1	15.9	19.8	43.9	28.4	28.1	2.0	3.9
	教員・公務員	119	38.7	3.4	16.0	27.7	7.6	10.1	9.2	20.2	16.8	43.7	47.9	26.9	2.5	1.7
	会社・団体等役員	38	31.6	5.3	26.3	31.6	13.2	15.8	10.5	13.2	10.5	57.9	18.4	34.2	7.9	5.3
	パートタイマーなど	424	39.2	4.0	13.4	32.1	5.2	7.3	19.8	20.0	25.5	54.0	26.9	30.0	2.4	3.3
	学生	45	42.2	4.4	8.9	33.3	20.0	11.1	13.3	20.0	31.1	40.0	13.3	28.9	4.4	4.4
	家事従事者	487	29.4	3.9	14.0	25.9	8.2	9.4	15.2	12.9	15.4	56.3	30.8	31.0	2.7	3.3
	無職	722	29.5	5.0	13.7	21.7	8.0	7.1	8.6	14.5	7.6	58.3	5.8	32.3	4.0	8.3
	その他	93	39.8	7.5	15.1	25.8	12.9	7.5	14.0	10.8	17.2	47.3	16.1	29.0	7.5	7.5

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

5 情報公開・個人情報保護制度について

(1) 情報公開制度の利用意向

問7 市では、市民の皆様の知る権利の保障として公文書の開示を求めることができる情報公開制度や、個人の権利利益を保護するための個人情報保護制度を設けていますが、あなたは、今後、情報公開制度を利用してみたいと思われませんか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

情報公開制度の利用意向については、「機会があれば利用してみたい」(50.5%)が半数以上と最も比率が高く、「是非利用してみたい」と合わせた『利用してみたい(合計)』は53.7%となっている。また、「利用したいとは思わない」(21.6%)、「制度があることを知らない」(21.6%)はそれぞれ2割程度となっている。

■経年比較■

前回の調査と比較すると、大きな変化はみられないが、「制度があることを知らない」の比率は前回調査から2.5ポイント上昇している。

	是非利用してみたい	機会があれば利用してみたい	利用したいとは思わない	制度があることを知らない	無回答
平成25年度(2,918)	3.2	50.5	21.6	21.6	3.1
平成20年度(3,073)	3.3	49.4	22.9	19.1	5.3

■属性別の傾向■

【性別】「是非利用してみたい」と「機会があれば利用してみたい」を合わせた『利用してみたい(合計)』は、男性の比率が女性に比べて高い。

【性・年齢】『利用してみたい(合計)』(「是非利用してみたい」と「機会があれば利用してみたい」の合計)は、男女ともに40～50歳代で比率が高い。

単位：%

	是非利用してみたい	機会があれば利用してみたい	利用したいとは思わない	制度があることを知らない	無回答
全体 (2,918)	3.2	50.5	21.6	21.6	3.1

【性別】

男性 (1,131)	4.5	57.4	19.7	15.8	2.6
女性 (1,673)	2.1	46.6	23.1	25.0	3.2
回答しない (47)	4.3	42.6	14.9	34.0	4.3

【性・年齢】

男・20歳代 (80)	5.0	51.3	13.8	30.0	0.7
男・30歳代 (130)	4.6	57.7	14.6	20.0	3.1
男・40歳代 (210)	6.2	61.4	18.1	13.3	1.0
男・50歳代 (157)	4.5	63.7	17.2	14.0	0.6
男・60歳代 (261)	3.4	55.9	24.1	14.6	1.9
男・70歳以上 (301)	4.3	53.8	21.9	13.6	6.3
女・20歳代 (99)	3.0	47.5	19.2	29.3	1.0
女・30歳代 (294)	0.7	48.0	15.3	35.4	0.7
女・40歳代 (347)	3.7	51.6	18.2	25.1	1.4
女・50歳代 (232)	1.7	54.7	19.0	22.4	2.2
女・60歳代 (354)	1.4	42.1	32.8	20.1	3.7
女・70歳以上 (344)	2.3	39.2	28.8	22.1	7.6
回答しない (47)	4.3	42.6	14.9	34.0	4.3

【居住地域】

北東地域 (696)	2.6	54.0	20.8	20.8	1.7
北西地域 (404)	4.7	45.3	26.7	19.3	4.0
東部地域 (235)	2.6	56.2	16.2	22.6	2.6
中央地域 (282)	4.6	48.2	20.6	21.3	5.3
西部地域 (185)	4.3	47.0	20.0	26.5	2.2
南部地域 (733)	2.6	51.2	22.2	21.4	2.6
南西地域 (309)	1.9	50.5	21.4	22.3	3.9

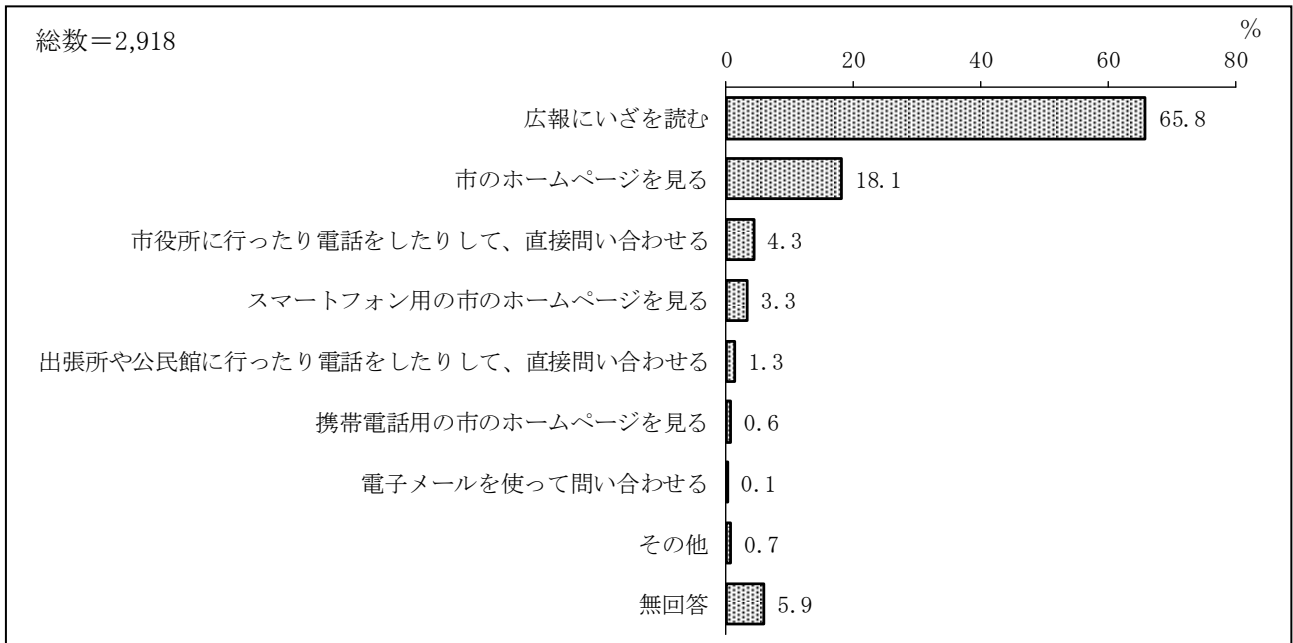
【居住年数】

3年未満 (210)	3.3	51.4	14.8	27.1	3.3
3以上5年未満 (158)	3.2	58.9	14.6	21.5	1.9
5以上10年未満 (283)	3.9	47.3	21.2	25.8	1.8
10以上15年未満 (276)	2.5	50.0	22.1	24.3	1.1
15以上20年未満 (289)	3.5	51.9	22.8	19.0	2.8
20年以上 (1,350)	3.0	49.6	24.1	19.6	3.6
生まれてからずっと (281)	2.5	55.2	17.4	22.4	2.5

6 市政情報について

(1) 市政に関する情報やイベント情報の入手方法

問8 あなたは、市政に関する情報や、市が実施するイベント情報などを知りたい場合、どのような方法を選びますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

市政に関する情報やイベント情報の入手方法については、「広報にいざを読む」（65.8%）が6割以上と圧倒的に比率が高い。また、「市のホームページを見る」（18.1%）も2割弱と比較的比率が高くなっている。

■経年比較■

前回の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「広報にいざを読む」は比率が低下している一方、「市のホームページを見る」は比率が上昇している。

単位: %

	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
広報にいざを読む	65.8	71.9	(1)
市のホームページを見る	18.1	14.1	(2)
市役所に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	4.3	5.3	(3)
スマートフォン用の市のホームページを見る	3.3	-	-
出張所や公民館に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	1.3	1.4	(4)
携帯電話用の市のホームページを見る	0.6	0.8	(5)
電子メールを使って問い合わせる	0.1	0.1	(7)
情報公開制度を利用する	-	0.1	(7)
その他	0.7	0.6	(6)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

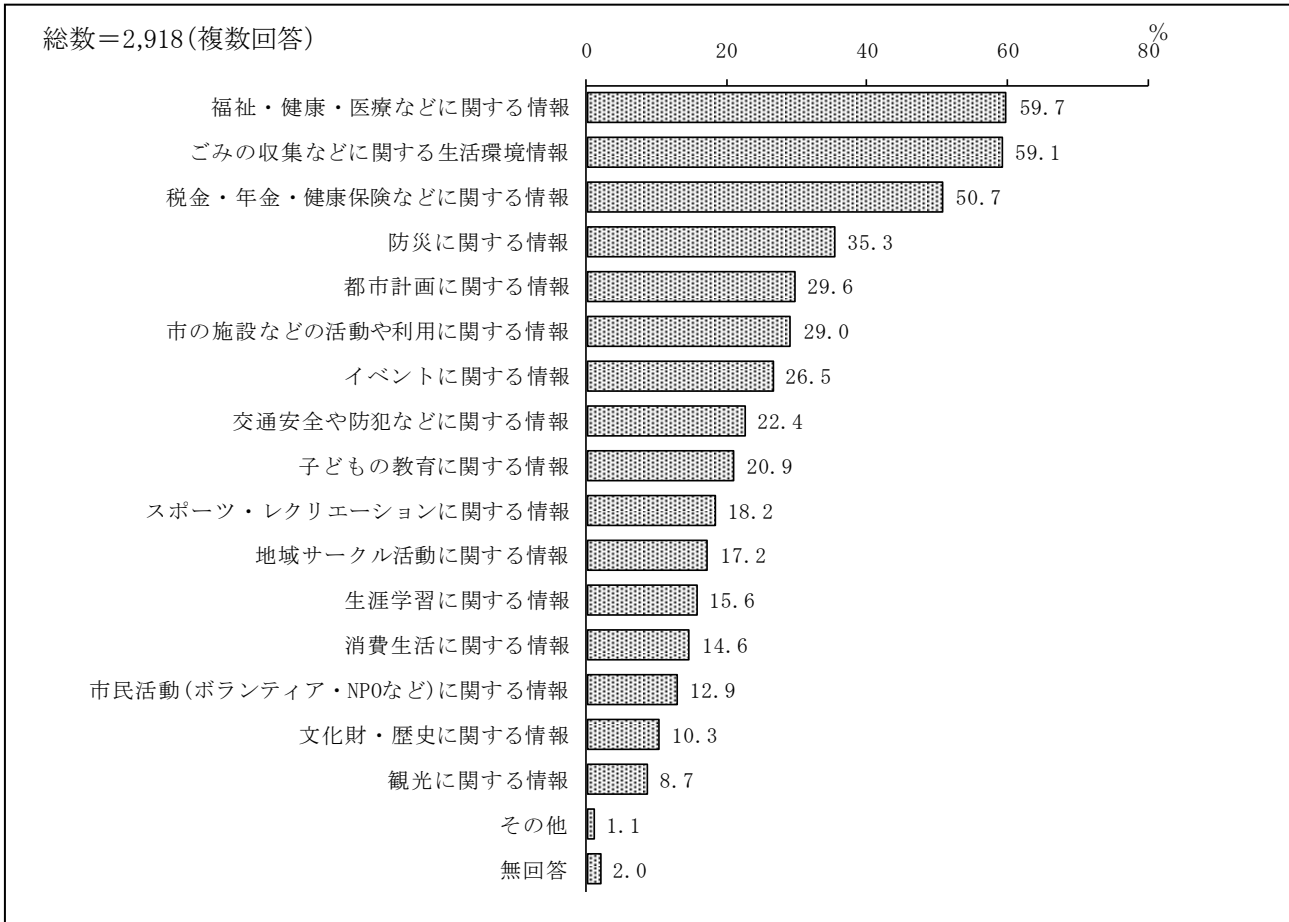
- 【性別】「広報にいざを読む」は男性に比べて女性の比率が高く、「市のホームページを見る」は、女性に比べて男性の比率が高い。
- 【性・年齢】「広報にいざを読む」は、男女ともに年齢層が上がるほど比率が高くなる傾向がみられる。一方、「市のホームページを見る」は、男女ともに年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。また、「スマートフォン用の市のホームページを見る」は、男女ともに20歳代で20%台と比率が高い。
- 【居住年数】「広報にいざを読む」は、居住年数が長いほど比率が高くなる傾向がみられる。逆に、「市のホームページを見る」は、居住年数が短いほど比率が高くなっている。

	全体（総数）	広報にいざを読む	市のホームページを見る	スマートフォン用の市のホームページを見る	携帯電話用の市のホームページを見る	市役所に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	出張所や公民館に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる	電子メールを使って問い合わせる	その他	無回答
		(人)	(%)							
全体	2,918	65.8	18.1	3.3	0.6	4.3	1.3	0.1	0.7	5.9
性	男性	1,131	63.0	21.2	3.3	0.3	5.0	1.4	0.2	4.7
	女性	1,673	68.1	16.1	3.3	0.8	3.6	1.2	0.1	6.5
性・年齢	男・20歳代	80	30.0	38.8	22.5	-	2.5	1.3	-	2.5
	男・30歳代	130	44.6	39.2	7.7	0.8	3.8	-	0.8	1.5
	男・40歳代	210	58.1	31.9	2.9	0.5	1.9	-	-	4.3
	男・50歳代	157	59.2	29.3	1.9	0.6	0.6	0.6	0.6	4.5
	男・60歳代	261	70.9	13.0	-	-	6.5	2.3	-	6.5
	男・70歳以上	301	78.4	4.0	-	-	9.3	2.3	-	5.6
	女・20歳代	99	41.4	30.3	20.2	1.0	1.0	-	-	4.0
	女・30歳代	294	58.5	21.8	8.2	0.7	2.0	1.4	-	7.1
	女・40歳代	347	63.4	27.1	1.2	1.7	2.6	0.3	-	3.7
	女・50歳代	232	62.1	23.3	2.6	0.9	2.2	0.9	-	7.8
女・60歳代	354	82.8	5.1	-	0.6	3.4	1.4	-	6.2	
女・70歳以上	344	78.2	2.3	0.3	-	8.1	2.3	0.3	8.4	
居住地	北東地域	696	62.1	21.7	4.5	0.7	3.9	1.1	-	5.0
	北西地域	404	69.6	13.9	2.7	0.2	5.0	1.5	-	6.7
	東部地域	235	66.0	19.1	3.8	-	3.4	0.9	-	6.0
	中央地域	282	68.8	17.0	1.1	0.7	5.7	0.7	0.4	5.0
	西部地域	185	66.5	16.8	3.2	-	3.8	1.1	-	8.1
	南部地域	733	67.0	17.2	3.0	0.7	4.1	1.8	0.1	5.6
	南西地域	309	64.7	19.1	4.2	1.0	3.6	1.6	0.3	5.5
居住年数	3年未満	210	47.1	32.4	8.6	1.0	4.8	-	-	4.8
	3以上5年未満	158	58.2	25.9	4.4	0.6	2.5	1.9	0.6	4.4
	5以上10年未満	283	62.2	25.1	3.2	0.4	1.8	1.1	-	5.3
	10以上15年未満	276	65.2	22.5	2.5	0.7	2.9	0.4	-	5.4
	15以上20年未満	289	64.0	20.8	3.1	1.0	5.2	1.0	0.3	3.8
	20年以上	1,350	72.2	11.0	2.0	0.4	5.0	1.9	0.1	7.0
	生まれてからずっと	281	60.9	23.5	6.8	0.4	3.2	0.7	-	3.2

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

(2) 日常生活の中で必要な情報

問9 あなたは、日常生活の中で、市政に関するどのような情報が必要ですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

日常生活の中で必要な情報については、「福祉・健康・医療などに関する情報」(59.7%)及び「ごみの収集などに関する生活環境情報」(59.1%)が6割弱、「税金・年金・健康保険などに関する情報」(50.7%)も半数以上と比率が高い。また、「防災に関する情報」(35.3%)、「都市計画に関する情報」(29.6%)、「市の施設などの活動や利用に関する情報」(29.0%)も3割前後となっている。

■属性別の傾向■

【性別】「都市計画に関する情報」や「スポーツ・レクリエーションに関する情報」、「文化財・歴史に関する情報」で男性の比率が女性に比べ高い。一方、「ごみの収集などに関する生活環境情報」や「子どもの教育に関する情報」、「イベントに関する情報」などでは女性の比率の方が高くなっている。

【性・年齢】「ごみの収集などに関する生活環境情報」は、男女ともに30～50歳代で比率が高い。「福祉・健康・医療などに関する情報」は、男性では60歳代以上、女性では40歳代以上で60%台と比率が高い。また、「イベントに関する情報」は、男性では30～40歳代、女性では30歳代以下の比率が高い。「子どもの教育に関する情報」は、〈女・30歳代〉で62.6%と比率が高くなっている。

【居住年数】「イベントに関する情報」は、居住年数が短い層ほど比率が高い傾向がみられる。

	全体（総数）	（人）																（％）															
		ごみの収集などに関する生活環境情報	都市計画に関する情報	市民活動（ボランティア・NPOなど）に関する情報	地域サークル活動に関する情報	交通安全や防犯などに関する情報	防災に関する情報	子どもの教育に関する情報	生涯学習に関する情報	スポーツ・レクリエーションに関する情報	文化財・歴史に関する情報	福祉・健康・医療などに関する情報	税金・年金・健康保険などに関する情報	消費生活に関する情報	観光に関する情報	イベントに関する情報	市の施設などの活動や利用に関する情報	その他	無回答														
全体	2,918	59.1	29.6	12.9	17.2	22.4	35.3	20.9	15.6	18.2	10.3	59.7	50.7	14.6	8.7	26.5	29.0	1.1	2.0														
性	男性	1,131	53.1	36.0	13.0	14.0	21.8	34.5	15.7	14.0	21.1	13.0	57.5	50.5	13.4	7.9	23.6	27.0	1.8	1.2													
	女性	1,673	63.5	25.5	12.7	19.5	22.8	35.9	24.9	17.0	16.7	8.6	61.8	50.3	15.5	9.3	28.5	30.7	0.6	2.2													
性・年齢	男・20歳代	80	45.0	31.3	10.0	12.5	18.8	21.3	10.0	25.0	8.8	42.5	53.8	20.0	6.3	23.8	23.8	-	1.3														
	男・30歳代	130	64.6	34.6	10.0	9.2	25.4	37.7	40.0	10.0	26.9	13.8	44.6	46.9	13.1	9.2	34.6	23.8	1.5	-													
	男・40歳代	210	64.8	42.4	13.3	15.2	32.4	33.8	31.0	11.4	23.8	11.9	54.8	50.0	12.9	7.6	35.7	29.5	1.4	0.5													
	男・50歳代	157	60.5	40.1	12.1	13.4	22.9	39.5	11.5	17.2	24.8	12.7	54.8	54.1	15.3	6.4	19.7	30.6	2.5	0.6													
	男・60歳代	261	50.6	33.7	18.8	18.0	17.6	36.4	6.1	21.5	19.5	14.9	65.1	54.0	13.0	9.6	21.8	25.3	0.4	1.9													
	男・70歳以上	301	40.5	33.2	10.6	12.3	16.3	33.2	3.7	10.3	15.0	13.0	63.1	46.8	12.3	7.3	14.0	27.2	3.7	2.0													
	女・20歳代	99	61.6	21.2	6.1	15.2	25.3	27.3	38.4	7.1	12.1	5.1	45.5	53.5	19.2	13.1	40.4	25.3	2.0	-													
	女・30歳代	294	72.1	24.1	7.8	15.6	28.6	31.0	62.6	8.2	18.7	4.8	53.1	43.2	13.9	9.9	44.2	28.6	0.3	0.3													
	女・40歳代	347	76.4	30.3	13.3	18.2	32.3	36.9	42.7	17.6	23.1	7.2	62.5	55.6	17.3	11.2	37.8	34.6	0.9	0.6													
	女・50歳代	232	73.3	27.2	15.1	25.4	16.4	38.4	9.1	22.0	22.8	8.6	66.8	64.2	15.9	8.6	27.6	34.9	0.4	2.2													
女・60歳代	354	56.5	24.6	18.6	22.6	17.5	38.1	4.0	25.1	14.1	10.5	65.0	48.6	14.7	7.9	18.4	28.8	0.3	2.5														
女・70歳以上	344	43.9	22.4	10.5	18.3	17.4	37.5	3.2	14.8	8.1	12.2	66.6	42.4	14.0	7.3	13.1	28.8	0.6	5.5														
居住地	北東地域	696	64.8	30.2	13.9	18.2	22.8	35.9	21.1	17.2	18.5	10.8	59.5	49.7	14.1	8.6	31.6	31.5	1.4	1.3													
	北西地域	404	53.0	25.7	10.9	16.6	20.3	33.4	16.8	13.6	16.1	9.7	61.1	54.2	13.9	8.4	23.8	28.2	0.5	1.5													
	東部地域	235	59.6	26.4	13.2	17.4	23.4	35.7	25.1	15.3	19.1	11.1	65.5	54.0	16.2	9.8	23.4	31.9	1.7	1.3													
	中央地域	282	53.9	33.3	11.3	17.4	23.8	34.4	24.8	15.2	18.4	9.2	52.5	51.4	12.4	11.0	27.3	29.4	0.7	3.5													
	西部地域	185	54.1	27.0	16.2	18.9	25.4	35.1	24.9	20.5	24.3	13.5	56.2	53.0	18.4	10.3	29.7	32.4	1.1	3.2													
	南部地域	733	58.3	33.2	12.7	16.8	20.6	35.5	19.4	15.1	17.1	9.4	60.8	48.7	15.1	7.9	22.6	26.7	0.8	1.9													
	南西地域	309	67.3	25.6	12.0	15.9	24.3	36.9	21.7	14.6	19.7	10.4	61.2	48.2	13.9	7.1	28.2	24.9	1.6	1.6													
居住年数	3年未満	210	63.8	28.1	9.0	18.1	24.3	31.0	41.9	11.4	24.8	9.0	53.3	46.2	16.7	11.4	40.5	29.5	2.4	1.9													
	3以上5年未満	158	72.8	30.4	9.5	19.0	24.7	32.9	48.7	14.6	22.8	7.0	60.8	46.8	16.5	8.9	35.4	26.6	1.9	0.6													
	5以上10年未満	283	65.4	29.0	11.7	18.0	24.7	33.6	41.7	16.3	22.6	12.4	56.5	47.0	15.2	11.7	38.5	30.0	1.4	0.4													
	10以上15年未満	276	65.2	33.3	9.4	18.5	28.6	33.7	32.2	14.1	18.5	9.1	58.3	47.8	17.8	7.6	28.6	24.6	0.4	0.7													
	15以上20年未満	289	61.2	29.8	12.8	16.6	20.8	38.1	15.2	19.0	20.1	10.0	62.6	49.5	12.1	5.9	23.9	31.8	1.4	2.4													
	20年以上	1,350	54.7	29.0	15.0	17.3	20.3	37.0	9.0	16.7	16.3	11.3	64.4	52.5	14.5	7.9	20.1	29.9	0.9	2.5													
	生まれてからずっと	281	59.1	31.0	11.4	14.6	22.4	32.4	23.1	13.2	15.7	7.1	44.1	55.5	12.5	11.4	31.7	26.7	0.7	1.4													

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成20年度と比較すると、東日本大震災の影響からか、「防災・防犯や交通安全などに関する情報」の比率が20ポイント以上上昇している。

単位:%

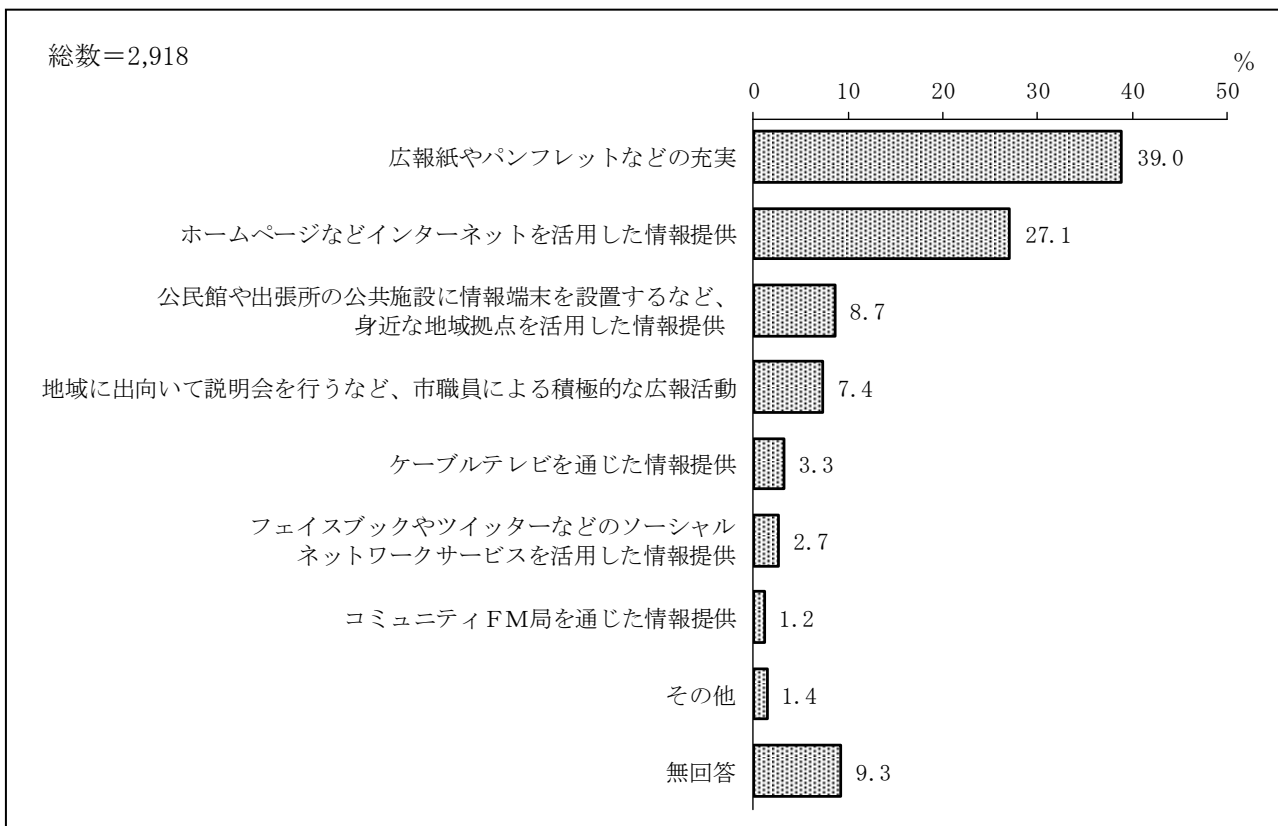
	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
福祉・健康・医療などに関する情報	59.7	66.6	(1)	61.0	(1)	60.8	(1)	50.1	(1)
ごみの収集などに関する生活環境情報	59.1	56.0	(2)	51.6	(2)	51.1	(2)	34.6	(4)
防災・防犯や交通安全などに関する情報	57.7	37.1	(5)	40.9	(5)	45.4	(4)	38.8	(2)
税金・年金・健康保険などに関する情報	50.7	54.4	(3)	44.9	(3)	-	-	-	-
都市計画に関する情報	29.6	28.0	(6)	30.2	(6)	-	-	-	-
市の施設などの活動や利用に関する情報	29.0	37.5	(4)	43.2	(4)	46.3	(3)	38.1	(3)
イベントに関する情報	26.5	21.1	(8)	25.5	(7)	20.9	(8)	17.9	(8)
子どもの教育に関する情報	20.9	22.3	(7)	24.3	(8)	22.6	(7)	17.9	(8)
スポーツ・レクリエーションに関する情報	18.2	18.1	(10)	22.0	(10)	23.0	(6)	22.4	(6)
地域サークル活動に関する情報	17.2	16.9	(11)	20.3	(11)	17.6	(12)	14.8	(12)
生涯学習に関する情報	15.6	16.4	(12)	16.6	(12)	-	-	-	-
消費生活に関する情報	14.6	19.3	(9)	23.1	(9)	20.9	(8)	16.6	(11)
市民活動(ボランティア・NPOなど)に関する情報	12.9	15.3	(13)	12.8	(13)	18.6	(11)	16.7	(10)
文化財・歴史に関する情報	10.3	8.6	(15)	12.8	(13)	12.4	(13)	13.7	(13)
観光に関する情報	8.7	11.1	(14)	-	-	-	-	-	-
住んでいる地域の抱えている問題に関する情報	-	-	-	-	-	36.4	(5)	27.9	(5)
文化に関する情報	-	-	-	-	-	19.6	(10)	20.0	(7)
その他	1.1	1.0	(16)	1.7	(15)	1.4	(14)	0.5	(14)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

注) 過去の調査と比較するため、「防災に関する情報」と「交通安全や防犯に関する情報」を合算し、「防災・防犯や交通安全などに関する情報」としている。

(3) 市政情報の提供で力を入れるべきもの

問 10 あなたは、市政情報の提供に関して、今後、市がどのような点に力を入れるべきだと思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

市政情報の提供で力を入れるべきものについては、「広報紙やパンフレットなどの充実」(39.0%)が4割弱と最も比率が高い。また、「ホームページなどインターネットを活用した情報提供」(27.1%)も3割弱と比較的高いが、それ以外の項目は10%未満にとどまっている。

■属性別の傾向■

【性・年齢】男女ともに、年齢層が高いほど「広報紙やパンフレットなどの充実」といった紙による情報提供を求める比率が高い傾向がみられる。一方、低年齢層では、「ホームページなどインターネットを活用した情報提供」や「フェイスブックやツイッターなどのソーシャルネットワークサービスを活用した情報提供」などのインターネットを使用した情報提供を求める比率が高い傾向がみられる。

【居住年数】「広報紙やパンフレットなどの充実」は、居住年数が長い層ほど比率が高くなる傾向がみられる。

		全体（総数）	広報紙やパンフレットなどの充実	ホームページなどインターネットを活用した情報提供	フェイスブックやツイッターなどのソーシャルネットワークサービスを活用した情報提供	コミュニティFM局を通じた情報提供	ケーブルテレビを通じた情報提供	積極的に広報活動	地域に出向いて説明会を行うなど、市職員による	公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供	その他	無回答
	全体	2,918	39.0	27.1	2.7	1.2	3.3	7.4	8.7	1.4	9.3	
性	男性	1,131	37.7	28.9	3.5	1.5	3.9	8.4	6.5	1.6	8.0	
	女性	1,673	40.2	26.6	2.0	0.9	2.9	6.8	10.0	1.1	9.4	
性・年齢	男・20歳代	80	13.8	52.5	12.5	3.8	2.5	2.5	8.8	-	3.8	
	男・30歳代	130	26.2	44.6	10.0	1.5	0.8	5.4	3.8	1.5	6.2	
	男・40歳代	210	27.1	41.4	3.8	3.8	4.3	6.7	7.1	1.0	4.8	
	男・50歳代	157	29.9	41.4	4.5	1.3	6.4	5.7	2.5	0.6	7.6	
	男・60歳代	261	43.7	18.4	0.8	-	7.3	10.0	7.3	1.9	10.7	
	男・70歳以上	301	54.8	10.0	-	0.7	1.0	12.3	8.3	2.7	10.3	
	女・20歳代	99	15.2	56.6	11.1	-	-	3.0	12.1	1.0	1.0	
	女・30歳代	294	33.3	41.8	4.1	0.7	1.4	2.7	8.5	1.0	6.5	
	女・40歳代	347	37.2	38.6	2.0	0.6	2.9	5.2	7.2	1.2	5.2	
	女・50歳代	232	35.8	31.5	0.4	1.3	6.0	4.7	10.3	1.3	8.6	
女・60歳代	354	48.9	11.3	0.3	0.8	2.8	10.5	11.6	1.4	12.4		
女・70歳以上	344	50.6	4.7	0.6	1.5	2.9	10.8	11.9	0.9	16.3		
居住地	北東地域	696	39.8	31.5	2.7	1.6	3.2	6.5	6.2	1.3	7.3	
	北西地域	404	42.1	22.3	2.5	1.7	3.5	7.4	11.6	1.0	7.9	
	東部地域	235	32.3	26.4	4.3	0.9	6.4	6.8	11.1	1.3	10.6	
	中央地域	282	41.5	26.6	3.5	1.1	2.5	7.4	6.7	0.7	9.9	
	西部地域	185	40.0	29.2	2.2	0.5	1.6	6.5	8.6	1.6	9.7	
	南部地域	733	38.6	26.1	1.9	1.0	3.8	7.6	8.9	1.6	10.5	
	南西地域	309	36.2	27.8	3.6	0.6	1.6	10.0	10.0	1.6	8.4	
居住年数	3年未満	210	26.2	39.5	4.3	1.9	2.9	3.3	10.5	2.4	9.0	
	3以上5年未満	158	29.1	37.3	5.1	-	2.5	5.7	8.9	1.3	10.1	
	5以上10年未満	283	32.2	37.5	2.8	1.8	3.2	4.2	11.3	1.1	6.0	
	10以上15年未満	276	42.0	31.9	2.9	0.7	1.8	6.9	7.2	0.4	6.2	
	15以上20年未満	289	38.1	32.2	3.1	-	3.5	5.5	7.3	1.7	8.7	
	20年以上	1,350	44.4	19.0	1.3	1.2	3.6	9.4	9.2	1.3	10.7	
	生まれてからずっと	281	31.7	34.5	6.4	2.1	4.3	7.5	5.0	1.8	6.8	

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、上位1・2位を占める「広報紙やパンフレットなどの充実」や「ホームページなどインターネットを活用した情報提供」は増加傾向にある。一方、3位の「公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供」は減少傾向となっている。

単位:%

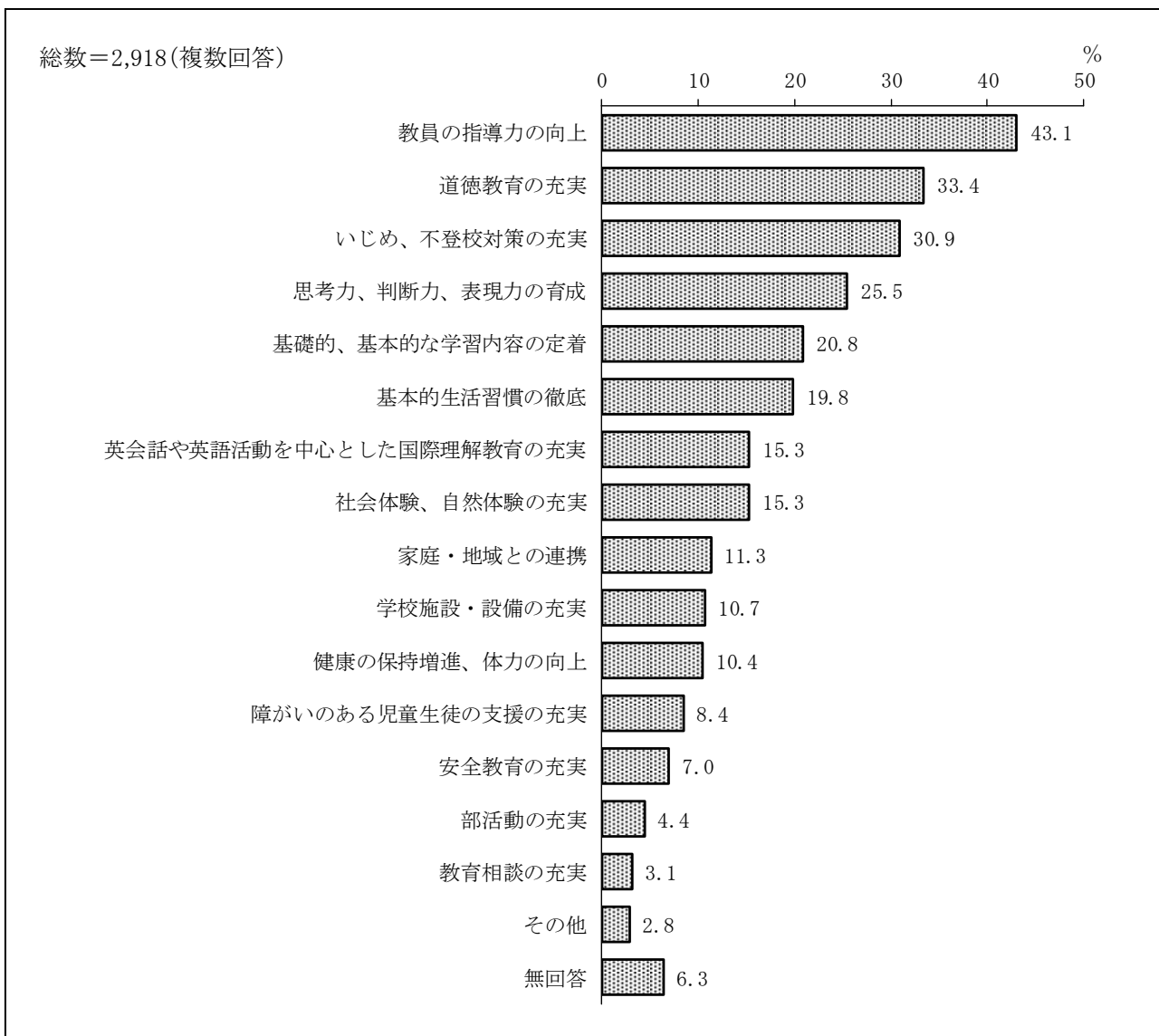
	平成25年度	平成20年度		平成16年度	
		比率	順位	比率	順位
広報紙やパンフレットなどの充実	39.0	35.6	(1)	37.0	(1)
ホームページなどインターネットを活用した情報提供	27.1	23.9	(2)	23.5	(2)
公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供	8.7	12.8	(3)	15.5	(3)
地域に出向いて説明会を行うなど、市職員による積極的な広報活動	7.4	8.8	(4)	11.0	(4)
ケーブルテレビを通じた情報提供	3.3	5.0	(5)	6.8	(5)
フェイスブックやツイッターなどのソーシャルネットワークサービスを活用した情報提供	2.7	-	-	-	-
コミュニティFM局を通じた情報提供	1.2	-	-	-	-
その他	1.4	1.6	(6)	1.9	(6)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

7 学校教育について

(1) 学校教育で力を入れるべき内容

問 11 あなたは、新座市の学校教育を更に行き届いたものにするためには、市が特に何に力を入れるべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。



■全体傾向■

学校教育で力を入れるべき内容については、「教員の指導力の向上」(43.1%)の比率が最も高い。次いで、「道徳教育の充実」(33.4%)及び「いじめ、不登校対策の充実」(30.9%)も3割台と比較的高く、「思考力、判断力、表現力の育成」(25.5%)、「基礎的、基本的な学習内容の定着」(20.8%)までが2割以上となっている。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成20年度と比較すると、「道徳教育の充実」や「いじめ、不登校対策の充実」、「国際理解教育の充実」などでの比率の上昇が目立っている。

単位：％

	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位
教員の指導力の向上	43.1	45.6	(1)	54.4	(1)	38.3	(1)
道徳教育の充実	33.4	28.5	(3)	27.8	(4)	20.0	(5)
いじめ、不登校対策の充実	30.9	23.2	(4)	-	-	-	-
思考力、判断力、表現力の育成	25.5	22.5	(5)	26.2	(5)	17.7	(6)
基礎的、基本的な学習内容の定着	20.8	22.1	(6)	25.8	(6)	13.5	(9)
基本的生活習慣の徹底	19.8	17.6	(9)	21.7	(8)	13.4	(10)
英会話や英語活動を中心とした国際理解教育の充実	15.3	9.6	(11)	-	-	-	-
社会体験、自然体験の充実	15.3	18.1	(8)	21.8	(7)	16.6	(8)
家庭・地域との連携	11.3	-	-	-	-	17.7	(6)
学校施設・設備の充実	10.7	11.1	(10)	8.5	(9)	6.6	(11)
健康の保持増進、体力の向上	10.4	-	-	-	-	-	-
障がいのある児童生徒の支援の充実	8.4	9.2	(12)	-	-	-	-
安全教育の充実	7.0	-	-	-	-	-	-
部活動の充実	4.4	5.0	(13)	6.6	(10)	3.4	(13)
教育相談の充実	3.1	3.3	(14)	3.7	(11)	1.8	(15)
善悪を判断できる力の育成	-	32.7	(2)	45.4	(2)	31.4	(2)
耐える力、がんばりぬく力の育成	-	19.9	(7)	30.8	(3)	22.1	(4)
温かい人間関係、信頼関係の構築	-	-	-	-	-	29.1	(3)
保護者が教育現場を見学できる機会を増やす	-	-	-	-	-	5.9	(12)
その他	2.8	2.8	(15)	3.1	(12)	3.3	(14)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

■属性別の傾向■

【性別】「道徳教育の充実」や「基本的生活習慣の徹底」は、男性の比率が女性に比べて高い。一方、「教員の指導力の向上」は女性の比率の方が高い。

【性・年齢】「基礎的・基本的な学習内容の定着」は、男女ともに年齢層が低いほど比率が高く、「学校施設・設備の充実」は、女性で年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。一方、「道徳教育の充実」は男女ともに50歳代以上、「基本的生活習慣の徹底」は男女ともに60歳代以上で比率が高い。

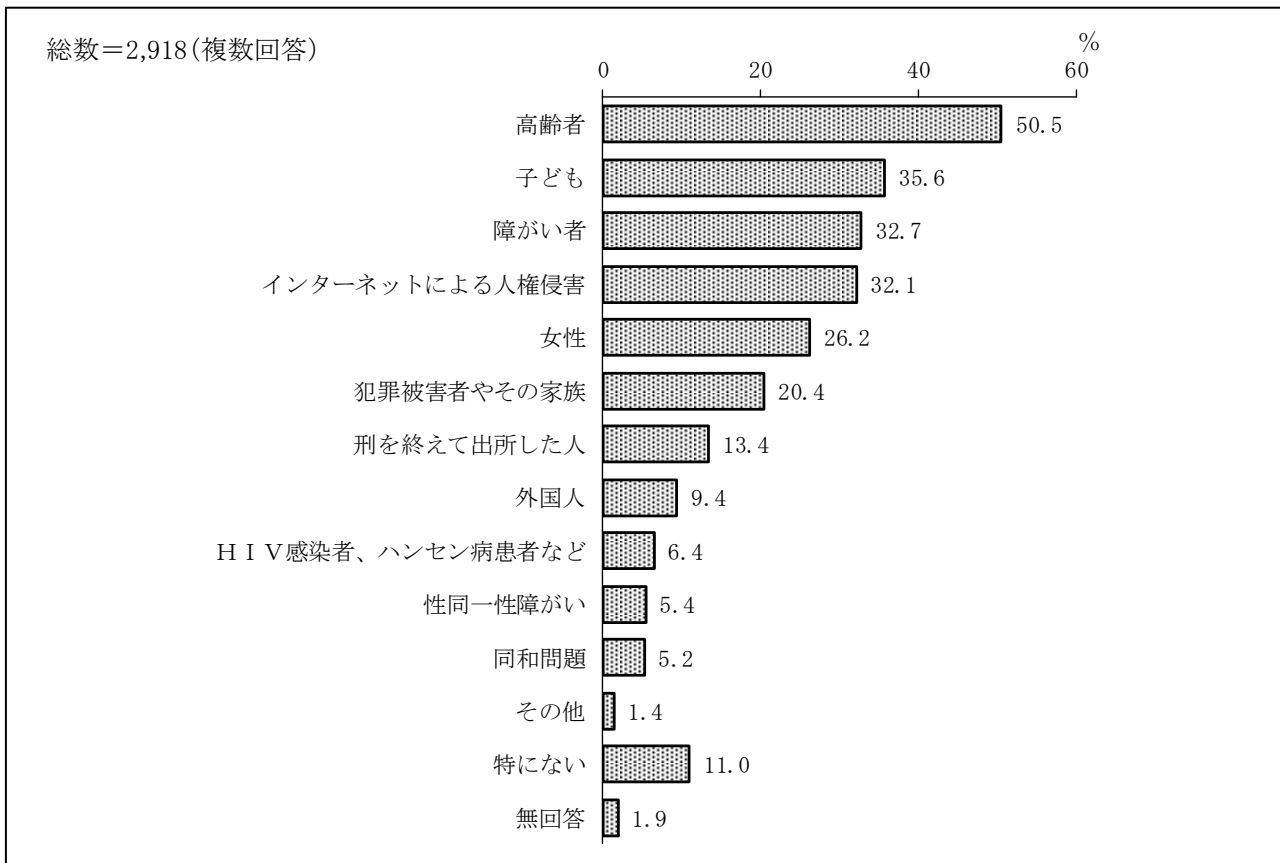
	全体 (総数)	教員の指導力の向上	基礎的、基本的な学習内容の定着	思考力、判断力、表現力の育成	道徳教育の充実	英会話や英語活動を中心とした国際理解教育の充実	健康の保持増進、体力の向上	安全教育の充実	社会体験、自然体験の充実	基本的な生活習慣の徹底	教育相談の充実	障がいのある児童生徒の支援の充実	いじめ、不登校対策の充実	部活動の充実	学校施設・設備の充実	家庭・地域との連携	その他	無回答	
		(人)	(%)																
全体	2,918	43.1	20.8	25.5	33.4	15.3	10.4	7.0	15.3	19.8	3.1	8.4	30.9	4.4	10.7	11.3	2.8	6.3	
性	男性	1,131	40.6	19.0	26.4	37.8	15.0	11.9	6.2	14.1	24.9	2.9	7.3	31.3	5.0	9.6	10.7	3.1	5.0
	女性	1,673	45.2	22.3	24.9	30.7	15.7	9.5	7.5	16.1	17.0	3.3	8.8	30.2	4.0	11.4	11.6	2.5	6.9
性・年齢	男・20歳代	80	42.5	27.5	27.5	17.5	15.0	8.8	1.3	15.0	22.5	6.3	7.5	45.0	17.5	10.0	11.3	3.8	1.3
	男・30歳代	130	34.6	26.9	29.2	28.5	17.7	17.7	9.2	21.5	15.4	3.8	6.9	36.2	6.9	11.5	10.0	1.5	0.8
	男・40歳代	210	42.4	22.9	29.0	34.8	16.7	10.5	5.2	17.1	18.6	4.8	11.9	31.9	3.3	15.7	10.0	4.3	1.4
	男・50歳代	157	45.2	14.6	24.2	40.8	17.2	7.6	8.9	11.5	24.2	4.5	4.5	35.0	6.4	9.6	14.0	4.5	5.1
	男・60歳代	261	39.5	15.7	31.8	39.1	13.0	12.3	6.9	12.6	30.7	1.1	6.9	27.6	3.1	8.0	13.0	3.1	5.7
	男・70歳以上	301	39.9	15.6	19.6	46.5	13.0	13.3	4.7	11.0	29.2	1.0	6.0	26.6	3.0	5.6	8.0	2.0	10.3
	女・20歳代	99	35.4	23.2	26.3	16.2	31.3	9.1	12.1	23.2	14.1	3.0	11.1	29.3	6.1	19.2	8.1	1.0	2.0
	女・30歳代	294	42.9	24.5	29.6	22.4	23.1	11.2	9.5	26.5	11.9	4.1	7.1	33.7	5.4	16.3	9.5	2.0	2.4
	女・40歳代	347	51.9	23.1	27.1	23.6	19.3	4.9	7.5	16.4	10.7	4.3	11.5	31.4	4.9	16.7	11.8	3.7	2.9
	女・50歳代	232	53.4	25.9	25.4	37.1	8.2	10.8	8.2	13.4	19.0	4.7	10.8	29.7	3.9	11.2	10.8	1.7	4.3
	女・60歳代	354	49.2	24.0	22.3	38.1	11.6	9.0	5.4	11.6	20.3	2.8	8.2	29.9	2.5	7.3	13.3	3.1	7.9
	女・70歳以上	344	33.4	15.4	20.3	37.2	10.5	12.5	6.4	11.6	23.5	1.5	6.4	27.0	2.9	3.8	13.1	1.7	16.9
居住地	北東地域	696	42.7	22.0	27.7	36.4	17.2	9.5	7.0	15.4	17.8	2.6	8.8	29.7	4.9	12.2	11.4	1.9	5.5
	北西地域	404	40.3	18.6	20.0	35.4	14.6	11.6	8.4	13.9	21.8	3.5	11.6	28.5	5.2	7.9	12.4	3.5	7.7
	東部地域	235	42.6	20.9	22.1	31.9	16.2	7.2	8.5	16.6	18.7	4.7	7.7	29.4	3.8	14.5	11.1	2.6	5.5
	中央地域	282	39.7	16.3	27.3	32.3	15.6	12.1	8.2	15.2	19.5	2.8	7.1	34.0	4.3	11.3	9.2	2.8	7.8
	西部地域	185	44.9	20.5	29.7	30.3	15.1	12.4	7.0	11.4	14.6	4.3	9.2	31.4	4.3	11.4	12.4	3.8	5.9
	南部地域	733	44.7	23.1	25.0	31.8	14.6	9.5	6.3	15.7	20.9	2.9	7.2	32.5	4.6	10.0	11.5	2.3	5.6
	南西地域	309	45.3	20.4	28.5	32.7	12.6	13.3	4.9	18.8	24.9	3.2	6.5	30.7	2.3	8.4	10.7	4.2	6.5
居住年数	3年未満	210	35.2	23.8	31.4	27.1	20.5	9.0	7.1	18.6	14.3	4.3	7.6	29.0	7.6	13.8	15.7	3.3	3.3
	3以上5年未満	158	41.8	18.4	24.1	27.8	20.3	12.7	9.5	20.3	18.4	3.8	8.2	34.8	5.7	11.4	10.8	2.5	3.2
	5以上10年未満	283	43.8	19.4	27.6	33.9	15.9	12.0	7.1	16.3	13.8	3.5	9.9	35.0	6.4	15.2	9.9	4.6	3.2
	10以上15年未満	276	51.8	21.4	29.7	25.4	12.7	10.1	7.2	19.6	15.6	2.2	8.7	29.3	3.3	11.6	10.9	2.5	6.5
	15以上20年未満	289	45.3	23.9	27.0	31.1	17.6	7.6	7.3	9.7	21.1	4.8	10.4	30.1	4.2	12.8	12.8	3.5	4.2
	20年以上	1,350	42.7	19.9	23.3	37.5	13.2	10.5	6.3	13.4	23.0	2.5	7.5	30.2	3.5	9.2	10.6	2.5	8.2
	生まれてからずっと	281	39.9	23.8	26.0	31.0	18.1	11.0	8.2	21.0	19.6	3.6	9.3	31.3	5.0	7.5	11.7	2.1	4.6

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

8 人権について

(1) 関心のある人権問題

問 12 現在、社会にはいろいろな人権問題がありますが、あなたが関心のあるものはどれですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

関心のある人権問題については、「高齢者」(50.5%)の比率が最も高く、以下、「子ども」(35.6%)、「障がい者」(32.7%)、「インターネットによる人権侵害」(32.1%)、「女性」(26.2%)の順が続いている。「特になし」は11.0%となっている。

■属性別の傾向■

【性別】「女性」、「子ども」は、女性の比率が男性に比べて高い。一方、「外国人」は男性の比率の方が高い。

【性・年齢】「女性」は、女性の50歳代以下で比率が高い。「子ども」は男女ともに、40歳代以下で比率が高い。また、「インターネットによる人権侵害」は、男性で年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。一方、「高齢者」は、年齢層が上がるほど比率が高くなる傾向がみられる。

		全体（総数）	女性	子ども	高齢者	障がい者	同和問題	外国人	H I V感染者、ハンセン病患者など	刑を終えて出所した人	犯罪被害者やその家族	インターネットによる人権侵害	性同一性障がい	その他	特になし	無回答
		(人)	(%)													
全体		2,918	26.2	35.6	50.5	32.7	5.2	9.4	6.4	13.4	20.4	32.1	5.4	1.4	11.0	1.9
性	男性	1,131	15.7	31.6	51.5	32.9	6.6	13.1	6.7	12.9	21.9	32.7	4.2	1.5	11.1	1.9
	女性	1,673	33.5	38.6	50.0	32.4	4.3	6.9	6.1	13.2	19.1	31.7	6.4	1.1	10.9	1.6
性・年齢	男・20歳代	80	17.5	36.3	31.3	32.5	5.0	17.5	8.8	17.5	23.8	41.3	5.0	1.3	11.3	-
	男・30歳代	130	26.2	39.2	33.1	24.6	9.2	14.6	10.0	12.3	25.4	39.2	9.2	0.8	13.8	0.8
	男・40歳代	210	17.1	39.0	38.1	36.7	10.0	13.8	6.7	15.7	23.3	38.1	2.4	2.9	8.6	1.9
	男・50歳代	157	17.8	26.1	47.8	32.5	8.3	15.3	5.7	17.2	23.6	38.2	9.6	-	11.5	0.6
	男・60歳代	261	11.5	24.9	61.3	37.2	6.1	15.3	7.7	11.5	19.2	29.1	2.7	1.9	10.0	1.5
	男・70歳以上	301	12.6	30.9	67.8	30.6	3.3	7.6	4.7	9.0	21.3	24.3	1.7	1.7	12.6	4.0
	女・20歳代	99	45.5	45.5	33.3	32.3	-	12.1	11.1	18.2	19.2	33.3	14.1	1.0	13.1	-
	女・30歳代	294	42.5	53.1	26.5	28.2	7.1	9.9	8.8	17.3	19.4	35.4	11.6	1.0	8.2	1.4
	女・40歳代	347	43.5	47.8	37.2	32.0	3.7	6.9	6.6	13.0	22.2	43.2	5.5	2.3	10.7	0.3
	女・50歳代	232	38.4	36.6	54.3	34.9	5.2	5.6	5.6	11.6	18.1	33.6	6.5	0.9	10.3	1.3
女・60歳代	354	22.3	27.1	65.3	35.3	3.1	5.1	4.8	11.3	18.4	27.4	3.7	0.8	11.9	1.4	
女・70歳以上	344	20.3	27.9	69.2	31.4	4.1	5.5	3.2	11.3	16.6	18.9	3.2	0.3	12.2	4.1	
居住地	北東地域	696	24.4	36.5	46.7	31.2	6.9	11.2	5.2	11.9	20.3	33.6	5.2	1.0	11.4	1.0
	北西地域	404	25.0	35.1	52.0	34.7	4.0	6.9	5.9	9.9	20.8	29.0	5.7	2.0	10.1	1.7
	東部地域	235	26.4	36.2	51.1	37.0	3.0	8.9	9.8	13.2	19.6	34.0	4.7	1.3	9.8	3.0
	中央地域	282	25.5	31.2	52.5	30.1	4.3	7.1	5.0	13.5	17.4	28.7	5.0	1.1	11.7	2.8
	西部地域	185	30.3	39.5	46.5	31.4	4.3	8.6	4.3	17.3	21.1	33.5	6.5	1.1	10.3	3.2
	南部地域	733	25.4	33.8	51.8	31.4	6.1	10.1	7.1	15.4	20.5	31.0	6.3	1.5	12.1	1.4
	南西地域	309	31.4	40.8	54.0	35.6	3.9	8.1	7.8	13.3	22.0	36.6	4.5	1.0	9.1	1.6
居住年数	3年未満	74	27.0	32.4	50.0	37.8	6.8	16.2	9.5	16.2	24.3	29.7	2.7	4.1	10.8	6.8
	3以上5年未満	210	37.1	44.3	40.5	30.5	7.1	11.0	8.6	13.8	20.0	33.8	10.5	1.4	11.4	1.4
	5以上10年未満	158	36.7	44.3	37.3	31.6	5.7	12.0	5.7	17.1	15.2	36.7	7.6	1.9	10.1	1.3
	10以上15年未満	283	32.9	43.5	38.2	30.0	3.9	10.2	7.4	16.3	17.0	37.5	6.7	2.5	10.2	0.7
	15以上20年未満	276	24.3	35.1	38.8	31.5	5.1	9.8	5.1	15.6	23.2	35.1	5.4	0.7	10.1	1.4
	20年以上	289	29.1	40.8	51.2	32.2	5.5	8.7	7.6	15.9	23.2	35.6	6.6	2.1	9.7	1.7
	生まれてからずっと	1,350	21.9	31.2	60.6	34.6	5.3	8.1	5.6	11.2	20.3	28.4	3.9	1.1	10.9	2.1

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

前回の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、上位1位及び3位の「高齢者」、「障がい者」の比率が低下している一方、「特にない」は5.6ポイントの上昇となっている。

単位: %

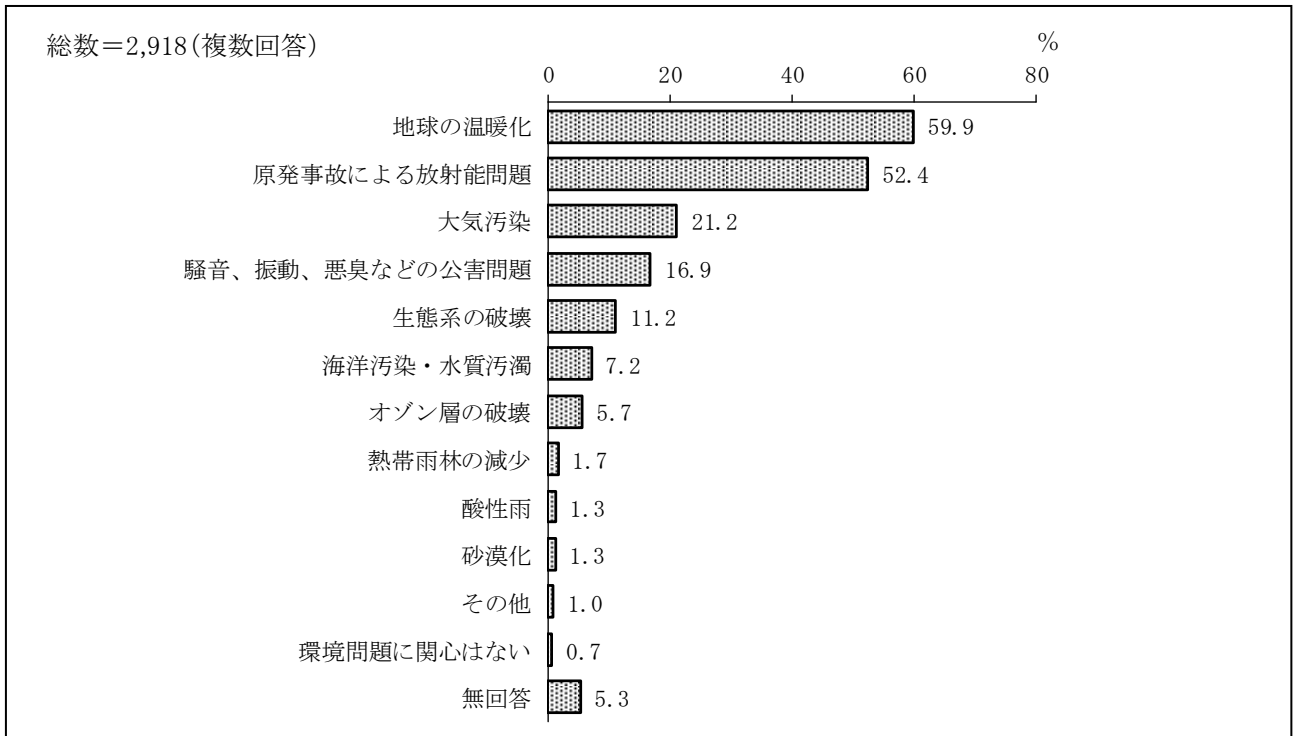
	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
高齢者	50.5	58.4	(1)
子ども	35.6	34.0	(3)
障がい者	32.7	36.9	(2)
インターネットによる人権侵害	32.1	30.3	(4)
女性	26.2	22.3	(7)
犯罪被害者やその家族	20.4	23.3	(6)
刑を終えて出所した人	13.4	15.4	(8)
外国人	9.4	13.6	(9)
HIV感染者、ハンセン病患者など	6.4	9.3	(10)
性同一性障がい	5.4	-	-
同和問題	5.2	5.1	(12)
拉致問題	-	27.0	(5)
その他	1.4	1.4	(13)
特にない	11.0	5.4	(11)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

9 環境問題について

(1) 環境問題への関心

問 13 あなたが、環境問題について、特に関心のある項目はどれですか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

環境問題への関心については、「地球の温暖化」(59.9%)と「原発事故による放射能問題」(52.4%)がともに半数以上を占めている。以下、「大気汚染」(21.2%)、「騒音、振動、悪臭などの公害問題」(16.9%)、「生態系の破壊」(11.2%)が1割以上となっている。

■属性別の傾向■

【性別】「地球の温暖化」、「原発事故による放射能問題」は、女性の比率が男性に比べ高い。一方、「生態系の破壊」は男性の比率の方が高い。

【性・年齢】「地球の温暖化」、「原発事故による放射能問題」の比率は、男女ともに20歳代で低いという特徴がみられる。

	全体（総数）	地球の温暖化	オゾン層の破壊	酸性雨	大気汚染	海洋汚染・水質汚濁	生態系の破壊	騒音、振動、悪臭などの公害問題	熱帯雨林の減少	砂漠化	原発事故による放射能問題	その他	環境問題に関心はない	無回答	
		(人)	（%）												
全体	2,918	59.9	5.7	1.3	21.2	7.2	11.2	16.9	1.7	1.3	52.4	1.0	0.7	5.3	
性	男性	1,131	58.0	5.7	1.8	21.0	7.5	14.0	18.9	1.9	2.0	47.7	0.9	0.9	5.6
	女性	1,673	62.2	5.6	1.0	21.0	7.0	9.1	15.5	1.7	0.8	56.1	1.0	0.5	4.8
性・年齢	男・20歳代	80	50.0	6.3	3.8	21.3	8.8	17.5	20.0	2.5	5.0	41.3	-	2.5	3.8
	男・30歳代	130	47.7	3.8	0.8	23.8	12.3	14.6	20.8	2.3	3.1	48.5	2.3	1.5	3.1
	男・40歳代	210	59.5	2.9	1.4	18.6	7.6	12.4	25.7	0.5	1.0	53.3	1.4	1.0	2.9
	男・50歳代	157	54.8	10.2	1.3	17.2	3.8	21.0	17.2	1.3	2.5	48.4	1.3	-	5.7
	男・60歳代	261	60.5	6.5	2.7	19.2	8.8	13.4	17.6	1.5	1.1	49.8	0.4	0.4	6.1
	男・70歳以上	301	62.5	5.0	1.3	24.9	5.6	10.3	15.0	3.3	2.0	42.9	0.7	1.0	9.3
	女・20歳代	99	55.6	1.0	-	24.2	9.1	15.2	22.2	3.0	1.0	44.4	-	1.0	3.0
	女・30歳代	294	62.2	6.5	0.7	22.8	7.5	9.5	13.6	1.4	1.7	56.5	0.7	0.3	4.1
	女・40歳代	347	60.5	7.5	1.2	21.0	9.2	6.9	20.2	2.0	0.9	55.0	1.4	0.6	2.0
	女・50歳代	232	63.4	6.5	1.7	20.3	6.9	11.2	12.9	1.7	0.9	56.9	0.9	0.4	4.7
	女・60歳代	354	62.4	6.5	0.8	21.5	4.8	10.2	13.3	1.7	-	59.3	1.7	0.6	4.8
	女・70歳以上	344	65.1	2.9	1.2	18.9	6.1	7.0	14.2	1.2	0.9	56.1	0.6	0.3	8.7
居住地	北東地域	696	59.2	5.5	1.3	22.0	7.6	11.1	15.8	2.3	1.7	53.7	0.7	0.7	5.5
	北西地域	404	60.1	6.7	1.7	23.3	8.4	8.9	16.1	1.5	1.2	51.5	1.0	1.0	4.7
	東部地域	235	62.1	2.6	0.4	18.7	8.1	10.2	14.0	1.7	1.3	57.0	1.3	0.9	6.0
	中央地域	282	59.6	6.0	2.1	20.6	4.6	12.8	16.0	1.4	0.4	51.8	0.7	0.4	6.4
	西部地域	185	58.4	5.4	1.6	19.5	7.0	11.9	18.9	1.1	2.2	50.8	1.1	1.1	5.9
	南部地域	733	61.9	6.0	1.2	18.8	7.1	10.6	19.4	2.0	1.2	50.8	1.2	0.8	4.8
	南西地域	309	58.6	5.5	0.6	24.9	7.1	13.9	16.8	1.0	1.0	53.7	0.6	-	4.5
居住年数	3年未満	210	51.0	5.2	-	22.4	7.6	11.9	20.5	1.9	1.9	48.6	1.9	1.4	6.2
	3以上5年未満	158	57.6	6.3	-	15.8	9.5	11.4	18.4	1.3	2.5	53.8	-	0.6	5.7
	5以上10年未満	283	61.8	6.0	1.4	23.7	8.8	8.1	15.5	0.4	-	53.4	0.7	1.1	3.2
	10以上15年未満	276	61.2	7.6	0.7	23.9	7.6	10.5	17.8	1.8	0.7	49.6	1.4	0.7	4.3
	15以上20年未満	289	58.5	3.8	1.4	22.1	8.7	11.4	21.1	2.4	1.4	51.6	1.0	1.4	3.8
	20年以上	1,350	63.0	5.6	1.6	20.3	5.9	11.8	15.6	1.9	1.1	53.3	1.1	0.2	5.9
	生まれてからずっと	281	54.1	5.0	1.8	19.9	9.3	10.3	15.7	1.8	2.8	55.2	-	1.4	5.3

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、上位1位の「地球の温暖化」は平成16年度の85.6%から平成25年度には59.9%へと比率が大きく低下している。

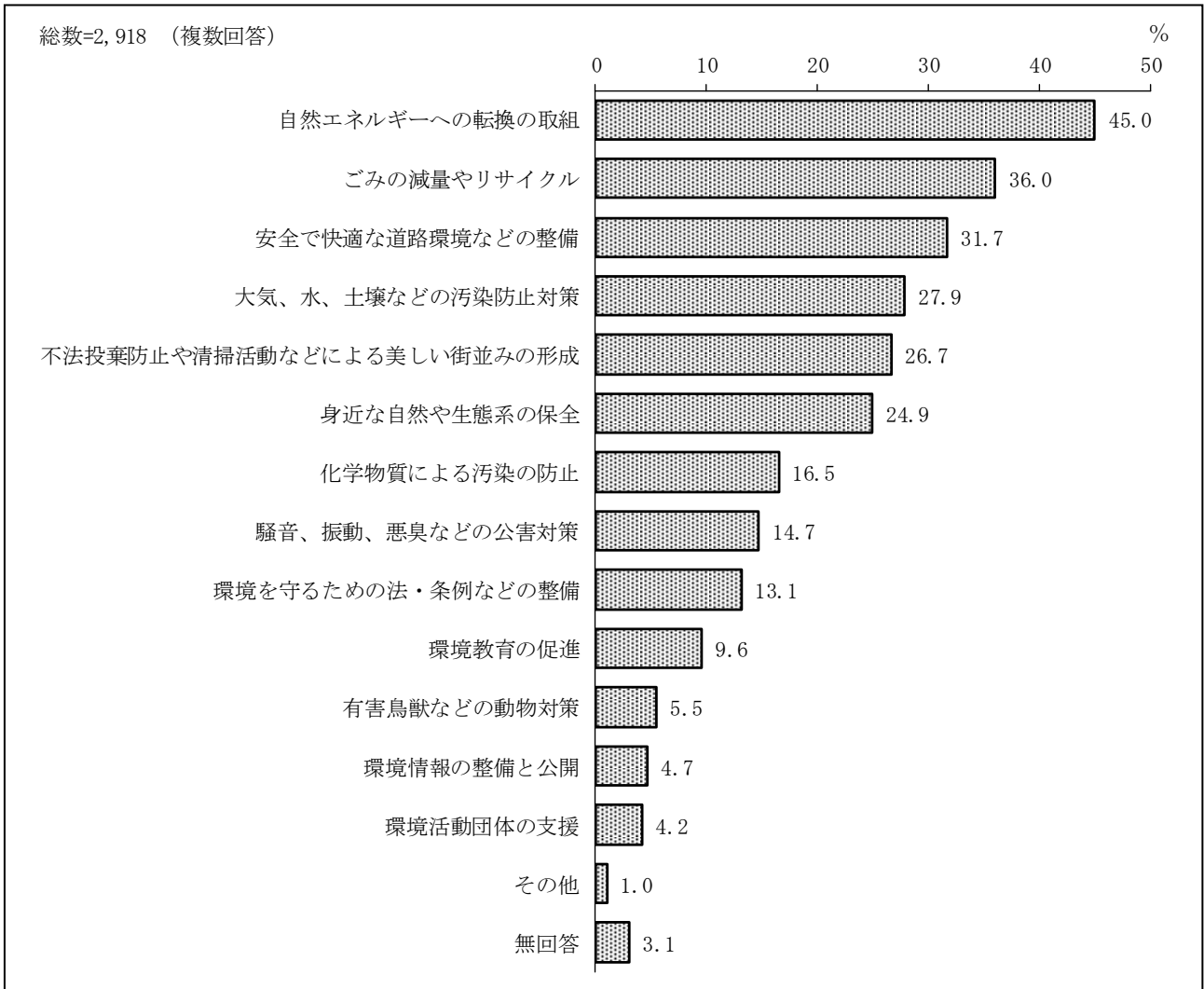
単位:%

	平成25年度	平成20年度		平成16年度	
		比率	順位	比率	順位
地球の温暖化	59.9	73.7	(1)	85.6	(1)
原発事故による放射能問題	52.4	-	-	-	-
大気汚染	21.2	25.3	(3)	-	-
騒音、振動、悪臭などの公害問題	16.9	26.5	(2)	13.4	(3)
生態系の破壊	11.2	21.8	(4)	10.9	(5)
海洋汚染・水質汚濁	7.2	11.3	(6)	11.7	(4)
オゾン層の破壊	5.7	13.9	(5)	38.5	(2)
熱帯雨林の減少	1.7	5.4	(7)	6.4	(8)
酸性雨	1.3	3.4	(9)	9.8	(6)
砂漠化	1.3	4.9	(8)	7.5	(7)
その他	1.0	1.8	(10)	1.5	(9)
環境問題に関心はない	0.7	0.6	(11)	-	-

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

(2) 市に望む環境に関する施策

問 14 あなたが 地球温暖化対策などの地球環境保全に関する施策として、市に望むことはなんですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

市に望む環境に関する施策については、「自然エネルギーへの転換の取組」(45.0%)が4割以上と比率が最も高い。以下、「ごみの減量やリサイクル」(36.0%)、「安全で快適な道路環境などの整備」(31.7%)、「大気、水、土壌などの汚染防止対策」(27.9%)、「不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成」(26.7%)、「身近な自然や生態系の保全」までが2割以上となっている。

■属性別の傾向■

【性・年齢】「ごみの減量やリサイクル」は、女性の30歳代以下で比率が高い。また、「安全で快適な道路環境などの整備」は男性の40歳代以下や〈女・20歳代〉で比率が高い。また、「不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成」は男性の50歳代以上で、第3位になっている。

【居住地域】〈東部地域〉で「自然エネルギーへの転換の取組」の比率が50.6%と高い。

	全体（総数）	自然エネルギーへの転換の取組	ごみの減量やリサイクル	大気、水、土壌などの汚染防止対策	騒音、振動、悪臭などの公害対策	化学物質による汚染の防止	不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成	安全で快適な道路環境などの整備	身近な自然や生態系の保全	有害鳥獣などの動物対策	環境活動団体の支援	環境を守るための法・条例などの整備	環境教育の促進	環境情報の整備と公開	その他	無回答	
		(人)	(%)														
全体	2,918	45.0	36.0	27.9	14.7	16.5	26.7	31.7	24.9	5.5	4.2	13.1	9.6	4.7	1.0	3.1	
性	男性	1,131	46.1	35.0	25.9	16.0	13.1	31.1	31.4	24.4	6.3	4.1	14.9	11.1	5.3	1.0	2.9
	女性	1,673	44.8	37.4	29.2	13.6	18.9	24.0	32.0	25.1	5.1	4.2	11.8	8.6	4.4	0.8	3.0
性・年齢	男・20歳代	80	42.5	36.3	28.8	16.3	16.3	26.3	37.5	28.8	7.5	3.8	10.0	10.0	3.8	5.0	1.3
	男・30歳代	130	44.6	35.4	30.8	18.5	12.3	28.5	33.1	23.1	6.2	2.3	7.7	11.5	5.4	0.8	0.8
	男・40歳代	210	48.6	36.2	22.4	21.4	13.3	34.3	35.7	21.4	5.7	3.8	13.3	8.1	6.2	0.5	1.0
	男・50歳代	157	52.9	33.1	22.9	15.3	12.7	30.6	28.7	27.4	7.6	5.7	11.5	12.1	3.8	-	1.9
	男・60歳代	261	44.1	33.7	29.1	14.9	13.8	30.3	28.4	27.2	6.5	3.4	18.4	11.1	6.9	1.5	3.4
	男・70歳以上	301	43.2	35.2	24.9	12.6	12.0	31.6	30.2	21.3	5.3	4.7	18.9	12.3	4.7	0.7	6.3
	女・20歳代	99	30.3	41.4	22.2	20.2	20.2	25.3	40.4	22.2	2.0	3.0	8.1	5.1	6.1	1.0	4.0
	女・30歳代	294	43.9	40.5	29.6	15.3	16.3	23.8	35.0	20.7	3.1	3.4	8.8	11.6	4.4	1.0	1.7
	女・40歳代	347	43.2	36.0	30.5	17.3	23.6	21.6	34.9	20.7	4.9	4.6	9.5	6.9	4.0	1.4	1.7
	女・50歳代	232	51.3	35.3	29.7	12.5	18.1	23.7	31.0	28.4	4.7	3.4	15.1	6.5	6.0	0.4	2.2
	女・60歳代	354	48.0	35.6	28.2	11.0	15.3	24.3	26.8	31.4	5.1	4.8	15.3	11.3	3.4	0.6	3.4
女・70歳以上	344	43.9	38.4	29.7	9.6	20.6	26.5	29.9	25.6	8.1	4.9	12.2	7.6	4.1	0.3	5.2	
居住地域	北東地域	696	45.1	35.6	29.3	15.2	17.4	26.4	33.5	24.3	4.9	4.3	12.9	9.8	4.3	1.0	2.7
	北西地域	404	43.3	35.9	27.2	12.6	19.1	28.5	30.9	27.0	6.7	4.7	12.9	8.4	5.7	1.5	2.5
	東部地域	235	50.6	36.2	31.1	12.8	21.3	27.2	26.8	25.1	5.1	2.6	10.6	8.1	4.3	-	3.0
	中央地域	282	44.7	35.1	25.2	14.2	15.6	26.6	34.8	22.0	4.6	3.5	10.6	7.4	5.7	0.7	3.5
	西部地域	185	38.4	38.9	29.2	17.8	15.1	26.5	30.8	27.0	3.8	6.5	15.1	9.2	5.4	1.1	2.7
	南部地域	733	45.7	35.1	26.3	16.2	13.6	26.2	31.9	24.7	6.3	4.1	15.1	11.2	4.4	1.0	2.9
	南西地域	309	46.9	40.8	27.8	12.9	15.2	26.5	30.4	23.9	6.5	3.6	11.3	10.7	4.5	1.0	4.2
居住年数	3年未満	210	44.3	35.2	31.0	14.8	15.2	23.3	36.7	21.0	2.4	4.3	9.5	10.5	3.3	1.4	3.8
	3以上5年未満	158	47.5	43.0	32.9	13.3	19.0	16.5	38.0	22.8	6.3	2.5	11.4	10.8	5.7	0.6	-
	5以上10年未満	283	42.4	37.1	26.1	18.7	17.0	24.4	35.3	19.8	1.8	3.2	9.9	7.8	3.9	1.4	2.8
	10以上15年未満	276	44.2	39.5	28.3	15.2	15.9	27.9	29.7	24.3	6.9	2.5	9.1	10.9	4.0	1.1	2.2
	15以上20年未満	289	46.4	36.3	27.7	14.9	19.7	25.6	34.3	22.8	5.5	4.8	12.8	8.7	4.5	1.4	2.1
	20年以上	1,350	46.3	34.1	27.8	13.6	15.5	27.7	29.9	27.6	6.6	5.0	15.5	9.8	5.2	0.7	3.3
	生まれてからずっと	281	42.3	38.8	24.2	16.7	17.8	31.7	29.9	22.4	5.0	2.8	12.1	9.3	5.0	1.1	4.3
職業	自営業	215	47.4	32.6	28.4	13.0	14.9	32.6	28.4	25.1	6.0	4.7	13.5	12.6	4.2	0.9	2.3
	会社員	693	46.2	35.2	27.7	18.6	13.7	29.0	32.9	24.4	5.5	3.3	10.2	8.7	4.2	0.4	1.7
	教員・公務員	119	48.7	47.9	26.9	19.3	13.4	23.5	31.9	17.6	4.2	1.7	12.6	10.9	1.7	1.7	2.5
	会社・団体等役員	38	57.9	26.3	42.1	7.9	18.4	26.3	28.9	21.1	5.3	-	13.2	13.2	10.5	2.6	2.6
	パートタイマーなど	424	44.1	38.4	26.2	13.7	18.9	27.1	32.8	28.3	5.7	5.7	13.7	5.9	5.2	0.7	0.9
	学生	45	37.8	51.1	17.8	13.3	8.9	8.9	44.4	31.1	4.4	6.7	15.6	15.6	8.9	2.2	2.2
	家事従事者	487	45.8	36.8	29.4	13.1	19.3	23.6	33.1	23.2	3.5	4.5	10.9	12.5	3.7	1.4	3.9
	無職	722	43.1	34.3	27.3	13.3	16.5	27.6	30.6	24.5	6.5	4.3	16.1	8.6	6.2	1.0	5.0
その他	93	46.2	36.6	32.3	10.8	24.7	19.4	24.7	29.0	8.6	2.2	17.2	14.0	3.2	1.1	2.2	

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢の内容と選べる選択肢の数に変更があるため、同一には比較できないが、前回6位だった「大気、水、土壌などの汚染防止対策」が4位に上昇している。

単位:%

	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
自然エネルギーへの転換の取組	45.0	-	-
地球温暖化対策などの地球環境保全のための取組	-	34.0	(1)
ごみの減量やリサイクル	36.0	29.9	(2)
安全で快適な道路環境などの整備	31.7	24.7	(3)
大気、水、土壌などの汚染防止対策	27.9	14.8	(6)
不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成	26.7	22.6	(4)
身近な自然や生態系の保全	24.9	17.7	(5)
化学物質による汚染の防止	16.5	8.6	(9)
騒音、振動、悪臭などの公害対策	14.7	12.5	(7)
環境を守るための法・条例などの整備	13.1	8.7	(8)
環境教育の促進	9.6	4.3	(11)
有害鳥獣などの動物対策	5.5	5.4	(10)
環境情報の整備と公開	4.7	2.3	(13)
環境活動団体の支援	4.2	2.9	(12)
その他	1.0	1.2	(14)

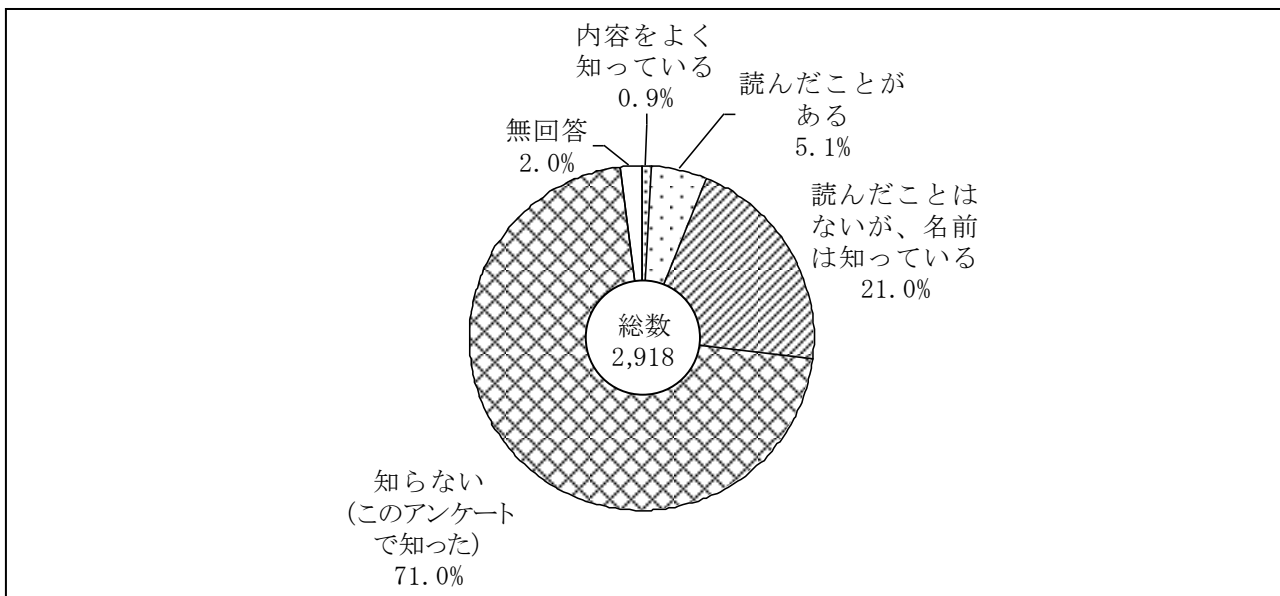
※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

10 市民参加について

(1) 新座市自治憲章条例の認知

問 15 市では、市民と市との連帯と協働によるまちづくりを進めていくため、市民の主体的な市政への参画を保障する「新座市自治憲章条例」を制定しています。

あなたは、「新座市自治憲章条例」を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市自治憲章条例の認知については、「知らない（このアンケートで知った）」（71.0%）が7割以上と圧倒的に比率が高い。「読んだことはないが、名前は知っている」（21.0%）や「読んだことがある」（5.1%）、「内容をよく知っている」（0.9%）を合わせた『知っている（合計）』は27.0%にとどまっている。

■属性別の傾向■

【性別】「内容をよく知っている」、「読んだことがある」、「読んだことはないが、名前は知っている」を合わせた『知っている（合計）』は、男性の比率が女性に比べ高い。

【性・年齢】『知っている（合計）』（「内容をよく知っている」、「読んだことがある」、「読んだことはないが、名前は知っている」の合計）は、男女ともに、年齢層が上がるほど比率が高くなる傾向がみられる。

【居住地域】〈西部地域〉で、『知っている（合計）』（「内容をよく知っている」、「読んだことがある」、「読んだことはないが、名前は知っている」の合計）の比率が21.1%と低い。

【居住年数】居住年数が長いほど、『知っている（合計）』（「内容をよく知っている」、「読んだことがある」、「読んだことはないが、名前は知っている」の合計）の比率が高くなる傾向がみられる。

【職業】『知っている（合計）』（「内容をよく知っている」、「読んだことがある」、「読んだことはないが、名前は知っている」の合計）は、〈会社員〉や〈家事従事者〉、〈学生〉などで比率が低い。

単位：％

	内容をよく知っている	読んだことがある	読んだことはないが、名前は知っている	知らない(このアンケートで知った)	無回答
全体 (2,918)	5.1	21.0	71.0	2.0	

【性別】

男性 (1,131)	6.1	22.6	67.8	2.0	
女性 (1,673)	4.4	20.1	73.2	1.7	
回答しない (47)	0.2	17.0	78.7	2.1	

【性・年齢】

男・20歳代 (80)	31.3	13.8	82.5	1.3	
男・30歳代 (130)	1.5	6.2	12.3	79.2	0.8
男・40歳代 (210)	1.0	4.3	20.5	73.8	0.5
男・50歳代 (157)	1.3	5.1	17.8	74.5	1.3
男・60歳代 (261)	1.1	6.1	29.5	60.2	3.1
男・70歳以上 (301)	2.0	9.6	27.6	57.1	3.7
女・20歳代 (99)	1.0	8.1	89.9	1.0	
女・30歳代 (294)	1.0	2.0	11.6	85.0	0.3
女・40歳代 (347)	0.3	4.3	17.6	76.9	0.9
女・50歳代 (232)	0.0	3.9	22.0	73.7	0.4
女・60歳代 (354)	0.8	4.5	21.8	71.5	1.4
女・70歳以上 (344)	0.6	7.3	30.5	56.4	5.2
回答しない (47)	0.0	0.2	17.0	78.7	2.1

【居住地域】

北東地域 (696)	0.9	7.0	19.1	71.6	1.4
北西地域 (404)	1.2	4.5	22.5	70.0	1.7
東部地域 (235)	1.3	2.1	23.8	69.8	3.0
中央地域 (282)	0.7	4.6	24.1	67.7	2.8
西部地域 (185)	0.0	4.3	16.8	78.4	0.5
南部地域 (733)	0.7	5.0	21.6	70.9	1.8
南西地域 (309)	1.3	4.5	20.7	71.2	2.3

【居住年数】

3年未満 (210)	0.5	2.9	6.7	88.6	1.4
3年以上5年未満 (158)	1.3	5.1	7.0	85.4	1.3
5年以上10年未満 (283)	0.4	1.4	14.5	82.7	1.1
10年以上15年未満 (276)	0.0	4.3	16.7	77.5	1.4
15年以上20年未満 (289)	1.0	2.1	20.1	75.8	1.0
20年以上 (1,350)	1.0	7.0	27.8	62.0	2.3
生まれてからずっと (281)	1.8	4.3	20.3	71.2	2.5

単位：%

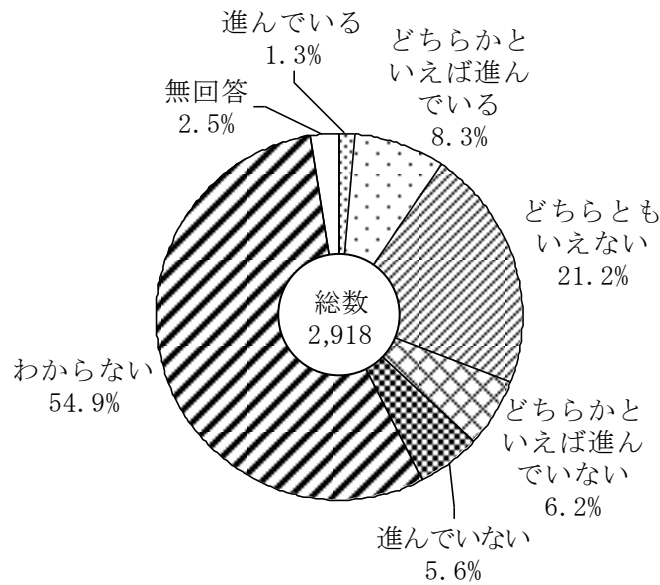
	内容をよく知っている	読んだことがある	読んだことはないが、名前は知っている	知らない(このアンケートで知った)	無回答
全体(2,918)	0.9	15.1	21.0	71.0	2.0

【職業】

自営業(215)	1.9	3.3	25.1	68.8	0.9	
会社員(693)	0.6	3.9	16.6	77.6	1.3	
教員・公務員(119)	3.4	6.7	25.2	63.0	1.7	
会社・団体等役員(38)	0.0	0.0	15.8	28.9	55.3	0.0
パートタイマーなど(424)	0.5	5.4	20.3	73.3	0.5	
学生(45)	0.0	0.0	15.6	84.4	0.0	
家事従事者(487)	0.4	4.7	18.3	74.9	1.6	
無職(722)	1.2	5.8	26.0	63.4	3.5	
その他(93)	0.0	8.6	21.5	67.7	2.2	

(2) 市民と市との連帯と協働によるまちづくりについての認識

問 16 市では、新座市自治憲章条例に基づき、開かれた市政の推進や、地域活動への支援などに努めています。これらの取組の結果、市民と市が互いに協力して市政を推進する連帯と協働によるまちづくりは進んでいると感じますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

市民と市との連帯と協働によるまちづくりの進み具合については、「わからない」(54.9%)が過半数を占めている。「どちらかといえば進んでいる」(8.3%)と「進んでいる」(1.3%)を合わせた『進んでいる(合計)』は9.6%、「どちらかといえば進んでいない」(6.2%)と「進んでいない」(5.6%)を合わせた『進んでいない(合計)』は11.8%となっている。

■属性別の傾向■

【性・年齢】『進んでいる(合計)』(「進んでいる」と「どちらかといえば進んでいる」の合計)は、男性では50歳以上、女性では60歳以上で比率が高い。

【居住年数】『進んでいる(合計)』(「進んでいる」と「どちらかといえば進んでいる」の合計)は、居住年数が長いほど比率が高い傾向がみられる。

単位：%

	進んでいる	どちらかといえば進んでいる	どちらともいえない	どちらかといえば進んでいない	進んでいない	わからない	無回答
全体 (2,918)	1.3	8.3	21.2	6.2	5.6	54.9	2.5

【性別】

男性 (1,131)	1.8	8.5	22.5	5.4	6.7	52.3	2.8
女性 (1,673)	0.8	8.4	20.1	6.7	4.9	56.9	2.3
回答しない (47)	2.1		23.4	4.3	4.3	66.0	

【性・年齢】

男・20歳代 (80)	1.3	5.0	23.8	5.0	10.0	53.8	1.3
男・30歳代 (130)	0.0	6.2	26.9	3.1	3.5	53.1	2.3
男・40歳代 (210)	0.5	4.3	21.4	8.6	11.4	52.9	1.0
男・50歳代 (157)	1.9	7.6	19.1	3.8	7.6	59.2	0.6
男・60歳代 (261)	1.9	9.6	19.9	8.0	3.4	52.5	4.6
男・70歳以上 (301)	3.7	13.3	25.2	3.0	4.0	46.5	4.3
女・20歳代 (99)	0.0	10.1	10.1	6.1	6.1	66.7	1.0
女・30歳代 (294)	2.0	4.4	17.0	6.8	5.4	63.6	0.7
女・40歳代 (347)	0.0	6.1	19.3	5.8	3.1	59.7	1.2
女・50歳代 (232)	0.0	5.6	27.2	5.2	1.7	58.6	1.7
女・60歳代 (354)	1.1	9.0	20.9	6.5	4.0	56.2	2.3
女・70歳以上 (344)	0.9	14.5	20.9	9.0	4.1	45.1	5.5
回答しない (47)	2.1		23.4	4.3	4.3	66.0	

【居住地域】

北東地域 (696)	0.9	9.5	22.0	5.2	4.5	56.3	1.7
北西地域 (404)	1.0	9.7	18.8	5.7	6.2	55.7	3.0
東部地域 (235)	0.9	7.7	22.1	6.4	3.8	55.3	3.8
中央地域 (282)	1.8	6.4	21.3	8.5	3.2	51.1	2.8
西部地域 (185)	1.1	8.1	25.9	6.5	5.9	51.9	0.5
南部地域 (733)	1.9	7.8	20.7	7.5	6.3	53.5	2.3
南西地域 (309)	0.6	7.1	19.1	3.6	4.9	61.5	3.2

【居住年数】

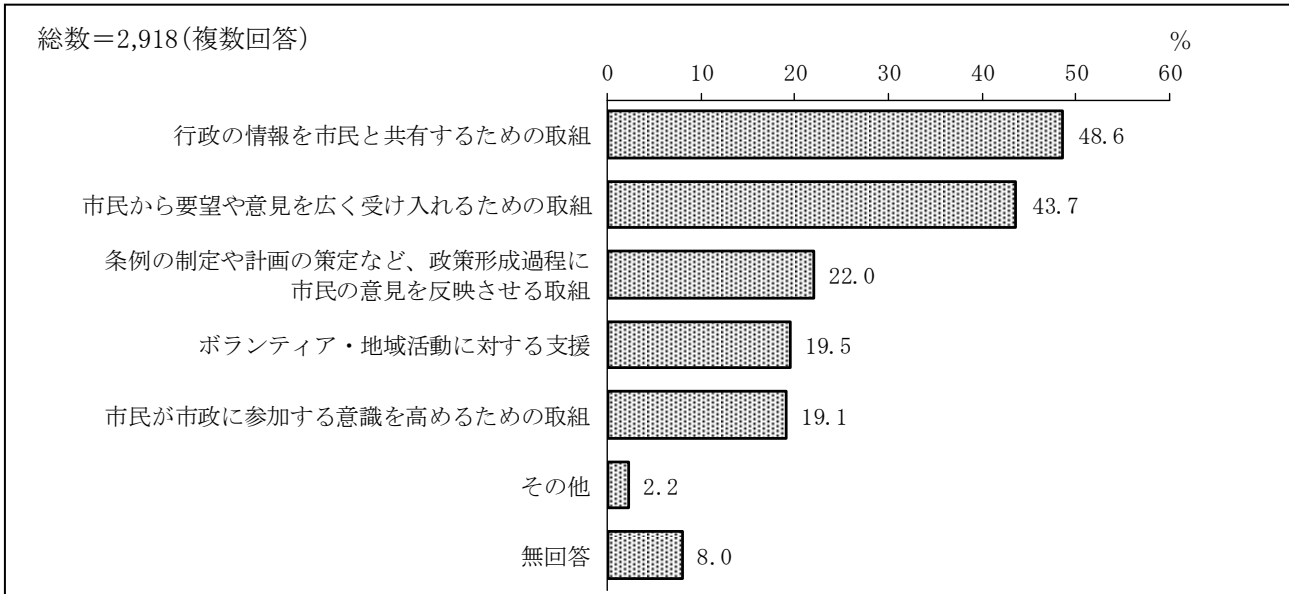
3年未満 (210)	1.0	3.8	16.7	5.7	7.6	63.3	1.9
3年以上5年未満 (158)	0.6	5.1	19.6	5.1	5.7	62.0	1.9
5年以上10年未満 (283)	0.4	4.6	19.8	5.7	7.4	60.8	1.4
10年以上15年未満 (276)	0.4	6.5	17.0	6.2	5.4	62.7	1.8
15年以上20年未満 (289)	0.7	6.6	23.9	5.2	7.3	55.0	1.4
20年以上 (1,350)	1.6	10.7	23.4	6.8	4.4	49.9	3.0
生まれてからずっと (281)	2.1	8.5	16.7	5.3	6.4	58.7	2.1

単位：%

	進んでいる	どちらかといえば進んでいる	どちらともいえない	どちらかといえば進んでいない	進んでいない	わからない	無回答
全体 (2,918)	1.3	8.3	21.2	6.2	5.6	54.9	2.5
【職業】							
自営業 (215)	4.7	9.8	21.4	4.7	6.5	52.1	0.9
会社員 (693)	0.3	5.5	20.1	4.9	8.5	59.0	1.7
教員・公務員 (119)	2.5	7.6	21.8	3.4	5.9	58.0	0.8
会社・団体等役員 (38)	0.0	13.2	28.9	5.3	5.3	44.7	2.6
パートタイマーなど (424)	0.7	7.5	21.7	7.5	4.2	56.8	1.4
学生 (45)	0.0	11.1	24.4	2.2	2.2	60.0	1.1
家事従事者 (487)	0.0	7.6	19.9	7.6	5.7	57.3	1.8
無職 (722)	2.1	10.5	21.5	7.1	4.2	50.1	4.6
その他 (93)	2.2	12.9	24.7	5.4	4.1	51.6	2.2

(3) 市民参画や協働を進めるために力を入れるべきこと

問 17 今後、市民参画や協働を進める上で、どのような取組の強化・内容の充実が特に必要だと感じますか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

市民参画や協働を進めるために力を入れるべきこととしては、「行政の情報を市民と共有するための取組」(48.6%)の比率が最も高く、これに続く「市民から要望や意見を広く受け入れるための取組」(43.7%)も4割を超えている。以下、「条例の制定や計画の策定など、政策形成過程に市民の意見を反映させる取組」(22.0%)、「ボランティア・地域活動に対する支援」(19.5%)、「市民が市政に参加する意識を高めるための取組」(19.1%)の順となっている。

■属性別の傾向■

【性別】「条例の制定や計画の策定など、政策形成過程に市民の意見を反映させる取組」は、男性の比率が女性に比べ高く、「市民から要望や意見を広く受け入れるための取組」は女性の方が比率が高い。

【性別・年齢】「市民から要望や意見を広く受け入れるための取組」は、男性では30～40歳代、女性では40歳代以下で比率が高い。また、「条例の制定や計画の策定など、政策形成過程に市民の意見を反映させる取組」は、女性の60歳代以上で10%台と比率が低い一方、「ボランティア・地域活動に対する支援」は20%台半ばと、この属性では第3位となっており、比率が高い。

【居住地域】〈中央地域〉で「市民から要望や意見を広く受け入れるための取組」の比率が51.8%と高くなっている。

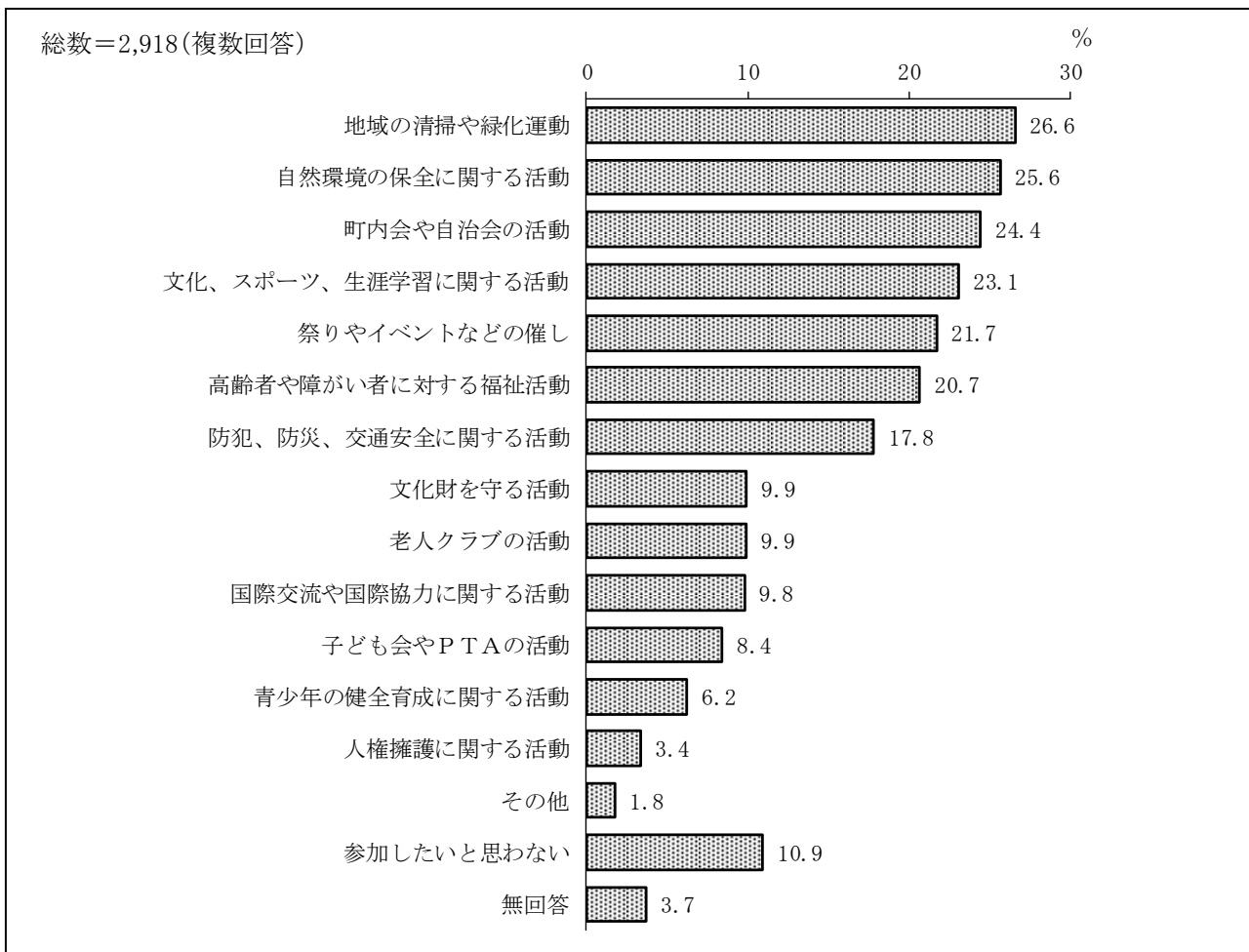
【居住年数】居住年数が15年以上の層で「ボランティア・地域活動に対する支援」の比率が高い。

		全体（総数）	過 程 例 の 制 定 や 計 画 の 意 見 を 反 映 さ せ る 取 組	市 民 か ら 要 望 や 意 見 を 広 く 受 け 入 れ る た め の 取 組	行 政 の 情 報 を 市 民 と 共 有 す る た め の 取 組	市 民 が 市 政 に 参 加 す る 意 識 を 高 め る た め の 取 組	ボ ラ ン テ ィ ア ・ 地 域 活 動 に 対 す る 支 援	そ の 他	無 回 答
		(人)	(%)						
全体		2,918	22.0	43.7	48.6	19.1	19.5	2.2	8.0
性	男性	1,131	27.1	41.6	48.7	20.4	18.9	3.0	6.0
	女性	1,673	18.9	45.6	49.5	18.1	20.2	1.4	8.4
性・ 年 齢	男・20歳代	80	22.5	42.5	48.8	23.8	18.8	6.3	3.8
	男・30歳代	130	28.5	51.5	45.4	20.0	13.8	0.8	2.3
	男・40歳代	210	26.2	53.3	50.5	20.5	12.9	1.0	3.8
	男・50歳代	157	32.5	45.9	48.4	13.4	22.3	2.5	2.5
	男・60歳代	261	31.0	35.2	46.7	22.6	22.6	3.1	7.3
	男・70歳以上	301	21.9	31.9	49.5	21.3	20.3	5.0	11.3
	女・20歳代	99	22.2	55.6	46.5	16.2	15.2	1.0	3.0
	女・30歳代	294	23.5	56.1	43.5	18.7	13.3	1.4	4.1
	女・40歳代	347	21.0	50.7	51.3	17.9	17.6	1.4	3.7
	女・50歳代	232	22.4	43.5	54.7	20.7	19.8	1.3	3.9
	女・60歳代	354	16.7	39.8	52.8	19.8	25.1	1.1	10.7
	女・70歳以上	344	11.6	36.0	46.8	14.5	25.6	2.0	18.6
居 住 地 域	北東地域	696	23.0	44.0	50.3	21.8	17.4	1.7	5.9
	北西地域	404	19.8	40.6	47.5	18.1	21.0	3.0	9.7
	東部地域	235	22.1	44.7	51.9	14.0	19.6	2.1	7.7
	中央地域	282	20.6	51.8	44.0	17.4	18.4	2.1	9.6
	西部地域	185	26.5	41.1	47.0	18.4	23.2	3.2	7.0
	南部地域	733	23.6	43.0	49.5	19.0	21.0	2.2	6.5
	南西地域	309	19.1	44.0	48.9	20.7	18.4	1.3	9.4
居 住 年 数	3年未満	210	21.9	43.3	50.0	20.0	15.2	1.9	4.3
	3以上5年未満	158	24.7	56.3	47.5	15.8	13.9	0.6	3.8
	5以上10年未満	283	25.8	51.2	45.2	19.8	18.0	3.2	2.1
	10以上15年未満	276	19.9	48.2	43.1	20.3	15.9	1.8	8.7
	15以上20年未満	289	21.5	46.0	52.9	19.7	23.2	3.1	4.2
	20年以上	1,350	21.9	39.5	50.0	18.4	22.1	2.1	9.8
	生まれてからずっと	281	21.4	45.2	48.8	20.6	15.7	1.8	8.5
職 業	自営業	215	22.8	45.6	43.3	20.5	23.3	2.3	6.5
	会社員	693	27.0	49.4	46.5	21.6	16.3	1.0	3.5
	教員・公務員	119	24.4	42.9	45.4	21.0	23.5	0.8	5.0
	会社・団体等役員	38	28.9	36.8	50.0	26.3	26.3	-	5.3
	パートタイマーなど	424	21.0	48.1	53.1	18.6	17.9	0.7	6.6
	学生	45	24.4	35.6	57.8	22.2	17.8	2.2	4.4
	家事従事者	487	17.7	47.0	48.3	18.5	20.9	1.8	7.6
	無職	722	20.2	34.8	50.3	16.3	21.3	4.2	12.6
その他	93	22.6	47.3	51.6	17.2	18.3	5.4	7.5	

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

(4) 地域活動に参加する場合の活動内容

問 18 あなたは、今後、地域活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

地域活動に参加する場合の活動内容については、「地域の清掃や緑化運動」(26.6%)の比率が最も高く、以下、「自然環境の保全に関する活動」(25.6%)、「町内会や自治会の活動」(24.4%)、「文化、スポーツ、生涯学習に関する活動」(23.1%)、「祭りやイベントなどの催し」(21.7%)、「高齢者や障がい者に対する福祉活動」(20.7%)までが2割以上となっている。

一方、「参加したいと思わない」は10.9%にとどまっている。

■属性別の傾向■

【性別】「防犯、防災、交通安全に関する活動」や「自然環境の保全に関する活動」で、男性の比率が女性に比べ高い。

【性・年齢】「祭りやイベントなどの催し」は、男女ともに年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。一方、「高齢者や障がい者に対する福祉活動」は、男性では60歳代以上、女性では50歳代以上の年齢層で比率が高くなっている。

【居住地域】〈東部地域〉で「町内会や自治会の活動」の比率が30.6%と高いほか、〈中央地域〉では「自然環境の保全に関する活動」の比率が30.1%と高くなっている。

【居住年数】居住年数10年未満の層で、「子どもやPTAの活動」及び「祭りやイベントなどの催し」の比率が高い。

【職業】〈教員・公務員〉で「祭りやイベントなどの催し」や「文化、スポーツ、生涯学習に関する活動」の比率が高い。

	全体（総数）	町内会や自治会の活動	子ども会やPTAの活動	老人クラブの活動	地域の清掃や緑化運動	祭りやイベントなどの催し	防犯、防災、交通安全に関する活動	文化、スポーツ、生涯学習に関する活動	青少年の健全育成に関する活動	高齢者や障がい者に対する福祉活動	自然環境の保全に関する活動	人権擁護に関する活動	文化財を守る活動	国際交流や国際協力に関する活動	その他	参加したいと思わない	無回答	
		(人)	(%)															
全体	2,918	24.4	8.4	9.9	26.6	21.7	17.8	23.1	6.2	20.7	25.6	3.4	9.9	9.8	1.8	10.9	3.7	
性	男性	1,131	25.5	5.0	10.3	27.7	19.6	23.3	25.7	7.0	19.2	30.2	4.0	11.3	9.5	1.5	10.3	3.5
	女性	1,673	24.4	10.9	9.3	26.1	23.6	14.4	21.7	6.0	22.1	22.9	3.0	8.9	10.2	2.0	10.8	3.3
性・年齢	男・20歳代	80	11.3	7.5	3.8	17.5	40.0	12.5	25.0	5.0	13.8	28.8	5.0	13.8	13.8	-	11.3	1.3
	男・30歳代	130	20.0	14.6	3.8	21.5	36.2	23.1	30.0	7.7	11.5	20.8	3.8	13.8	13.8	-	12.3	1.5
	男・40歳代	210	28.1	9.5	2.9	29.5	26.2	24.3	24.8	8.6	15.2	29.0	3.3	12.4	10.0	1.0	9.0	1.4
	男・50歳代	157	17.8	2.5	3.8	29.3	14.6	18.5	28.0	6.4	15.3	33.8	3.8	12.7	12.7	0.6	12.1	1.3
	男・60歳代	261	31.4	1.1	10.0	27.6	15.3	25.7	28.0	8.8	24.1	34.9	5.0	9.6	9.2	1.9	7.7	5.0
	男・70歳以上	301	28.9	1.7	23.6	31.2	8.3	25.9	20.9	5.0	24.3	29.2	3.3	9.6	4.7	3.0	12.0	6.6
	女・20歳代	99	11.1	13.1	5.1	15.2	54.5	18.2	20.2	6.1	12.1	20.2	4.0	7.1	18.2	-	12.1	1.0
	女・30歳代	294	23.1	27.2	1.7	24.5	41.8	14.6	19.0	5.1	9.5	19.0	1.0	8.8	18.4	0.7	9.9	0.7
	女・40歳代	347	21.9	23.1	4.6	23.3	29.4	16.4	19.9	6.1	20.5	20.5	2.9	8.4	14.7	1.7	12.1	1.4
	女・50歳代	232	23.7	2.2	3.9	25.9	17.2	12.9	29.7	9.5	29.3	25.0	4.3	12.5	9.1	1.3	6.5	3.4
女・60歳代	354	28.2	0.8	11.3	31.6	12.4	13.0	25.1	4.0	25.7	30.5	3.1	9.0	5.4	2.5	11.3	3.4	
女・70歳以上	344	28.5	0.6	23.5	27.9	9.0	13.7	17.4	6.1	28.5	20.1	3.5	7.3	2.0	3.8	11.9	8.1	
居住地	北東地域	696	22.1	7.6	9.1	28.9	24.0	19.1	26.0	5.5	20.4	24.6	3.0	10.1	11.4	1.3	10.1	2.6
	北西地域	404	24.3	8.9	9.2	22.3	17.1	16.1	22.5	5.0	23.5	22.8	3.0	8.9	8.4	3.0	12.4	3.0
	東部地域	235	30.6	7.2	11.9	26.4	22.1	19.6	19.1	8.9	18.7	22.1	3.4	10.2	12.8	1.3	10.2	4.3
	中央地域	282	27.3	9.2	8.9	29.8	24.1	17.0	22.7	6.0	21.6	30.1	3.2	12.4	8.9	1.4	11.0	4.6
	西部地域	185	23.8	8.6	10.3	26.5	19.5	17.3	21.1	7.0	20.5	28.6	4.3	10.8	12.4	2.7	8.6	3.8
	南部地域	733	24.4	7.9	10.4	24.7	21.0	17.5	22.8	5.9	20.6	26.5	4.0	9.1	9.1	1.6	12.7	3.5
	南西地域	309	24.9	11.3	9.7	30.4	25.9	19.4	23.9	8.7	19.7	27.5	3.2	9.7	7.4	1.9	7.4	3.2
居住年数	3年未満	100	20.0	16.2	6.7	22.9	40.0	16.7	25.2	6.2	18.6	24.8	1.9	10.0	14.8	0.5	8.6	1.4
	3以上5年未満	158	17.7	19.6	5.1	17.7	32.9	15.2	24.7	7.6	13.9	22.2	0.6	8.9	16.5	0.6	13.9	1.9
	5以上10年未満	283	23.0	20.1	6.7	21.9	34.6	19.1	24.0	7.1	17.3	19.1	2.8	12.0	10.2	0.4	11.0	2.1
	10以上15年未満	276	20.3	12.7	8.3	27.5	22.1	10.9	17.0	4.3	15.9	25.4	2.5	8.0	12.3	1.4	14.1	3.3
	15以上20年未満	289	22.1	6.6	9.0	25.6	19.0	15.2	32.5	7.6	23.9	19.7	5.2	9.0	11.4	2.1	6.9	2.8
	20年以上	1,350	28.1	3.3	12.7	29.6	15.0	19.6	23.1	6.0	24.2	29.7	3.9	10.7	6.7	2.4	10.4	4.1
	生まれてからずっと	281	22.8	8.2	5.3	24.9	26.7	20.6	17.1	6.8	14.9	22.8	3.6	7.8	13.5	1.8	13.5	3.6
職業	自営業	215	27.0	7.4	10.2	28.8	20.5	22.3	20.0	8.8	19.1	32.6	5.1	10.2	9.8	2.8	12.1	2.8
	会社員	693	21.5	8.5	4.8	24.5	28.4	18.2	25.1	5.1	15.0	29.4	2.3	13.7	13.1	0.6	10.5	1.7
	教員・公務員	119	26.9	15.1	2.5	31.9	30.3	21.0	33.6	13.4	11.8	22.7	2.5	10.1	11.8	0.8	5.9	1.7
	会社・団体等役員	38	31.6	10.5	5.3	42.1	13.2	18.4	26.3	18.4	31.6	31.6	2.6	13.2	21.1	-	2.6	2.6
	パートタイマーなど	424	23.3	12.7	7.1	25.7	27.4	15.6	24.1	5.9	22.4	25.2	3.5	7.3	11.1	1.2	8.5	2.6
	学生	45	4.4	2.2	4.4	24.4	35.6	13.3	24.4	6.7	15.6	26.7	6.7	15.6	24.4	-	2.2	2.2
	家事従事者	487	26.7	14.6	8.6	28.1	25.1	15.2	24.0	6.8	21.8	19.7	2.7	8.4	8.6	1.6	10.3	3.1
	無職	722	27.6	2.2	18.4	25.5	10.2	19.9	20.2	4.8	25.8	24.5	3.7	8.3	4.6	3.0	13.6	6.0
その他	93	18.3	3.2	10.8	30.1	17.2	12.9	17.2	6.5	28.0	29.0	8.6	8.6	15.1	5.4	16.1	3.2	

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、上位3位の「地域の清掃や緑化運動」、「自然環境の保全に関する活動」、「町内会や自治会の活動」は、前回よりも比率が下がっている。一方、「文化、スポーツ、生涯学習に関する活動」は11.7ポイント比率が上昇しており、順位も前回調査の8位から4位に上昇している。

単位:%

	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
地域の清掃や緑化運動	26.6	33.3	(1)
自然環境の保全に関する活動	25.6	29.0	(3)
町内会や自治会の活動	24.4	31.7	(2)
文化、スポーツ、生涯学習に関する活動	23.1	12.4	(8)
祭りやイベントなどの催し	21.7	22.7	(5)
高齢者や障がい者に対する福祉活動	20.7	24.5	(4)
防犯、防災、交通安全に関する活動	17.8	17.3	(6)
参加したいと思わない	10.9	10.1	(10)
文化財を守る活動	9.9	9.2	(12)
老人クラブの活動	9.9	13.2	(7)
国際交流や国際協力に関する活動	9.8	9.6	(11)
子ども会やPTAの活動	8.4	12.3	(9)
青少年の健全育成に関する活動	6.2	6.7	(13)
人権擁護に関する活動	3.4	3.3	(14)
その他	1.8	1.1	(15)

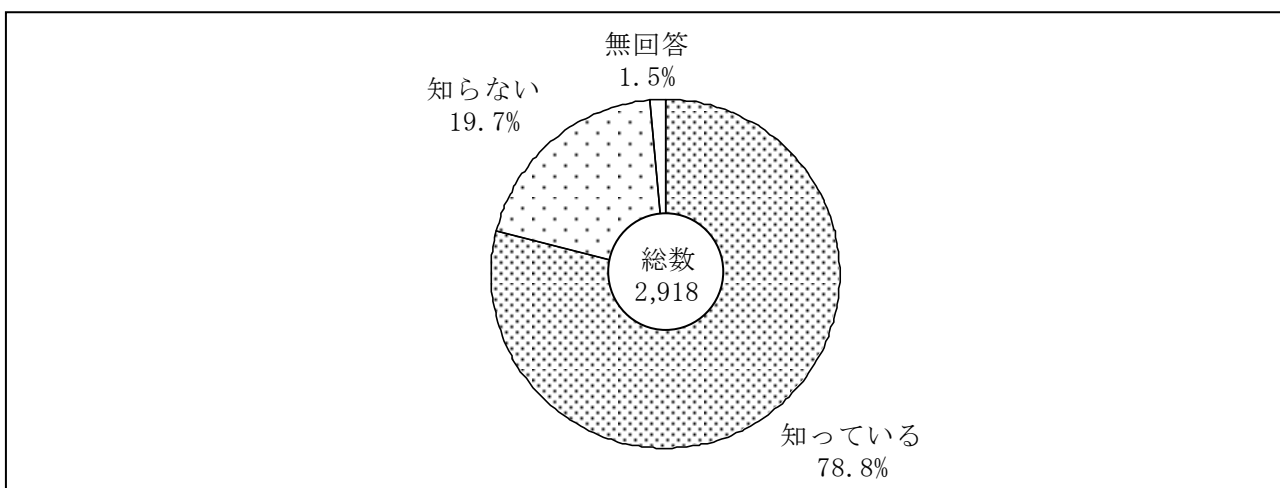
※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

1 1 地下鉄の延伸について

(1) 延伸促進活動の認知

問 19 都市高速鉄道12号線(大江戸線)の練馬区大泉学園町までの延伸が計画されていますが、市では更に新座市方面への延伸を目指し、延伸促進のための活動に取り組んでいます。また、延伸に合わせたまちづくりとして、市中央部に新しい駅を設置し、交通利便性の向上を図るとともに、新しい駅周辺について新たな都市拠点として整備することを構想しています。

あなたは、市の大江戸線延伸を目指した取組を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

延伸促進活動については、「知っている」が78.8%と圧倒的多数を占めている。一方、「知らない」(19.7%)は2割弱にとどまっている。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、「知っている」人の比率は平成20年の44.1%から、78.8%へと倍近くに上昇している。

	知っている	知らない	無回答	
平成25年度(2,918)	78.8	19.7	1.5	
平成20年度(3,073)	44.1	53.7	2.2	
平成16年度(1,661)	44.3	54.6	1.1	

■属性別の傾向■

【性・年齢】男女ともに20歳代の認知度が低い。

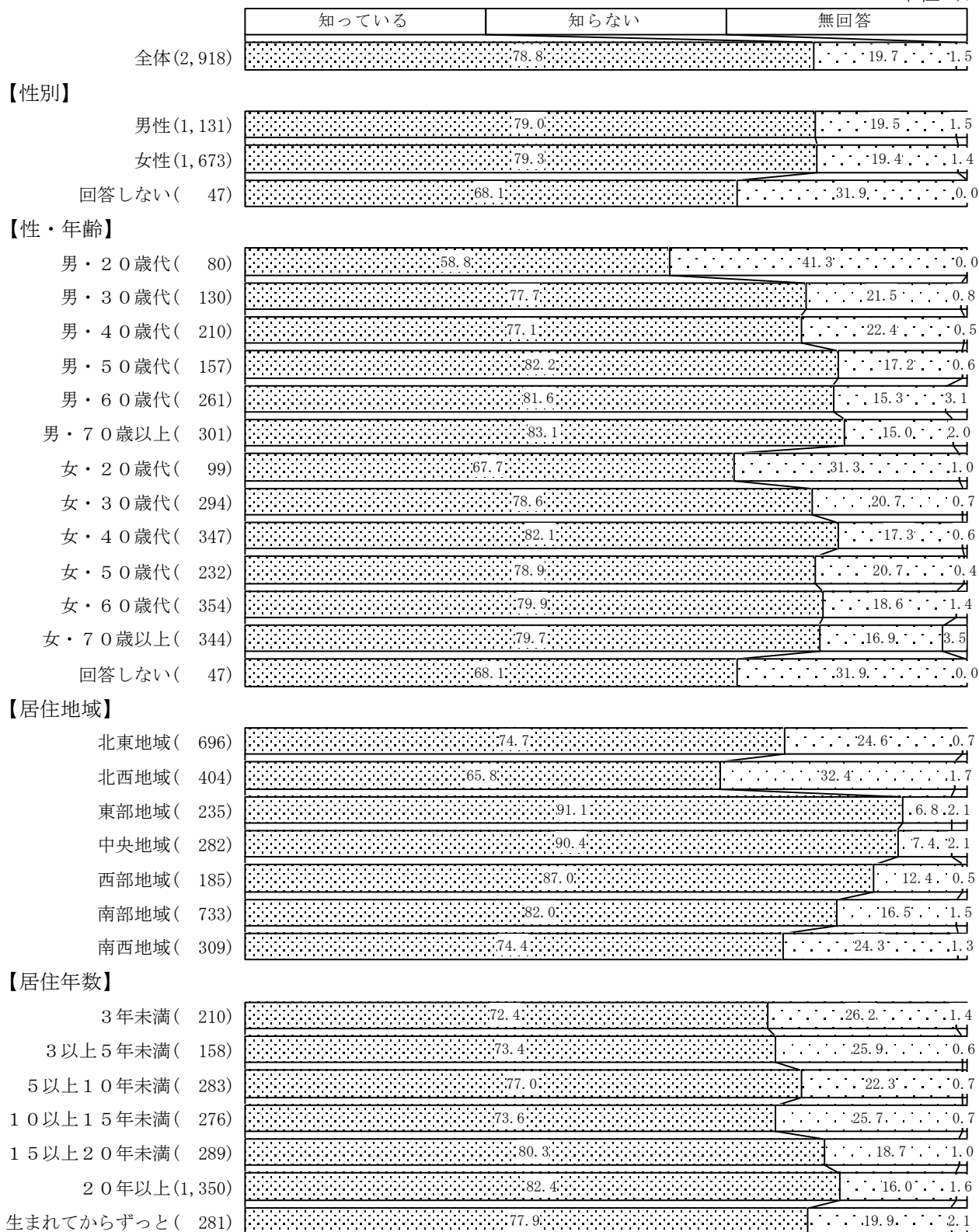
【居住地域】〈東部地域〉や〈中央地域〉で「知っている」の比率が90%以上と高くなっているほか、〈西部地域〉も87.0%と高い。

【居住年数】居住年数が長いほど認知度が高まる傾向がみられる。

【住 ま い】「持ち家」で認知度が高い傾向がみられる。

【通勤・通学先】〈埼玉県内の他市町村〉や〈東京都〉に通勤・通学している層よりも、〈自宅〉や〈市内〉、〈通勤・通学なし〉の方が認知度が高い。

単位：％



単位：%

	知っている	知らない	無回答
全体(2,918)	78.8	19.7	1.5

【住まい】

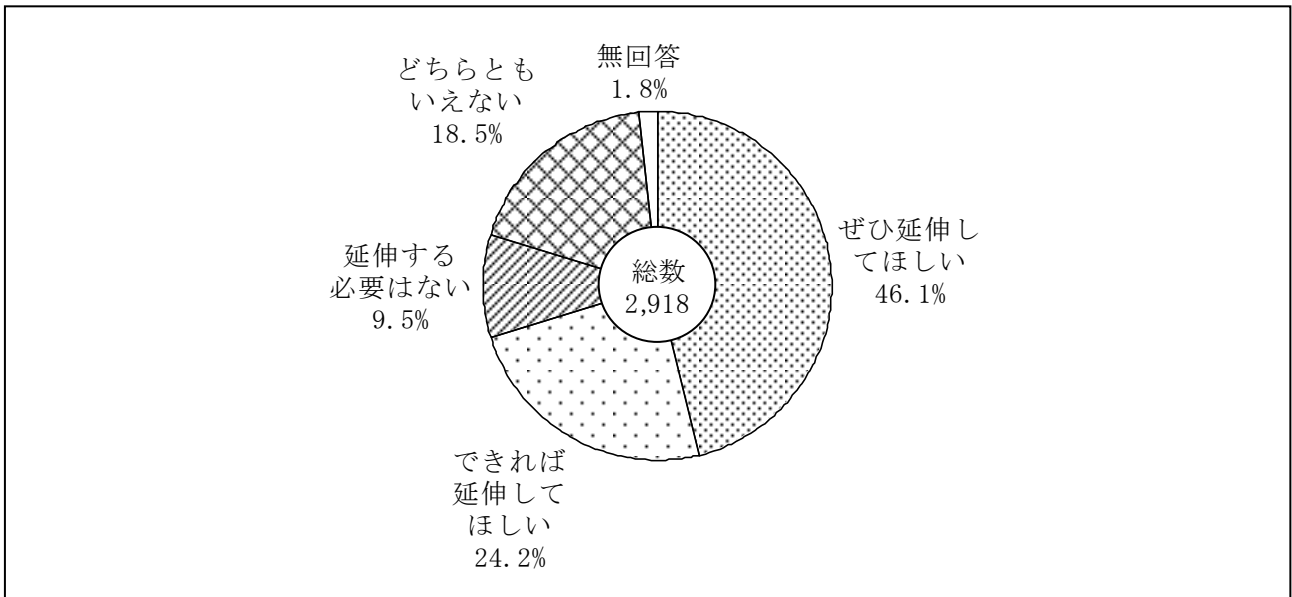
持ち家・一戸建て(1,871)	82.4	16.1	1.4
持ち家・分譲マンション(507)	78.3	20.9	0.8
民間賃貸住宅(307)	64.2	35.5	0.3
公営賃貸住宅(82)	70.7	28.0	1.2
社宅(26)	92.3	7.7	
間借り、寮等(18)	55.6	38.9	5.6
その他(25)	56.0	32.0	12.0

【通勤・通学先】

自宅(155)	79.4	18.7	1.9
市内(364)	79.4	19.8	0.8
埼玉県内の他市町村(306)	77.1	22.2	0.7
東京都(736)	78.0	21.1	1.0
その他(114)	71.1	26.3	2.6
通勤・通学なし(947)	81.7	16.8	1.5

(2) 延伸することへの賛否

問 20 あなたは、大江戸線を延伸することについて、どう思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

延伸することへの賛否については、「ぜひ延伸してほしい」（46.1%）、「できれば延伸してほしい」（24.2%）と合わせた『延伸してほしい（合計）』が70.3%と7割を超えている。一方、「延伸する必要はない」（9.5%）は1割弱にとどまっている。

■経年比較■

過去の調査と比較すると、『延伸してほしい（合計）』（「ぜひ延伸してほしい」と「できれば延伸してほしい」の合計）は、平成20年度に比べると比率が上昇している一方、平成16年度よりは低下している。また、「延伸する必要はない」は比率が上昇する傾向にある。

	ぜひ延伸してほしい	できれば延伸してほしい	延伸する必要はない	どちらともいえない	無回答
平成25年度(2,918)	46.7	24.7	10.4	17.6	0.5
平成20年度(3,073)	43.4	22.8	7.9	23.4	2.4
平成16年度(1,661)	52.6	22.0	5.7	10.0	1.0

■属性別の傾向■

【性別】「ぜひ延伸してほしい」という積極的な延伸希望は、男性の比率が女性に比べて高い。

【性・年齢】「ぜひ延伸してほしい」は、男性の50歳代や30歳代以下で50%以上と比率が高い。

【居住地域】〈東部地域〉及び〈中央地域〉で「ぜひ延伸してほしい」が60%以上と高い。

【住まい】「持ち家」の方が「借家」に比べて、『延伸してほしい（合計）』（「ぜひ延伸してほしい」と「できれば延伸してほしい」の合計）の比率が高い傾向がみられる。

【通勤・通学先】『延伸してほしい（合計）』（「ぜひ延伸してほしい」と「できれば延伸してほしい」の合計）は、〈埼玉県内の他市町村〉や〈東京都〉に比べ、〈自宅〉や〈市内〉の比率が高くなっている。

単位：％

	ぜひ延伸してほしい	できれば延伸してほしい	延伸する必要はない	どちらともいえない	無回答
全体(2,918)	46.1	24.2	9.5	18.5	1.8
【性別】					
男性(1,131)	50.1	23.7	11.3	13.4	1.4
女性(1,673)	44.2	24.7	7.8	21.5	1.7
回答しない(47)	25.5	23.4	21.3	25.5	4.3
【性・年齢】					
男・20歳代(80)	51.3	21.3	7.5	20.0	0.9
男・30歳代(130)	51.5	14.6	17.7	15.4	0.8
男・40歳代(210)	47.1	22.4	13.3	16.2	1.0
男・50歳代(157)	56.7	21.7	14.0	7.0	0.6
男・60歳代(261)	48.7	28.0	10.0	10.7	2.7
男・70歳以上(301)	48.8	26.2	8.0	15.3	1.7
女・20歳代(99)	43.4	27.3	13.1	15.2	1.0
女・30歳代(294)	46.6	25.2	6.8	21.1	0.3
女・40歳代(347)	48.1	25.4	9.5	16.4	0.6
女・50歳代(232)	48.3	23.3	6.9	20.3	1.3
女・60歳代(354)	41.8	25.4	6.8	24.3	1.7
女・70歳以上(344)	38.4	23.3	6.7	27.0	4.7
回答しない(47)	25.5	23.4	21.3	25.5	4.3
【居住地域】					
北東地域(696)	43.7	28.7	8.6	18.0	1.0
北西地域(404)	38.6	23.3	13.1	22.8	2.2
東部地域(235)	67.2	16.6	4.3	9.8	2.1
中央地域(282)	65.6	19.5	6.0	7.1	1.8
西部地域(185)	49.2	23.2	9.7	17.3	0.5
南部地域(733)	42.3	25.2	10.5	20.2	1.8
南西地域(309)	37.2	24.3	9.7	27.2	1.6
【居住年数】					
3年未満(210)	50.5	24.3	6.2	17.6	1.4
3以上5年未満(158)	43.7	21.5	12.0	21.5	1.3
5以上10年未満(283)	51.6	21.9	7.8	17.7	1.1
10以上15年未満(276)	48.2	24.6	10.9	15.2	1.1
15以上20年未満(289)	48.8	23.2	9.3	17.3	1.4
20年以上(1,350)	44.7	24.7	9.2	19.6	1.9
生まれてからずっと(281)	44.1	25.6	11.4	17.1	1.8

単位：%

	ぜひ延伸してほしい	できれば延伸してほしい	延伸する必要はない	どちらともいえない	無回答
全体(2,918)	46.1	24.2	9.5	18.5	1.8

【住まい】

持ち家・一戸建て(1,871)	48.3	23.7	9.0	17.3	1.7
持ち家・分譲マンション(507)	44.4	25.2	10.5	18.7	1.2
民間賃貸住宅(307)	44.0	23.8	9.4	21.8	1.0
公営賃貸住宅(82)	32.9	30.5	9.8	25.6	1.2
社宅(26)	30.8	30.8	19.2	19.2	
間借り、寮等(18)	33.3	33.3	5.6	22.2	5.6
その他(25)	40.0	16.0	4.0	32.0	8.0

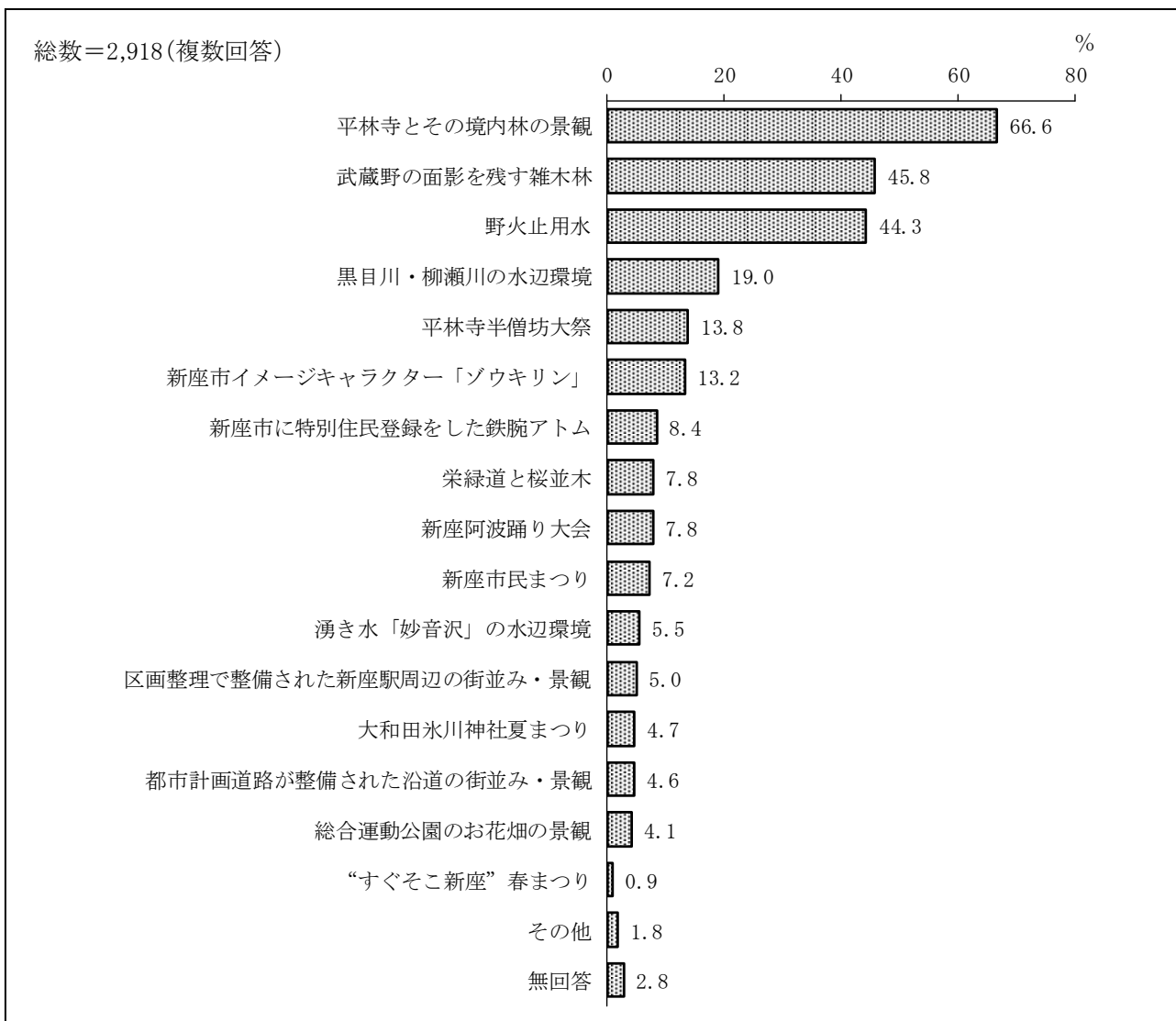
【通勤・通学先】

自宅(155)	54.2	27.1	7.7	9.0	1.9
市内(364)	47.5	26.1	8.5	17.0	0.8
埼玉県内の他市町村(306)	43.8	27.8	8.8	18.6	1.0
東京都(736)	50.4	20.7	12.8	14.9	1.2
その他(114)	48.2	21.9	10.5	15.8	3.5
通勤・通学なし(947)	43.8	24.9	8.0	21.8	1.5

12 新座市らしさについて

(1) 新座らしさを感じるもの

問21 あなたにとって、新座らしさを感じるものは何ですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座らしさを感じるものについては、「平林寺とその境内林の景観」(66.6%)の比率が最も高い。次いで、「武蔵野の面影を残す雑木林」(45.8%)、「野火止用水」(44.3%)が4割台で続いており、それ以外とは大きな差がある。

■属性別の傾向■

【性別】「武蔵野の面影を残す雑木林」や「野火止用水」、「黒目川・柳瀬川の水辺環境」は、男性の比率が女性に比べ高く、「平林寺半僧坊大祭」は女性の方が比率が高い。

【性・年齢】「武蔵野の面影を残す雑木林」や「黒目川・柳瀬川の水辺環境」は、男女ともに、年齢層が上がるほど比率が高くなる傾向がみられる。一方、「新座市に特別住民登

録をした鉄腕アトム」や『新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」』は、男女ともに年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。

【居住地域】「栄緑道と桜並木」は〈東部地域〉で39.1%と比率が高く、「黒目川・柳瀬川の水辺環境」は〈南部地域〉で35.1%と比率が高い。

【居住年数】『新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」』は、居住年数10年未満の層では20%以上と比率が高い。

	全体（総数）	武蔵野の面影を残す雑木林	野火止水用水	平林寺とその境内林の景観	平林寺半僧坊大祭	新座阿波踊り大会	新座市民まつり	“すぐそこ新座”春まつり	栄緑道と桜並木	黒目川・柳瀬川の水辺環境	湧き水「妙音沢」の水辺環境	総合運動公園のお花畑の景観	都市計画道路が整備された沿道の街並み・景観	区画整理で整備された新座駅周辺の街並み・景観	大和田氷川神社夏まつり	新座市に特別住民登録をした鉄腕アトム	新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」	その他	無回答	
		(人)	(%)																	
全体	2,918	45.8	44.3	66.6	13.8	7.8	7.2	0.9	7.8	19.0	5.5	4.1	4.6	5.0	4.7	8.4	13.2	1.8	2.8	
性	男性	1,131	48.5	47.1	66.7	10.3	8.0	7.1	0.7	6.5	23.4	5.5	3.0	6.0	7.2	5.0	8.3	8.8	1.8	2.7
	女性	1,673	44.2	42.0	67.1	16.3	7.7	7.4	1.1	8.7	16.1	5.2	4.8	3.8	3.6	4.4	8.7	16.6	1.9	2.7
性・年齢	男・20歳代	80	22.5	51.3	58.8	3.8	17.5	8.8	-	8.8	15.0	8.8	3.8	6.3	8.8	2.5	15.0	23.8	3.8	2.5
	男・30歳代	130	37.7	50.8	60.0	12.3	6.9	4.6	1.5	5.4	16.2	5.4	0.8	2.3	2.3	3.1	19.2	18.5	3.1	2.3
	男・40歳代	210	42.9	56.7	71.0	8.1	11.0	4.3	0.5	3.3	17.6	3.8	1.4	2.4	5.7	6.2	13.3	14.8	1.4	1.9
	男・50歳代	157	54.8	51.0	65.0	9.6	10.2	7.0	0.6	5.1	23.6	3.8	1.9	6.4	3.8	2.5	6.4	5.1	3.2	2.5
	男・60歳代	261	55.6	47.5	64.8	11.5	5.4	7.3	-	5.4	28.4	3.8	4.2	7.7	8.4	5.4	5.7	4.2	1.9	3.4
	男・70歳以上	301	54.2	34.9	70.8	12.0	5.0	9.3	1.3	10.0	28.6	8.3	4.3	8.3	10.3	6.6	1.7	2.3	0.3	3.3
	女・20歳代	99	19.2	45.5	61.6	11.1	11.1	9.1	1.0	9.1	10.1	3.0	2.0	4.0	3.0	8.1	23.2	34.3	1.0	2.0
	女・30歳代	294	27.2	38.8	64.3	11.9	13.6	7.5	1.0	7.5	9.9	3.7	5.8	3.4	0.7	3.4	10.2	39.8	2.4	1.4
	女・40歳代	347	37.5	48.7	69.7	15.6	7.8	7.2	0.6	6.6	17.3	4.3	5.2	2.3	1.7	4.9	10.4	18.7	2.3	2.0
	女・50歳代	232	50.0	42.7	68.5	17.7	7.3	6.5	1.3	7.3	16.8	4.3	3.9	4.3	4.7	4.3	9.1	14.7	1.7	2.2
女・60歳代	354	56.8	41.0	65.5	18.1	5.4	7.6	1.1	9.6	18.4	5.9	4.0	2.8	5.4	4.5	5.6	4.2	2.0	2.8	
女・70歳以上	344	55.8	37.5	69.2	19.5	4.1	7.6	1.5	11.6	19.2	7.8	6.1	6.1	5.5	3.8	4.4	3.5	1.2	4.7	
居住地域	北東地域	696	44.0	53.9	67.4	12.9	19.8	5.3	0.6	1.1	9.2	1.7	2.4	6.6	7.9	3.9	10.6	14.7	1.6	2.3
	北西地域	404	42.1	39.1	66.1	13.4	8.7	7.4	1.5	3.5	20.3	3.2	2.5	2.2	6.9	21.5	9.2	11.6	2.7	3.2
	東部地域	235	40.9	27.7	59.1	9.8	2.1	10.2	0.9	39.1	11.5	26.8	1.7	0.4	2.1	1.3	8.1	15.3	1.7	3.0
	中央地域	282	44.7	41.5	64.5	17.0	5.0	8.5	-	10.6	19.5	6.7	5.0	0.7	5.3	2.5	10.3	13.5	1.1	5.0
	西部地域	185	49.7	58.9	71.9	17.3	4.9	5.4	1.6	1.1	3.8	1.1	7.0	2.7	8.1	3.8	10.8	18.4	3.2	0.5
	南部地域	733	46.7	34.0	69.0	14.9	1.9	7.8	0.8	8.5	35.1	4.8	4.1	8.7	1.9	0.3	6.1	11.2	1.6	2.7
	南西地域	309	55.0	60.8	68.0	12.3	2.3	7.4	1.6	3.2	16.8	2.3	8.7	1.6	2.6	-	5.5	13.6	1.6	2.3
居住年数	3年未満	210	36.7	34.3	55.7	4.8	11.9	5.7	1.0	7.1	12.4	1.4	2.4	5.2	3.8	3.8	9.0	27.1	6.2	2.4
	3以上5年未満	158	42.4	33.5	62.7	5.7	11.4	5.1	0.6	3.8	20.3	4.4	2.5	7.0	3.8	2.5	10.8	26.6	1.9	1.9
	5以上10年未満	283	37.5	48.8	65.4	9.5	10.6	5.3	1.1	6.0	18.4	2.5	6.4	2.1	3.5	3.2	11.3	25.1	2.8	2.8
	10以上15年未満	276	42.0	43.5	67.0	9.1	8.3	5.8	1.1	5.4	17.0	4.7	5.4	2.9	4.0	5.1	11.2	17.0	1.8	3.3
	15以上20年未満	289	45.3	53.3	64.7	11.4	10.0	6.2	-	8.0	20.1	4.5	5.9	5.2	4.5	4.5	9.0	11.8	1.4	2.4
	20年以上	1,350	52.2	42.4	70.1	16.4	5.3	8.4	1.1	9.3	20.8	6.7	3.9	5.3	6.0	4.9	6.5	7.0	1.2	2.6
	生まれてからずっと	281	36.3	54.8	66.5	23.5	9.3	8.2	0.4	6.8	16.4	6.0	1.8	3.2	4.3	6.8	10.0	13.5	1.4	3.2

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成20年度には第3位であった「武蔵野の面影を残す雑木林」が第2位に上昇し、「野火止用水」は第3位に後退している。

単位:%

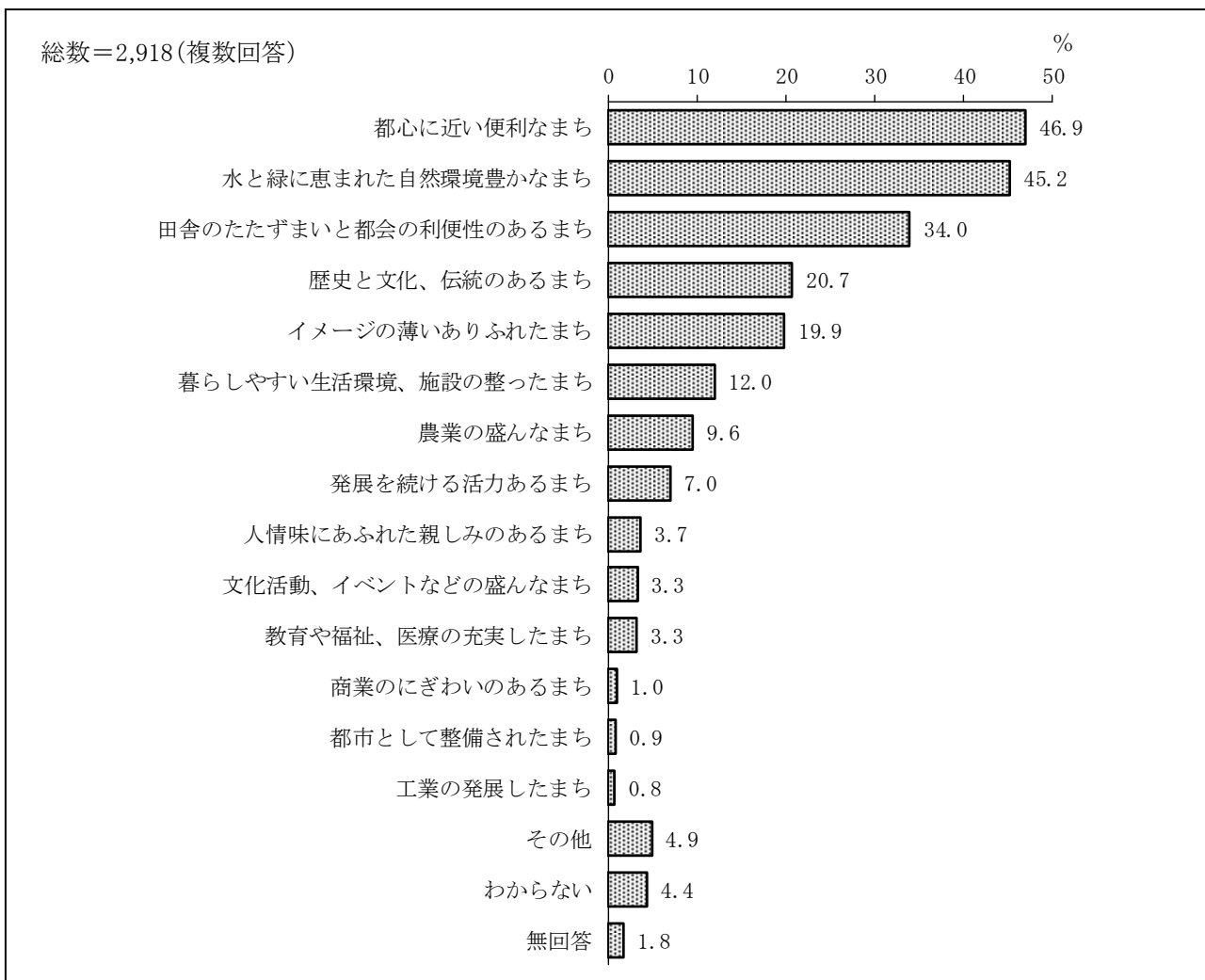
	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位
平林寺とその境内林の景観	66.6	70.4	(1)	69.7	(1)	61.9	(1)
武蔵野の面影を残す雑木林	45.8	47.6	(3)	49.0	(3)	18.5	(3)
野火止用水	44.3	50.1	(2)	54.0	(2)	43.0	(2)
黒目川・柳瀬川の水辺環境	19.0	20.0	(4)	20.6	(4)	12.4	(5)
平林寺半僧坊大祭	13.8	13.4	(5)	14.5	(5)	15.4	(4)
新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」	13.2	-	-	-	-	-	-
新座市に特別住民登録をした鉄腕アトム	8.4	10.5	(6)	10.5	(6)	-	-
栄緑道と桜並木	7.8	8.8	(7)	8.8	(8)	3.7	(8)
新座阿波踊り大会	7.8	8.5	(9)	9.5	(7)	6.3	(6)
新座市民まつり	7.2	8.7	(8)	8.3	(9)	4.4	(7)
湧き水「妙音沢」の水辺環境	5.5	5.5	(10)	3.7	(11)	2.9	(9)
区画整理で整備された新座駅周辺の街並み・景観	5.0	2.8	(14)	3.1	(13)	-	-
大和田氷川神社夏まつり	4.7	5.5	(10)	4.1	(10)	2.3	(10)
都市計画道路が整備された沿道の街並み・景観	4.6	3.4	(12)	3.4	(12)	-	-
総合運動公園のお花畑の景観	4.1	3.0	(13)	-	-	-	-
“すぐそこ新座”春まつり	0.9	0.4	(16)	-	-	-	-
江戸時代の老中「松平伊豆守信綱」	-	-	-	-	-	1.8	(11)
志木駅南口から新座中央通りの沿道	-	-	-	-	-	1.6	(12)
福祉の里	-	-	-	-	-	1.6	(12)
中野獅子舞	-	-	-	-	-	0.4	(14)
その他	1.8	2.2	(15)	2.8	(14)	0.4	(14)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

13 新座市のイメージについて

(1) 新座市のイメージ

問 22 現在の新座市は、どのようなイメージのまちだと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

新座市のイメージについては、「都心に近い便利なまち」(46.9%)の比率が最も高く、「水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち」(45.2%)も4割台でほぼ差がない。以下、「田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち」(34.0%)が3割台、「歴史と文化、伝統のあるまち」(20.7%)、「イメージの薄いありふれたまち」(19.9%)が2割程度で続いている。

■属性別の傾向■

【性別】男性で「都心に近い便利なまち」の比率が高い。

【性・年齢】「都心に近い便利なまち」は、男性では20歳代と70歳以上で60%を超えており、女性では60歳代以上で50%以上と比率が高い。また、〈女・20歳代〉では、「暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち」や「田舎のたたずまいと都会の利便性の

あるまち」の比率が高い一方、男女ともに70歳以上では「歴史と文化、伝統のあるまち」の比率が3割前後と高くなっている。

【居住地域】〈西部地域〉と〈南西地域〉で「水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち」が50%以上となっているほか、〈北東地域〉及び〈北西地域〉では「都心に近い便利なまち」が50%以上と比率が高い。

【居住年数】〈居住年数20年以上〉や〈生まれてからずっと〉で、「都心に近い便利なまち」の比率が50%以上と高い。

	全体（総数）	歴史と文化、伝統のあるまち	水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち	文化活動、イベントなどの盛んなまち	農業の盛んなまち	工業の発展したまち	商業のにぎわいのあるまち	暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち	教育や福祉、医療の充実したまち	発展を続ける活力あるまち	都心に近い便利なまち	都市として整備されたまち	田舎のたまたまいと都会の利便性のあるまち	人情味にあふれた親しみのあるまち	イメージの薄いありふれたまち	その他	わからない	無回答	
		(人)	(%)																
全体	2,918	20.7	45.2	3.3	9.6	0.8	1.0	12.0	3.3	7.0	46.9	0.9	34.0	3.7	19.9	4.9	4.4	1.8	
性	男性	1,131	21.8	43.7	3.0	7.7	0.6	1.1	14.0	3.4	7.1	51.8	1.0	35.0	3.4	21.5	5.7	3.4	1.6
	女性	1,673	20.2	46.7	3.6	10.3	0.8	1.0	10.6	3.3	7.1	44.7	0.8	33.6	3.9	18.6	4.1	4.8	1.9
性・年齢	男・20歳代	80	20.0	22.5	3.8	5.0	3.8	2.5	16.3	3.8	6.3	65.0	2.5	28.8	-	15.0	8.8	6.3	1.3
	男・30歳代	130	13.8	39.2	3.1	6.2	1.5	1.5	17.7	3.1	6.2	46.2	1.5	29.2	3.8	26.9	5.4	3.1	0.8
	男・40歳代	210	19.5	38.6	2.9	5.7	0.5	1.0	12.9	5.2	3.8	44.3	1.9	31.0	2.4	26.2	8.6	5.2	-
	男・50歳代	157	15.3	42.0	3.2	5.7	-	-	14.6	0.6	3.8	37.6	0.6	36.9	2.5	22.9	7.6	1.9	2.5
	男・60歳代	261	22.2	51.7	2.3	9.6	-	1.1	12.6	2.3	8.8	52.5	0.8	42.1	2.3	19.5	4.2	4.2	2.7
	男・70歳以上	301	29.6	48.5	3.3	10.0	0.3	1.0	13.3	4.3	10.3	62.8	-	34.6	5.6	17.9	3.3	2.0	2.0
	女・20歳代	99	10.1	37.4	1.0	9.1	1.0	1.0	24.2	3.0	6.1	38.4	-	42.4	4.0	24.2	3.0	6.1	-
	女・30歳代	294	11.6	44.2	5.1	6.8	2.0	2.0	11.2	3.4	8.5	31.0	1.4	35.0	3.4	19.0	4.8	7.8	0.3
	女・40歳代	347	19.0	45.0	3.5	11.5	1.2	0.6	7.8	3.5	3.7	37.5	0.9	30.5	4.0	20.2	5.2	4.6	0.6
	女・50歳代	232	18.1	50.0	3.4	10.8	0.4	-	10.3	2.2	7.3	44.0	0.4	33.2	3.4	22.0	3.9	5.6	2.2
女・60歳代	354	22.9	48.6	2.3	11.3	0.3	1.4	8.8	2.8	7.1	57.1	-	37.3	3.7	18.9	3.1	3.1	2.5	
女・70歳以上	344	30.5	49.4	4.7	10.8	0.3	0.9	11.3	4.4	9.3	53.2	1.5	29.7	4.7	12.2	3.8	3.5	4.1	
居住地域	北東地域	696	17.7	39.5	3.0	6.6	0.6	1.4	18.0	3.6	9.2	56.3	1.1	38.6	2.0	19.5	3.3	2.4	0.7
	北西地域	404	21.3	39.9	4.0	9.7	1.2	2.0	14.9	4.2	7.4	55.2	1.2	32.9	4.0	19.3	3.0	4.2	2.0
	東部地域	235	20.0	45.5	6.0	10.6	-	0.9	12.8	3.4	4.3	43.8	0.4	30.6	2.6	20.4	6.8	5.5	2.1
	中央地域	282	21.6	47.5	4.6	8.9	1.4	0.4	9.2	2.5	6.7	41.5	0.7	31.9	5.0	17.4	7.4	4.3	1.8
	西部地域	185	20.0	52.4	2.7	16.2	0.5	1.1	8.6	1.6	10.8	34.6	1.1	34.6	4.3	17.8	4.9	5.9	2.2
	南部地域	733	21.3	46.1	2.7	8.7	0.7	0.7	9.1	3.4	6.3	46.4	0.7	33.8	4.2	21.0	5.7	4.9	2.0
	南西地域	309	26.9	57.0	2.3	10.7	1.0	-	6.1	2.9	3.6	34.0	0.3	29.1	4.9	21.4	5.5	5.5	2.9
居住年数	3年未満	210	11.4	43.8	2.9	10.5	1.9	2.9	12.4	5.7	6.7	28.6	0.5	34.3	3.8	11.0	4.8	11.4	1.0
	3以上5年未満	158	15.8	40.5	2.5	10.8	1.3	2.5	10.1	3.8	7.0	38.0	1.3	25.9	3.2	25.9	8.2	7.6	2.5
	5以上10年未満	283	19.1	47.7	2.8	9.5	1.4	0.4	11.0	1.8	6.0	32.9	0.4	36.7	2.5	21.2	7.8	6.4	0.4
	10以上15年未満	276	18.5	42.0	3.6	9.1	1.1	1.1	9.4	3.3	2.9	33.3	0.7	30.8	3.6	24.6	4.3	6.2	1.4
	15以上20年未満	289	18.3	44.3	3.5	9.7	0.3	1.0	11.4	1.4	5.2	44.3	0.3	36.0	4.5	22.1	4.8	3.1	1.4
	20年以上	1,350	24.3	47.9	3.3	9.0	0.4	0.9	13.1	3.5	8.0	55.7	0.7	34.8	3.7	18.9	4.4	2.5	2.3
	生まれてからずっと	281	19.2	38.1	4.6	8.2	1.1	-	12.1	3.9	9.6	56.9	2.8	32.7	4.6	19.6	4.3	3.2	1.4

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

前回調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、「水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち」や「イメージの薄いまち」、「農業の盛んなまち」などで比率が低下している。

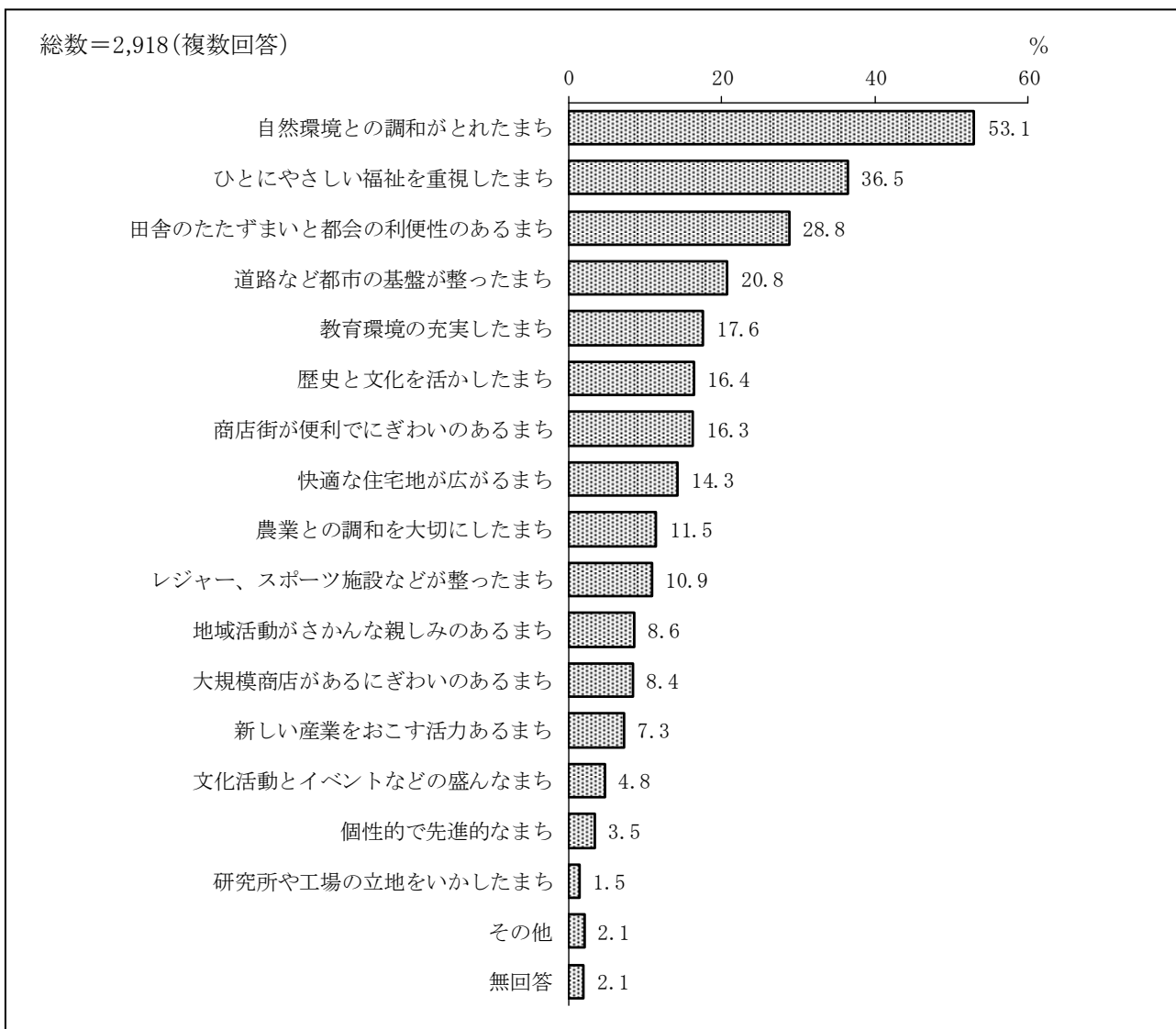
単位:%

	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
都心に近い便利なまち	46.9	45.3	(2)
水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち	45.2	49.3	(1)
田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち	34.0	-	-
歴史と文化、伝統のあるまち	20.7	23.6	(4)
イメージの薄いありふれたまち	19.9	25.5	(3)
暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち	12.0	10.7	(6)
農業の盛んなまち	9.6	14.2	(5)
発展を続ける活力あるまち	7.0	7.5	(8)
人情味にあふれた親しみのあるまち	3.7	3.4	(12)
文化活動、イベントなどの盛んなまち	3.3	3.9	(10)
教育や福祉、医療の充実したまち	3.3	3.5	(11)
商業のにぎわいのあるまち	1.0	1.1	(13)
都市として整備されたまち	0.9	0.8	(14)
工業の発展したまち	0.8	0.7	(15)
その他	4.9	6.9	(9)
わからない	4.4	8.7	(7)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

(2) 望むまちの将来像

問 23 これからの新座市はどのようなまちになっていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

望むまちの将来像としては、「自然環境との調和がとれたまち」(53.1%)が半数以上と最も比率が高い。以下、「ひとにやさしい福祉を重視したまち」(36.5%)、「田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち」(28.8%)、「道路など都市の基盤が整ったまち」(20.8%)が2割以上となっている。

■属性別の傾向■

【性別】「歴史と文化を活かしたまち」や「快適な住宅地が広がるまち」で、男性の比率が女性に比べ高く、一方、「ひとにやさしい福祉を重視したまち」や「教育環境の充実したまち」では、女性の比率の方が高くなっている。

【性・年齢】「自然環境との調和がとれたまち」や「ひとにやさしい福祉を重視したまち」は、男女ともに50歳代以上で比率が高い。また、「教育環境の充実したまち」は、女性の40歳代以下で比率が高くなっている。

【居住地域】〈北西地域〉と〈東部地域〉で「ひとにやさしい福祉を重視したまち」の比率が40%台と高い。

【居住年数】居住年数10年以上の層で「自然環境との調和がとれたまち」の比率が高い一方、「道路などの都市の基盤が整ったまち」や「教育環境の充実したまち」は、居住年数5年未満の層で比率が高くなっている。

	全体（総数）	歴史と文化を活かしたまち	自然環境との調和がとれたまち	文化活動とイベントなどの盛んなまち	農業との調和を大切にしましたまち	研究所や工場の立地をいかしたまち	商店街が便利でにぎわいのあるまち	大規模商店があるにぎわいのあるまち	快適な住宅地が広がるまち	教育環境の充実したまち	ひとにやさしい福祉を重視したまち	新しい産業をおこす活力あるまち	レジャー、スポーツ施設などが整ったまち	地域活動がさかんな親しみのあるまち	個性的で先進的なまち	道路など都市の基盤が整ったまち	田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち	その他	無回答	
		(人)	(%)																	
全体	2,918	16.4	53.1	4.8	11.5	1.5	16.3	8.4	14.3	17.6	36.5	7.3	10.9	8.6	3.5	20.8	28.8	2.1	2.1	
性	男性	1,131	18.4	55.5	4.6	10.8	1.9	14.7	6.1	17.1	15.3	33.9	7.3	11.5	9.5	5.2	20.3	30.6	2.7	1.9
	女性	1,673	14.6	52.1	5.1	11.5	1.2	17.6	10.2	12.7	19.5	38.4	7.5	10.5	8.3	2.3	21.3	27.7	1.7	2.0
性・年齢	男・20歳代	80	20.0	43.8	8.8	6.3	2.5	15.0	13.8	17.5	18.8	23.8	5.0	26.3	6.3	7.5	22.5	22.5	5.0	1.3
	男・30歳代	130	11.5	43.1	5.4	11.5	1.5	16.2	8.5	21.5	32.3	24.6	7.7	13.8	9.2	9.2	14.6	24.6	5.4	-
	男・40歳代	210	15.7	46.7	3.8	6.2	1.0	18.1	8.6	19.0	21.4	29.5	6.7	15.2	8.1	3.8	27.6	29.0	3.3	0.5
	男・50歳代	157	14.0	58.0	4.5	7.6	1.3	13.4	2.5	21.0	12.1	35.7	7.0	10.8	8.9	6.4	20.4	35.7	1.9	1.9
	男・60歳代	261	19.2	65.5	3.8	11.5	1.9	11.9	5.0	14.6	11.5	37.9	6.5	6.9	13.8	5.0	17.2	34.9	1.9	2.7
	男・70歳以上	301	24.6	59.5	4.7	16.3	2.7	14.0	4.3	13.6	7.6	38.5	8.6	8.0	8.3	3.3	19.3	29.9	1.7	3.7
	女・20歳代	99	14.1	36.4	3.0	7.1	-	16.2	14.1	27.3	26.3	30.3	5.1	19.2	4.0	5.1	22.2	31.3	1.0	1.0
	女・30歳代	294	6.8	43.9	7.1	8.8	1.7	17.0	13.6	16.0	36.1	32.3	6.1	15.6	5.4	3.7	23.8	23.1	3.1	0.3
	女・40歳代	347	14.4	47.0	6.9	6.1	0.9	16.7	16.1	11.2	25.9	33.4	6.9	15.6	6.9	2.3	20.5	23.9	2.0	1.2
	女・50歳代	232	15.1	56.0	4.3	11.2	1.7	15.9	11.6	16.8	12.9	40.9	5.2	11.2	9.1	0.4	19.0	32.3	1.3	1.3
女・60歳代	354	15.0	65.0	4.2	15.5	1.1	17.2	4.8	7.9	10.5	44.6	10.2	3.7	10.7	1.7	20.3	31.1	1.1	2.5	
女・70歳以上	344	21.2	53.2	3.5	16.6	1.2	20.9	4.7	9.0	10.8	43.0	8.7	4.9	10.5	2.3	22.1	27.9	1.2	4.4	
居住地域	北東地域	696	13.2	54.6	6.8	8.5	1.9	19.3	8.6	16.7	20.4	33.8	6.8	12.1	9.1	3.6	20.8	27.3	1.9	1.3
	北西地域	404	15.3	50.7	4.2	12.4	1.5	22.0	7.4	10.6	17.6	42.1	8.9	10.6	9.4	4.5	16.8	28.0	1.7	1.7
	東部地域	235	14.5	46.8	4.3	9.4	0.4	18.7	8.5	16.2	18.3	41.3	8.5	13.6	8.5	6.4	14.5	29.4	0.9	1.7
	中央地域	282	15.6	53.2	6.4	12.1	1.4	11.7	9.6	11.7	14.2	36.5	6.0	10.6	10.3	5.0	24.1	27.3	2.1	2.8
	西部地域	185	20.0	58.4	2.7	14.6	2.2	22.2	11.9	13.5	20.0	35.7	3.2	10.3	8.6	2.2	21.1	25.4	1.6	1.1
	南部地域	733	16.5	53.1	3.7	11.5	1.0	12.0	8.0	15.8	16.9	35.9	8.3	10.8	8.5	2.6	25.1	30.4	2.5	2.3
	南西地域	309	23.6	55.7	4.9	13.6	2.6	11.0	8.1	12.3	14.9	34.6	6.8	7.1	7.1	1.9	17.8	34.0	3.6	2.9
居住年数	3年未満	210	11.4	42.4	4.3	7.1	1.4	16.2	13.3	20.5	26.2	25.7	7.1	15.7	5.2	3.8	25.7	25.2	2.9	2.4
	3以上5年未満	158	13.9	39.9	6.3	9.5	-	16.5	10.8	20.3	32.3	32.3	4.4	13.9	4.4	3.2	28.5	27.2	0.6	1.3
	5以上10年未満	283	14.8	43.5	6.7	6.4	1.4	20.1	11.7	13.8	25.4	34.3	6.7	14.8	7.8	4.9	19.8	28.6	3.2	0.7
	10以上15年未満	276	15.2	50.7	5.1	10.1	1.4	19.9	10.1	16.3	23.2	28.3	5.4	12.0	8.3	1.8	17.0	26.8	1.8	1.8
	15以上20年未満	289	17.3	54.7	6.2	11.1	2.1	12.8	8.0	14.9	16.3	38.1	5.2	10.7	7.3	2.8	21.1	28.4	3.1	2.1
	20年以上	1,350	17.7	59.6	4.3	12.2	1.6	16.2	6.1	12.1	12.1	41.3	8.6	8.1	11.0	3.6	20.5	29.6	1.7	2.4
	生まれてからずっと	281	14.9	49.5	3.6	16.4	1.4	12.8	11.0	16.0	18.1	32.7	7.5	13.2	6.0	4.3	19.2	33.8	2.8	1.4

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、順位に大きな変動はないものの、「ひとにやさしい福祉を重視したまち」や「教育環境の充実したまち」、「農業との調和を大切にしたまち」などで比率の低下が目立っている。

単位：%

	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
自然環境との調和がとれたまち	53.1	56.3	(1)
ひとにやさしい福祉を重視したまち	36.5	44.5	(2)
田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち	28.8	-	-
道路など都市の基盤が整ったまち	20.8	21.8	(3)
教育環境の充実したまち	17.6	20.8	(4)
歴史と文化を活かしたまち	16.4	18.1	(6)
商店街が便利でにぎわいのあるまち	16.3	18.3	(5)
快適な住宅地が広がるまち	14.3	17.3	(7)
農業との調和を大切にしたまち	11.5	16.9	(8)
レジャー、スポーツ施設などが整ったまち	10.9	10.4	(10)
地域活動がさかんな親しみのあるまち	8.6	11.1	(9)
大規模商店があるにぎわいのあるまち	8.4	8.6	(11)
新しい産業をおこす活力あるまち	7.3	6.1	(12)
文化活動とイベントなどの盛んなまち	4.8	5.6	(13)
個性的で先進的なまち	3.5	3.8	(14)
研究所や工場の立地をいかしたまち	1.5	2.0	(16)
その他	2.1	2.6	(15)

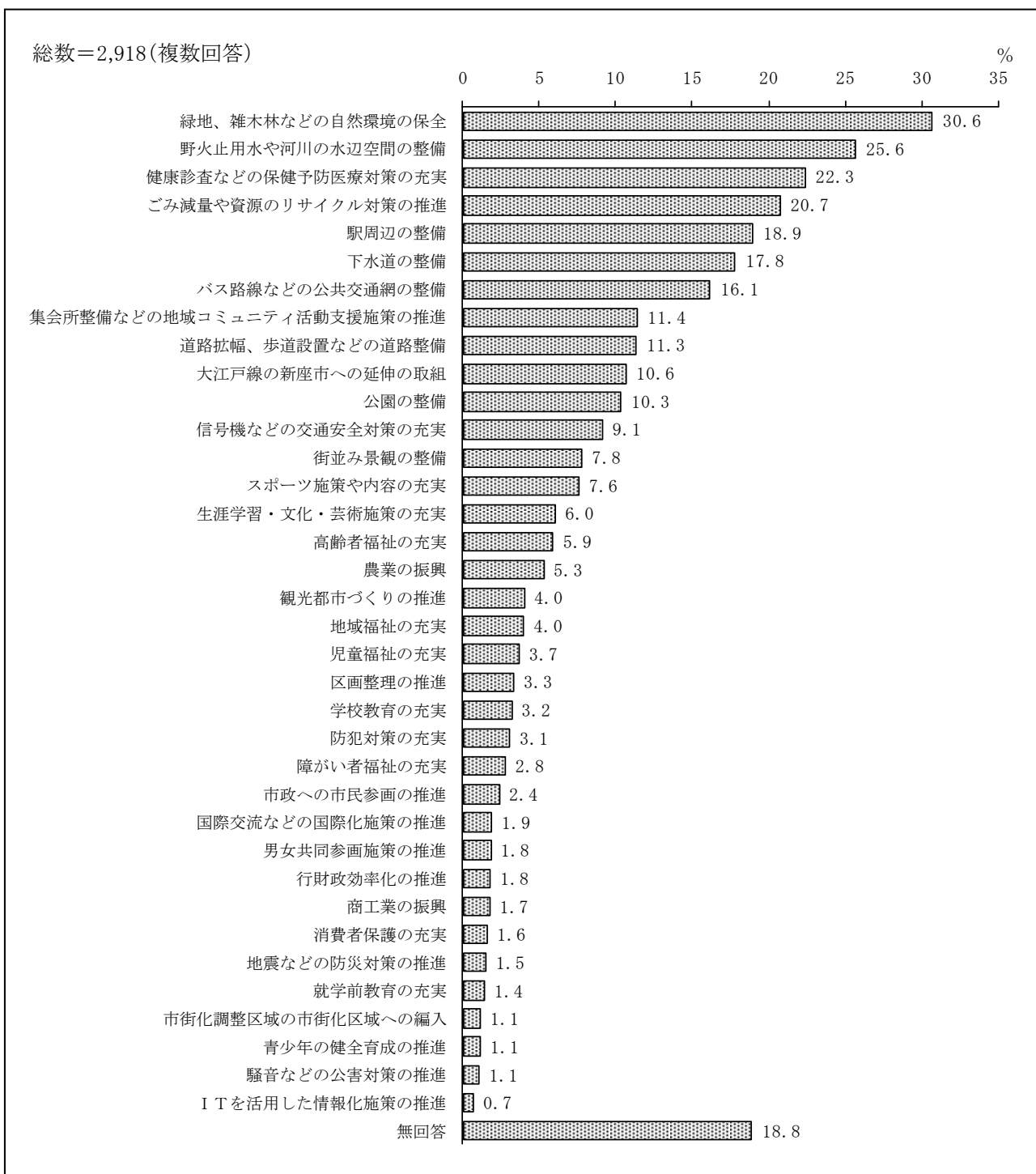
※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

14 市政への要望について

(1) 市政の満足度と重要度

問 24 あなたが、市の施策で満足しているものはどれですか。また、今後、力を入れてほしいと思うものはどれですか。それぞれについて次の中から5つまで選んで、下の口の中に番号を書いてください。

①満足している施策



■全体傾向■

満足している施策については、「緑地、雑木林などの自然環境の保全」（30.6%）及び「野火止用水や河川の水辺空間の整備」（25.6%）が上位を占め、自然環境に関する施策の満足度が高くなっている。以下、「健康診査などの保健予防医療対策の充実」（22.3%）、「ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進」（20.7%）が2割台で続いており、「駅周辺の整備」（18.9%）や「下水道の整備」（17.8%）、「バス路線などの公共交通網の整備」（16.1%）など、都市基盤整備や公共交通政策についても比率が高くなっている。

■属性別の傾向■

- 【性別】 「駅周辺の整備」や「下水道の整備」などの都市基盤の整備に関して、男性の比率が女性に比べ高い。一方、女性では、「緑地、雑木林などの自然環境の保全」や「健康診査などの保健予防医療対策の充実」などで、男性よりも比率が高くなっている。
- 【性・年齢】 「ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進」や「健康診査などの保健予防医療対策の充実」は、男女ともに高年齢層で比較的比率が高い。一方、「駅周辺の整備」は、男女ともに20歳代で比率が高い。
- 【居住地域】 〈西部地域〉及び〈南西地域〉で「野火止用水や河川の水辺空間の整備」の比率が30%台と高いほか、〈北東地域〉や〈西部地域〉では、「駅周辺の整備」が20%台後半と高くなっている。
- 【居住年数】 居住年数15年以上の層で「ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進」の比率が20%台と高い。

満足している施策（属性別）【5つまでの複数回答】

	全体（総数）	道路拡幅、歩道設置などの道路整備	駅周辺の整備	街並み景観の整備	公園の整備	区画整理の推進	下水道の整備	緑地、雑木林などの自然環境の保全	野火止水や河川の水辺空間の整備	大江戸線の新座市への延伸の取組	市街化調整区域の市街化区域への編入	バス路線などの公共交通網の整備	信号機などの交通安全対策の充実	ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進	防犯対策の充実	地震などの防災対策の推進	騒音などの公害対策の推進	地域福祉の充実	高齢者福祉の充実		
		(人)	(%)																		
全体	2,918	11.3	18.9	7.8	10.3	3.3	17.8	30.6	25.6	10.6	1.1	16.1	9.1	20.7	3.1	1.5	1.1	4.0	5.9		
性	男性	1,131	12.7	21.6	7.5	11.6	4.5	21.0	28.6	27.9	11.6	1.1	16.9	9.5	20.3	3.9	1.9	1.1	3.9	5.2	
	女性	1,673	10.3	17.0	7.9	9.5	2.7	15.9	32.2	24.4	10.1	1.0	15.9	8.7	21.0	2.5	1.1	1.1	4.1	6.0	
	男・20歳代	80	12.5	33.8	6.3	15.0	8.8	13.8	28.8	25.0	16.3	-	21.3	18.8	13.8	5.0	6.3	6.3	5.0	3.8	
性・年齢	男・30歳代	130	15.4	20.0	15.4	11.5	2.3	18.5	31.5	28.5	13.8	1.5	15.4	9.2	13.8	4.6	-	1.5	2.3	4.6	
	男・40歳代	210	11.0	21.9	6.2	10.5	7.1	18.1	30.0	32.9	6.7	1.0	14.8	6.2	15.7	3.3	2.9	-	3.8	2.4	
	男・50歳代	157	9.6	21.7	10.2	8.9	3.8	21.0	24.8	28.0	10.8	2.5	17.8	10.2	14.0	4.5	0.6	1.3	2.5	3.2	
	男・60歳代	261	11.9	22.6	6.5	13.0	3.8	20.7	29.1	28.4	13.4	0.4	15.3	6.9	24.9	3.1	1.9	0.8	5.7	6.5	
	男・70歳以上	301	15.0	18.3	4.7	12.0	3.3	26.2	27.6	23.3	11.6	1.7	18.3	11.3	27.6	4.0	1.7	0.3	3.7	8.3	
	女・20歳代	99	11.1	24.2	11.1	16.2	1.0	9.1	32.3	17.2	8.1	-	28.3	8.1	11.1	2.0	2.0	1.0	9.1	5.1	
	女・30歳代	294	10.2	15.3	7.8	10.2	2.7	7.5	38.4	26.5	9.5	1.0	17.7	8.8	14.6	1.7	0.3	0.7	2.4	3.7	
	女・40歳代	347	7.5	14.4	7.2	6.6	2.3	8.4	31.7	25.9	10.4	0.6	15.3	8.1	17.0	2.0	0.6	0.9	4.6	6.3	
	女・50歳代	232	6.5	20.7	7.8	7.3	4.7	20.7	36.2	26.3	10.8	1.7	15.1	8.2	22.0	1.7	-	1.3	1.7	4.7	
	女・60歳代	354	11.0	16.7	7.6	11.3	2.3	24.0	29.4	25.4	9.0	1.1	15.0	9.3	29.4	4.2	1.7	1.1	5.6	5.1	
	女・70歳以上	344	15.1	16.6	8.1	9.3	2.6	21.2	27.6	21.2	11.6	1.2	13.1	9.3	24.1	2.3	2.3	1.7	3.8	9.9	
	居住地	北東地域	696	16.4	28.0	9.5	9.8	6.3	16.2	29.6	28.9	9.6	1.6	17.0	10.5	17.4	3.3	1.4	1.3	3.4	5.5
		北西地域	404	9.9	22.8	9.9	16.6	3.7	14.6	25.2	20.8	8.9	1.7	21.8	10.6	20.8	2.7	2.0	1.2	3.0	4.5
		東部地域	235	8.1	11.1	6.0	12.8	3.4	19.6	28.1	17.9	14.5	0.9	14.0	7.2	18.7	2.1	1.7	1.3	4.7	6.0
中央地域		282	7.1	20.6	6.7	7.1	2.1	16.0	30.9	23.4	13.5	0.7	16.7	9.9	23.4	1.8	0.4	0.4	4.6	6.4	
西部地域		185	13.0	28.6	7.6	8.6	5.4	9.2	34.1	36.2	11.4	0.5	8.1	8.1	17.3	3.2	1.6	-	4.3	7.6	
南部地域		733	10.2	10.8	5.7	8.5	1.6	22.8	33.3	23.2	10.4	1.2	18.0	8.9	23.9	4.2	1.5	1.4	5.2	6.5	
南西地域		309	9.1	11.0	8.4	9.4	0.6	19.7	34.0	33.7	10.4	-	8.7	6.1	22.3	1.9	1.6	1.0	2.9	5.5	
居住年数	3年未満	210	8.1	16.2	7.6	12.4	4.3	6.7	33.8	21.9	8.1	-	13.8	6.7	13.3	2.4	0.5	1.4	3.3	2.4	
	3以上5年未満	158	7.6	13.3	8.2	13.9	3.2	12.7	36.1	25.3	14.6	3.2	17.1	6.3	13.9	5.1	0.6	1.9	5.7	1.9	
	5以上10年未満	283	9.2	15.9	11.0	12.0	4.6	11.0	35.0	28.3	10.2	1.8	16.3	6.0	17.3	2.5	1.4	0.7	4.9	6.7	
	10以上15年未満	276	8.7	15.9	9.8	9.1	2.5	10.5	33.3	25.4	12.0	0.4	16.7	7.2	13.0	4.0	0.4	0.4	2.5	3.3	
	15以上20年未満	289	9.7	22.5	7.3	6.9	3.5	15.6	28.4	30.8	9.7	0.7	17.0	10.4	22.5	2.8	1.0	1.4	3.1	1.7	
	20年以上	1,350	12.1	19.3	7.0	10.7	2.6	23.4	29.4	25.1	11.4	1.3	15.4	9.4	25.3	2.9	1.6	1.0	4.4	7.8	
	生まれてからずっと	281	16.0	24.2	6.0	7.8	6.4	19.6	27.0	24.2	7.1	0.4	19.6	15.3	17.8	2.8	3.6	1.8	3.2	7.1	

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

満足している施策（属性別）【5つまでの複数回答】つづき

		児童福祉の充実	障がい者福祉の充実	健康診査などの保健予防医療対策の充実	消費者保護の充実	農業の振興	商工業の振興	スポーツ施策や内容の充実	生涯学習・文化・芸術施策の充実	学校教育の充実	就学前教育の充実	青少年の健全育成の推進	行財政効率化の推進	男女共同参画施策の推進	国際交流などの国際化施策の推進	集会所整備などの地域コミュニティ活動支援施策の推進	市政への市民参画の推進	ITを活用した情報化施策の推進	観光都市づくりの推進	無回答
		(人)	(%)																	
全体		3.7	2.8	22.3	1.6	5.3	1.7	7.6	6.0	3.2	1.4	1.1	1.8	1.8	1.9	11.4	2.4	0.7	4.0	18.8
性	男性	2.7	2.1	20.2	1.7	5.4	2.1	9.2	6.1	4.0	1.3	1.6	2.6	2.9	2.5	13.2	3.1	0.9	4.6	18.7
	女性	4.3	3.3	23.9	1.4	5.4	1.4	6.6	6.1	2.7	1.6	0.8	1.3	1.1	1.5	10.4	2.0	0.6	3.6	18.1
性・年齢	男・20歳代	5.0	-	6.3	-	8.8	-	10.0	5.0	2.5	3.8	1.3	-	6.3	3.8	6.3	2.5	5.0	3.8	12.5
	男・30歳代	4.6	5.4	12.3	0.8	7.7	3.1	10.0	4.6	2.3	1.5	1.5	1.5	1.5	2.3	8.5	3.8	0.8	4.6	14.6
	男・40歳代	4.3	1.9	15.2	1.0	4.8	1.4	7.6	3.8	4.8	2.9	1.4	4.3	1.0	1.4	7.6	2.4	1.0	2.9	18.6
	男・50歳代	2.5	0.6	20.4	1.3	3.8	3.2	12.7	2.5	4.5	-	1.9	1.3	3.2	-	8.3	3.2	1.3	3.2	19.7
	男・60歳代	2.3	2.3	24.1	1.5	6.9	3.4	10.0	8.4	3.8	0.4	2.3	3.4	1.9	5.0	18.0	2.7	0.4	6.5	19.2
	男・70歳以上	0.3	2.0	27.2	3.3	3.0	1.0	7.0	8.3	4.3	1.0	1.0	2.3	4.7	2.0	18.6	3.7	-	5.3	22.6
	女・20歳代	3.0	1.0	13.1	1.0	8.1	-	6.1	1.0	3.0	1.0	1.0	-	-	-	2.0	-	-	4.0	16.2
	女・30歳代	10.5	3.1	22.4	-	6.1	2.4	5.8	2.0	3.7	2.7	-	1.0	1.0	1.7	11.6	1.4	1.7	4.4	14.3
	女・40歳代	6.1	1.7	22.8	2.0	5.2	1.4	6.6	3.7	3.5	2.3	0.3	0.6	1.2	1.4	6.9	1.4	0.6	2.6	17.0
	女・50歳代	3.9	3.9	21.1	0.9	7.3	2.2	9.1	8.2	3.0	1.3	-	1.3	0.4	0.9	14.7	2.2	0.4	2.6	15.5
	女・60歳代	1.4	5.4	27.7	2.3	4.5	0.8	6.8	8.5	1.1	1.1	2.0	2.0	0.8	2.0	11.0	2.5	0.6	5.4	16.9
	女・70歳以上	0.9	3.5	27.6	1.5	4.1	1.2	5.8	9.6	2.3	0.6	1.2	2.0	2.3	1.7	11.9	3.2	-	2.3	25.3
居住地	北東地域	4.6	2.7	20.5	1.6	4.5	1.9	5.9	7.0	4.0	2.0	0.9	2.0	3.0	0.9	8.5	2.4	0.9	4.6	14.1
	北西地域	3.2	3.5	24.5	1.7	5.0	2.2	4.7	6.2	4.0	1.2	0.2	1.7	1.7	2.7	9.7	2.2	0.5	4.2	19.3
	東部地域	5.1	5.1	20.4	1.7	5.1	0.9	7.2	5.5	4.3	1.3	1.3	2.1	1.3	3.4	13.6	3.8	0.4	3.0	24.7
	中央地域	3.2	2.8	24.1	1.8	8.2	2.1	8.5	6.4	2.1	1.4	1.4	2.1	0.4	2.1	8.9	2.1	0.7	3.9	18.4
	西部地域	1.1	2.2	18.4	0.5	5.4	2.7	10.3	4.9	1.6	1.1	-	-	0.5	4.3	14.1	2.2	0.5	8.1	20.5
	南部地域	3.5	2.3	23.3	1.0	5.6	1.4	7.8	5.9	3.3	1.2	1.5	1.5	1.2	1.1	14.1	2.7	0.7	2.9	18.6
	南西地域	3.6	1.9	24.6	2.3	4.9	1.0	12.9	5.8	1.6	1.3	1.6	2.6	3.6	2.3	13.6	1.3	1.0	3.6	21.4
居住年数	3年未満	7.1	1.4	19.5	0.5	5.2	1.4	6.2	3.8	2.4	1.9	-	0.5	1.4	0.5	3.3	4.3	0.5	3.8	23.3
	3以上5年未満	11.4	2.5	20.3	0.6	5.7	0.6	5.7	1.9	5.1	1.9	0.6	3.2	1.3	1.9	9.5	1.9	0.6	1.9	13.9
	5以上10年未満	4.9	3.2	22.3	1.4	8.8	2.5	4.9	3.5	2.1	1.8	0.7	1.8	1.8	1.4	8.8	1.4	0.4	3.2	15.9
	10以上15年未満	4.0	0.7	19.2	0.7	5.4	0.4	7.2	4.0	3.3	2.2	1.1	0.4	1.1	0.7	8.7	0.4	1.1	3.6	19.6
	15以上20年未満	2.8	0.3	19.7	1.0	3.1	2.4	10.4	8.0	4.8	1.7	1.4	1.0	2.1	1.7	8.7	1.7	0.7	3.1	17.3
	20年以上	1.6	3.9	25.6	1.9	4.5	1.7	7.9	8.0	3.1	1.0	1.3	2.4	2.1	2.5	15.1	3.1	0.6	4.6	19.2
	生まれてからずっと	6.4	3.2	17.4	1.4	7.8	2.1	8.9	4.3	2.8	1.4	0.7	1.4	2.1	1.4	9.6	1.8	1.4	4.6	17.4

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

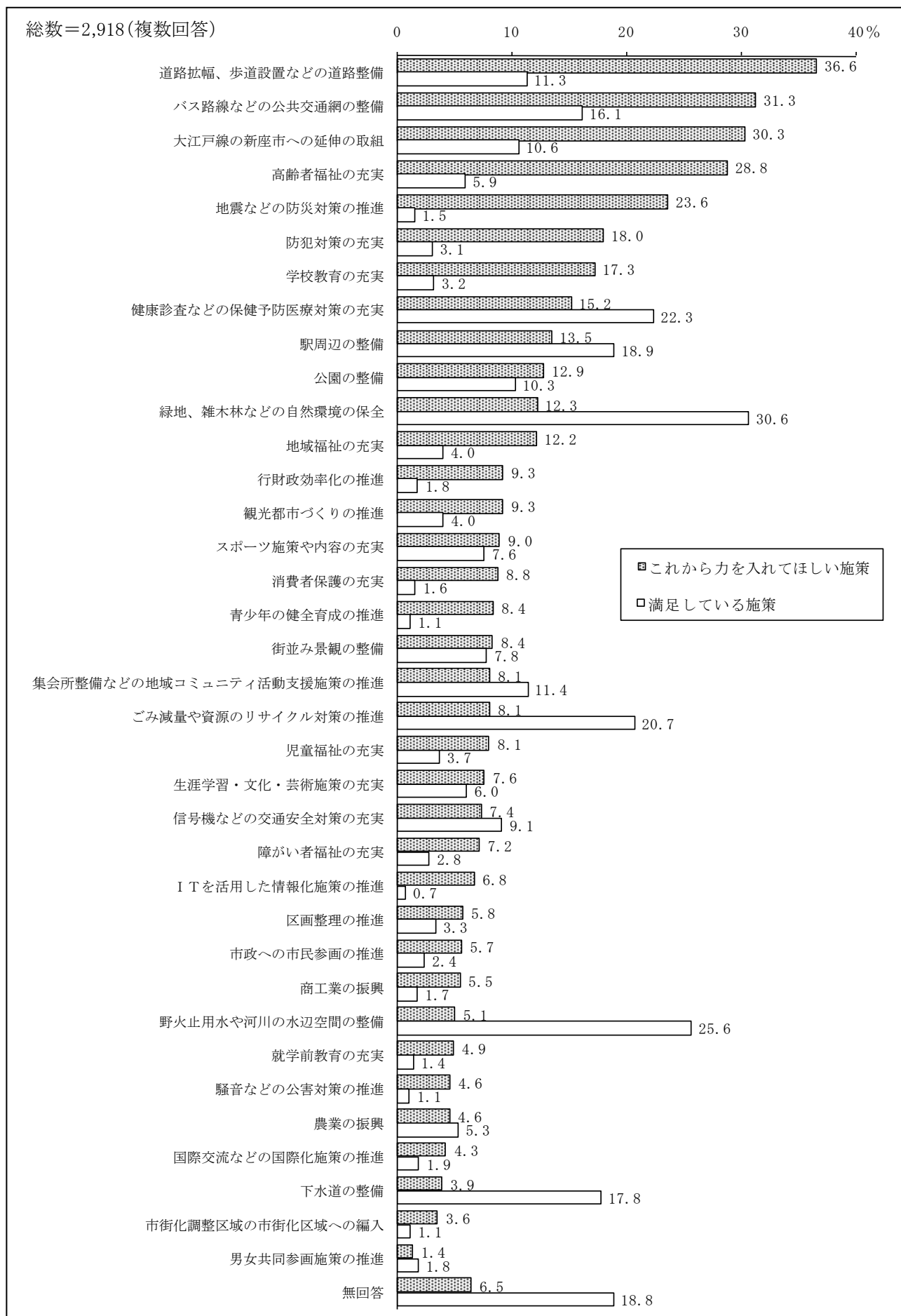
過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、平成20年度調査で7位だった「健康診査などの保健予防医療対策の充実」の比率が9.0ポイント上昇し、順位も第3位に浮上している。

単位：%

	平成25年度	平成20年度	
		比率	順位
緑地、雑木林などの自然環境の保全	30.6	28.9	(1)
野火止用水や河川の水辺空間の整備	25.6	23.1	(3)
健康診査などの保健予防医療対策の充実	22.3	13.3	(7)
ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進	20.7	23.7	(2)
駅周辺の整備	18.9	18.8	(4)
下水道の整備	17.8	16.3	(5)
バス路線などの公共交通網の整備	16.1	15.3	(6)
集会所整備などの地域コミュニティ活動支援施策の推進	11.4	9.6	(11)
道路拡幅、歩道設置などの道路整備	11.3	13.2	(8)
大江戸線の新座市への延伸の取組	10.6	-	-
公園の整備	10.3	10.4	(9)
信号機などの交通安全対策の充実	9.1	9.6	(10)
街並み景観の整備	7.8	6.1	(15)
スポーツ施策や内容の充実	7.6	7.9	(12)
生涯学習・文化・芸術施策の充実	6.0	6.1	(16)
高齢者福祉の充実	5.9	7.1	(13)
農業の振興	5.3	6.2	(14)
観光都市づくりの推進	4.0	3.8	(18)
地域福祉の充実	4.0	3.7	(19)
児童福祉の充実	3.7	2.4	(25)
区画整理の推進	3.3	4.0	(17)
学校教育の充実	3.2	2.9	(22)
防犯対策の充実	3.1	3.6	(20)
障がい者福祉の充実	2.8	3.4	(21)
市政への市民参画の推進	2.4	1.8	(28)
国際交流などの国際化施策の推進	1.9	1.9	(26)
男女共同参画施策の推進	1.8	1.9	(27)
行財政効率化の推進	1.8	1.6	(31)
商工業の振興	1.7	1.8	(28)
消費者保護の充実	1.6	2.8	(24)
地震などの防災対策の推進	1.5	2.9	(22)
就学前教育の充実	1.4	1.5	(33)
市街化調整区域の市街化区域への編入	1.1	-	-
青少年の健全育成の推進	1.1	1.7	(30)
騒音などの公害対策の推進	1.1	1.5	(32)
ITを活用した情報化施策の推進	0.7	0.7	(34)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

②これから力を入れてほしい施策



■全体傾向■

力を入れてほしい施策としては、「道路拡幅、歩道設置などの道路整備」（36.6%）、「バス路線などの公共交通網の整備」、「大江戸線の新座市への延伸の取組」（30.3%）が上位3位となっており、道路・交通関連の施策の重点化を求める項目の比率が高い。また、第4位以下は、「高齢者福祉の充実」（28.8%）、「地震などの防災対策の推進」（23.6%）、「防犯対策の充実」（18.0%）と続いており、いわゆる「安全・安心」を求める項目の比率が高くなっている。

満足度との比較でみると、道路・交通関係の施策は満足度が10%以上と比較的高い一方、安全・安心に関する施策は、満足度が一桁台と低く、特に「地震などの防災対策の推進」では満足している人の比率が1.5%と低い。

■属性別の傾向■

【性別】「バス路線などの公共交通網の整備」や「地震などの防災対策の推進」、「防犯対策の充実」などで、女性の比率が男性に比べ高い。一方、男性では、「行財政効率化の推進」などで、女性よりも比率が高くなっている。

【性・年齢】「高齢者福祉の充実」は、男女ともに年齢層が上がるほど比率が高くなる傾向がみられる。一方、「駅周辺の整備」は、男女ともに年齢層が低いほど比率が高くなる傾向がみられる。また、「学校教育の充実」は男女ともに30～40歳代の比率が高い。

【居住地域】〈北東地域〉及び〈南部地域〉で「駅周辺の整備」の比率が高い。〈東部地域〉及び〈中央地域〉では、「大江戸線の新座市への延伸の取組」の比率が50%前後と高くなっているほか、〈東部地域〉と〈南西地域〉では「バス路線などの公共交通網の整備」の比率が40%台と高い。また、〈北東地域〉及び〈中央地域〉では「公園の整備」の比率が他の地域に比べると高くなっている。

【居住年数】居住年数15年未満の層で「道路拡幅、歩道設置などの道路整備」の比率が40%台と高い。

これから力を入れてほしい施策（属性別）【5つまでの複数回答】

	全体（総数）	道路拡幅、歩道設置などの道路整備	駅周辺の整備	街並み景観の整備	公園の整備	区画整理の推進	下水道の整備	緑地、雑木林などの自然環境の保全	野火止水や河川の水辺空間の整備	大江戸線の新座市への延伸の取組	市街化調整区域の市街化区域への編入	バス路線などの公共交通網の整備	信号機などの交通安全対策の充実	ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進	防犯対策の充実	地震などの防災対策の推進	騒音などの公害対策の推進	地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	
		(人)	(%)																	
全体	2,918	36.6	13.5	8.4	12.9	5.8	3.9	12.3	5.1	30.3	3.6	31.3	7.4	8.1	18.0	23.6	4.6	12.2	28.8	
性	男性	1,131	35.0	13.8	9.5	11.1	6.1	3.8	14.6	6.4	32.4	4.4	27.8	7.9	8.7	20.1	21.8	5.2	12.5	30.3
	女性	1,673	37.6	13.7	7.4	14.3	5.5	3.9	10.8	4.2	29.5	3.0	34.0	6.6	7.6	16.5	25.5	4.2	12.3	28.2
性・年齢	男・20歳代	80	41.3	23.8	13.8	8.8	7.5	2.5	15.0	1.3	31.3	6.3	25.0	6.3	10.0	18.8	16.3	6.3	3.8	11.3
	男・30歳代	130	36.9	19.2	6.9	17.7	4.6	3.8	4.6	2.3	33.1	4.6	34.6	6.2	5.4	21.5	23.8	6.9	10.0	15.4
	男・40歳代	210	40.0	17.6	10.5	15.7	7.1	2.9	11.9	6.2	32.4	1.0	28.6	8.1	7.6	22.9	21.0	10.5	16.7	19.0
	男・50歳代	157	33.8	14.0	11.5	8.3	5.7	3.2	19.1	8.3	37.6	5.1	26.1	4.5	12.1	20.4	21.0	1.9	14.6	28.7
	男・60歳代	261	33.3	10.0	10.7	8.4	5.0	6.1	16.5	6.9	32.6	4.6	24.5	6.9	9.2	17.6	23.8	2.3	14.6	41.4
	男・70歳以上	301	31.2	9.0	7.3	9.0	6.6	3.0	16.9	8.3	28.6	5.6	29.2	11.6	8.0	19.3	22.3	5.0	10.0	40.9
	女・20歳代	99	34.3	21.2	6.1	17.2	6.1	1.0	9.1	4.0	30.3	4.0	31.3	5.1	9.1	23.2	29.3	4.0	4.0	10.1
	女・30歳代	294	42.9	19.0	9.2	31.3	3.7	1.7	7.5	2.0	29.6	1.7	36.1	8.8	6.5	14.3	22.8	6.5	7.8	12.9
	女・40歳代	347	44.4	13.3	8.4	13.0	8.9	2.6	6.9	3.5	31.7	1.7	36.0	7.5	8.4	17.3	23.1	4.0	11.8	20.2
	女・50歳代	232	41.4	16.8	8.6	12.5	6.0	5.6	12.1	3.9	31.0	3.4	34.5	7.3	8.2	18.1	31.5	1.7	16.8	32.8
女・60歳代	354	33.3	9.0	6.2	8.8	5.1	6.8	15.3	5.4	29.9	4.5	31.6	4.8	5.6	16.1	27.7	5.9	17.8	39.8	
女・70歳以上	344	29.1	10.5	4.9	7.6	3.5	4.1	12.5	5.8	25.9	3.5	32.8	5.5	8.7	15.1	23.0	2.3	9.9	39.0	
居住地域	北東地域	696	37.9	17.4	10.1	16.5	6.2	1.7	12.4	4.6	26.4	2.7	21.3	7.0	7.8	20.5	25.4	5.7	11.4	29.0
	北西地域	404	35.1	15.6	8.2	9.2	6.7	4.7	11.6	4.7	24.0	2.5	29.7	6.9	7.9	19.8	26.0	3.5	11.4	30.9
	東部地域	235	23.4	5.5	6.8	8.1	3.4	3.0	11.5	3.8	50.2	1.7	43.8	6.8	4.3	17.9	25.5	5.5	13.2	28.9
	中央地域	282	41.1	6.4	6.4	18.8	4.6	5.7	12.8	6.7	49.6	5.7	31.2	8.2	7.4	17.4	17.7	3.2	13.8	28.0
	西部地域	185	47.0	12.4	7.6	14.1	4.9	6.5	13.0	1.1	35.7	7.6	29.2	9.2	10.8	14.1	21.1	6.5	17.3	26.5
	南部地域	733	37.1	18.7	7.9	11.9	6.5	4.0	12.1	5.3	27.7	4.5	34.7	7.4	8.7	16.1	24.0	4.2	11.9	27.7
	南西地域	309	35.9	4.5	8.1	10.0	5.2	5.5	13.3	7.8	19.7	2.3	40.1	5.8	9.4	17.2	23.9	4.2	10.7	30.7
居住年数	3年未満	210	43.3	20.0	9.0	20.0	5.7	1.9	9.0	1.4	32.4	3.3	39.0	10.0	4.3	14.8	19.5	6.2	8.6	13.8
	3以上5年未満	158	43.0	17.1	5.7	14.6	7.0	3.8	10.8	3.2	24.7	1.9	32.3	5.7	8.2	13.9	25.9	7.0	10.1	19.6
	5以上10年未満	283	42.4	16.6	8.8	21.2	6.7	3.2	3.5	4.2	34.3	2.5	35.0	8.5	7.4	20.1	18.4	7.8	12.4	21.6
	10以上15年未満	276	41.7	16.3	8.0	17.8	5.8	5.1	8.7	3.6	33.3	2.5	31.9	6.5	12.0	15.2	20.3	5.4	10.9	25.0
	15以上20年未満	289	38.1	13.5	9.7	10.0	6.2	4.2	15.9	6.9	32.2	2.8	29.1	7.3	7.3	19.0	27.0	4.2	14.2	27.3
	20年以上	1,350	33.4	11.0	8.2	9.0	4.9	4.0	14.7	5.9	29.3	4.1	30.7	7.1	8.1	17.9	25.9	3.4	13.6	36.8
	生まれてからずっと	281	33.1	14.6	7.1	15.3	8.2	4.6	12.8	5.3	30.2	5.7	27.0	5.7	8.5	23.1	22.8	4.6	8.5	20.3

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

これから力を入れてほしい施策（属性別）【5つまでの複数回答】つづき

	児童福祉の充実	障がい者福祉の充実	健康診査などの保健予防医療対策の充実	消費者保護の充実	農業の振興	商工業の振興	スポーツ施策や内容の充実	生涯学習・文化・芸術施策の充実	学校教育の充実	就学前教育の充実	青少年の健全育成の推進	行財政効率化の推進	男女共同参画施策の推進	国際交流などの国際化施策の推進	集会所整備などの地域コミュニティ活動支援施策の推進	市政への市民参画の推進	I Tを活用した情報化施策の推進	観光都市づくりの推進	無回答	
	(人)	(%)																		
全体	8.1	7.2	15.2	8.8	4.6	5.5	9.0	7.6	17.3	4.9	8.4	9.3	1.4	4.3	8.1	5.7	6.8	9.3	6.5	
性	男性	7.2	7.3	13.0	9.5	4.3	7.3	10.4	8.0	15.6	4.0	9.2	12.3	1.7	5.1	7.6	7.4	9.6	9.5	5.3
	女性	8.7	7.1	16.6	8.4	4.5	4.5	8.1	7.7	18.6	5.7	7.8	7.5	1.2	3.9	8.1	4.4	5.1	9.0	6.6
性・年齢	男・20歳代	8.8	6.3	7.5	12.5	6.3	12.5	18.8	6.3	18.8	2.5	8.8	5.0	1.3	5.0	6.3	7.5	18.8	11.3	2.5
	男・30歳代	20.0	7.7	16.2	7.7	2.3	8.5	13.8	3.1	20.0	8.5	9.2	12.3	2.3	4.6	2.3	5.4	10.8	8.5	2.3
	男・40歳代	8.1	6.2	11.4	8.6	2.9	7.6	11.4	7.6	26.7	4.3	6.7	9.0	0.5	6.7	4.8	5.7	18.6	6.7	1.9
	男・50歳代	5.1	8.3	10.2	8.3	5.1	8.9	11.5	12.7	13.4	3.8	7.0	14.6	1.3	4.5	7.6	6.4	15.9	5.7	1.3
	男・60歳代	4.2	7.7	14.2	10.7	6.5	7.7	6.9	10.0	10.7	3.8	9.6	13.4	3.8	6.5	7.3	9.2	4.6	10.3	6.9
	男・70歳以上	4.0	6.6	14.6	10.0	3.3	3.7	8.3	6.6	10.6	2.3	11.6	14.3	0.7	3.3	12.6	8.3	1.3	13.0	11.3
	女・20歳代	16.2	5.1	27.3	7.1	3.0	3.0	11.1	5.1	14.1	9.1	2.0	3.0	-	6.1	2.0	1.0	9.1	13.1	5.1
	女・30歳代	17.7	5.4	20.7	4.4	3.1	3.4	9.2	3.4	31.6	15.0	4.8	3.4	0.7	7.1	4.4	1.7	5.1	7.1	2.0
	女・40歳代	10.1	6.1	15.9	5.5	3.7	4.3	11.2	6.6	29.1	4.9	6.3	5.5	0.9	3.7	6.6	2.9	10.1	8.1	4.0
	女・50歳代	6.5	7.8	17.7	5.6	4.7	7.8	11.6	9.9	12.1	3.9	8.2	8.6	1.7	2.2	6.9	5.6	5.6	9.1	3.4
	女・60歳代	4.2	9.0	14.1	11.0	5.4	4.0	4.8	10.5	13.3	2.8	10.7	13.3	1.7	3.7	11.6	5.9	2.3	8.5	7.1
	女・70歳以上	3.8	7.8	12.8	14.0	6.1	4.7	4.1	8.4	8.4	2.0	10.5	7.6	1.5	2.0	11.9	6.7	1.7	10.8	15.1
居住地	北東地域	9.8	6.9	17.1	7.6	4.5	7.2	9.9	9.1	19.0	5.6	6.2	11.6	0.1	5.0	9.9	7.0	7.5	9.3	3.6
	北西地域	8.2	9.9	16.1	10.9	4.7	3.2	8.4	5.9	16.8	3.0	8.7	9.7	2.5	3.5	9.2	5.2	8.7	10.9	7.7
	東部地域	9.8	6.4	13.2	11.1	1.7	4.3	12.3	7.2	14.9	4.3	9.4	7.7	1.3	4.7	6.4	7.2	6.8	8.5	6.4
	中央地域	7.8	3.9	11.7	5.7	4.6	4.3	7.8	7.4	16.3	5.0	10.3	8.2	1.8	2.8	3.9	3.9	5.3	9.6	7.8
	西部地域	8.1	7.6	15.1	5.4	4.9	10.3	8.6	6.5	19.5	5.4	8.1	6.5	1.1	3.8	5.4	4.3	4.9	7.6	7.6
	南部地域	5.7	7.4	16.1	10.0	4.4	5.3	7.8	7.2	16.0	5.7	9.0	9.0	1.8	4.5	8.7	5.5	6.4	9.0	6.1
	南西地域	8.4	7.4	13.6	9.1	6.5	5.2	9.4	8.7	19.7	3.9	10.4	9.4	1.6	5.2	6.5	4.9	7.1	9.1	7.8
居住年数	3年未満	12.9	3.8	14.8	4.8	4.3	5.2	10.5	9.0	17.6	9.5	4.8	4.8	0.5	5.2	5.7	2.9	6.7	9.5	5.2
	3以上5年未満	11.4	6.3	22.2	6.3	4.4	4.4	9.5	7.6	26.6	12.7	4.4	8.2	-	7.0	6.3	7.0	7.6	10.8	2.5
	5以上10年未満	14.8	6.4	18.7	7.1	3.2	4.2	12.0	8.8	23.7	7.1	7.4	7.4	1.4	2.5	6.4	3.9	7.8	9.2	2.8
	10以上15年未満	8.3	5.8	12.3	7.6	2.9	6.5	8.7	9.1	25.0	5.1	6.5	5.1	0.4	6.2	5.8	2.5	6.2	6.2	4.3
	15以上20年未満	5.2	8.7	15.6	7.3	6.2	7.3	7.3	10.0	17.6	1.7	10.0	8.7	1.7	4.5	6.2	5.2	10.0	4.5	4.8
	20年以上	5.8	7.6	14.8	10.8	4.1	5.8	8.6	7.2	13.5	3.8	9.8	11.6	1.9	3.3	10.0	7.5	5.1	10.7	8.2
	生まれてからずっと	10.0	8.9	13.2	8.2	7.8	4.3	8.5	3.6	17.1	4.3	8.5	10.0	0.7	7.5	6.4	3.2	11.7	8.5	5.3

※網かけの項目は上位3位までのものを示す。

■経年比較■

過去の調査とは選択肢に変更があるため、同一には比較できないが、東日本大震災の影響からか、「地震などの防災対策の推進」が平成20年度調査に比べて10.5ポイント上昇しているのが目立っている。また、「健康診査などの保健予防医療対策の充実」は平成20年度調査に比べ8.2ポイント低下しており、満足度の上昇との関連が推測される。

単位: %

	平成25年度	平成20年度		平成16年度		平成11年度		平成7年度	
		比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位
道路拡幅、歩道設置などの道路整備	36.6	32.9	(1)	46.5	(1)	48.3	(1)	47.8	(1)
バス路線などの公共交通網の整備	31.3	30.7	(3)	34.3	(3)	18.0	(5)	23.5	(3)
大江戸線の新座市への延伸の取組	30.3	-	-	-	-	-	-	-	-
高齢者福祉の充実	28.8	32.2	(2)	38.5	(2)	-	-	-	-
地震などの防災対策の推進	23.6	13.1	(10)	14.1	(12)	12.3	(8)	11.2	(7)
防犯対策の充実	18.0	17.6	(6)	31.3	(4)	-	-	-	-
学校教育の充実	17.3	18.0	(5)	17.5	(8)	7.2	(13)	6.4	(14)
健康診査などの保健予防医療対策の充実	15.2	23.4	(4)	26.2	(6)	7.0	(14)	6.0	(16)
駅周辺の整備	13.5	13.2	(9)	17.9	(7)	12.4	(7)	14.4	(6)
公園の整備	12.9	12.8	(11)	16.8	(9)	10.6	(9)	10.9	(8)
緑地、雑木林などの自然環境の保全	12.3	15.9	(7)	29.2	(5)	18.8	(4)	20.9	(4)
地域福祉の充実	12.2	14.0	(8)	-	-	-	-	-	-
行財政効率化の推進	9.3	11.6	(13)	4.6	(26)	-	-	-	-
観光都市づくりの推進	9.3	7.2	(22)	-	-	-	-	-	-
スポーツ施策や内容の充実	9.0	8.1	(19)	13.9	(13)	8.2	(11)	9.7	(11)
消費者保護の充実	8.8	9.8	(15)	14.8	(11)	3.8	(23)	1.8	(23)
青少年の健全育成の推進	8.4	8.9	(17)	12.6	(14)	4.0	(20)	3.1	(20)
街並み景観の整備	8.4	8.7	(18)	10.2	(18)	8.8	(10)	9.3	(12)
ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進	8.1	8.0	(20)	15.1	(10)	20.5	(3)	17.0	(5)
集会所整備などの地域コミュニティ活動支援 施策の推進	8.1	7.1	(24)	6.6	(24)	4.3	(19)	4.7	(19)
児童福祉の充実	8.1	12.2	(12)	12.6	(14)	-	-	-	-
生涯学習・文化・芸術施策の充実	7.6	9.9	(14)	10.8	(16)	5.9	(15)	6.0	(16)
信号機などの交通安全対策の充実	7.4	7.5	(21)	10.8	(16)	8.1	(12)	6.5	(13)
障がい者福祉の充実	7.2	9.0	(16)	6.9	(21)	-	-	-	-
ITを活用した情報化施策の推進	6.8	6.4	(26)	6.9	(21)	-	-	-	-
区画整理の推進	5.8	5.3	(27)	6.5	(25)	4.7	(17)	6.2	(15)
市政への市民参画の推進	5.7	4.2	(31)	3.0	(29)	4.0	(20)	2.9	(22)
商工業の振興	5.5	4.6	(29)	4.0	(27)	-	-	-	-
野火止用水や河川の水辺空間の整備	5.1	6.7	(25)	8.7	(19)	4.0	(20)	4.8	(18)
就学前教育の充実	4.9	4.3	(30)	-	-	-	-	-	-
騒音などの公害対策の推進	4.6	5.0	(28)	7.6	(20)	12.8	(6)	10.5	(9)
農業の振興	4.6	7.1	(23)	3.9	(28)	-	-	-	-
国際交流などの国際化施策の推進	4.3	2.8	(33)	2.6	(31)	1.6	(25)	1.6	(25)
下水道の整備	3.9	4.0	(32)	6.9	(21)	4.5	(18)	10.3	(10)
市街化調整区域の市街化区域への編入	3.6	-	-	-	-	-	-	-	-
男女共同参画施策の推進	1.4	1.1	(34)	1.1	(32)	1.8	(24)	1.7	(24)
福祉(高齢者、母子、父子、障がい者、低所得者、保育)を充実	-	-	-	-	-	31.2	(2)	26.0	(2)
コミュニティづくりを進める	-	-	-	-	-	1.3	(26)	1.6	(25)
その他	-	-	-	2.8	(30)	4.8	(16)	3.1	(20)

※「-」の項目は調査項目なし。網かけの項目は上位3位を示す。

注) 「道路拡幅、歩道設置などの道路整備」と比較するため、平成11年度及び平成7年度では「歩道の整備」と「道路の整備」を合算している。

「生涯学習・文化・芸術施策の充実」と比較するため、平成11年度及び平成7年度では「生涯学習の充実」と「地域の文化を高める」を合算している。

【参考】 使用した調査票

第13回新座市民意識調査

～調査へのご協力のお願い～

新座市のまちづくりについて あなたのご意見をお聴かせください

日頃から、新座市政に深いご理解とご協力を頂き、厚く御礼を申し上げます。

さて、市民の皆様のご生活環境に対する意識や市政への要望、評価等をお聴かせいただき、今後の市政運営に反映させていくために、「第13回新座市民意識調査」を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、皆様のご意見やご要望をまちづくりにいかすため、是非、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査につきましては、市内にお住まいの満20歳以上の方6,000人を無作為に選ばせていただき、調査票をお送りしています。調査の結果につきましては、「広報にいざ」や市のホームページで公表いたしますが、統計的に処理し、個人の考え方が公表されることはありませんので、率直なご意見をお聴かせくださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月 新座市長 須田 健治

【記入に当たってのお願い】

- 1 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、調査票に直接ご記入ください。
- 2 できるだけ封筒の宛名のご本人様をご記入ください。ただし、ご記入が困難な場合には、ご家族の方などが代わりに記入していただいても差し支えありません。
- 3 回答は、問1から順にお答えください。
- 4 記入が終わりましたら、恐れ入りますが記入もれがないかご確認の上、同封の返信用封筒に入れて、**平成25年10月28日(月)**までにご投函ください。なお、切手は不要です。

お問合せ先

新座市 総務部 秘書広聴課
電話 048-477-1488
ファックス 048-482-6811

市の窓口サービスについて

問3 市の窓口サービスは、いかがですか。それぞれについて次の中から1つずつ選んで、○をつけてください。

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
(1) 全体の印象	1	2	3	4	5
(2) 職員の対応	1	2	3	4	5
(3) 事務処理の対応	1	2	3	4	5

(問3-1~問3-2へ)

問3-1 問3(2)で「3 やや不満」又は「4 不満」と選んだ方にうかがいます。
職員の対応のどの点が不満ですか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

1 言葉づかいや態度	3 たらい回し
2 説明が不十分・不親切	4 その他 ()

問3-2 問3(3)で「3 やや不満」又は「4 不満」と選んだ方にうかがいます。
事務処理の対応のどの点が不満ですか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

1 待ち時間が長い	3 1か所で用件が済まない
2 申請書がわかりづらい	4 その他 ()

問4 あなたは、窓口サービスに対して、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。

1 職員の対応を良くする	5 インターネットなどから自宅で申請・交付 ができるようにする
2 事務処理を早くする	6 出張所の機能を拡大する
3 1か所で複数の用件が済むようにする	7 その他 ()
4 申請書をわかりやすくする	

広聴について

問5 あなたは、もし市政に対して個人的に苦情や要望などをお申出になるとしたら、まずどのような方法を選びますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

1 市役所に電話や電子メールをする	6 町内会、自治会の役員を通して話す
2 直接、市役所に出向いて話す	7 市議会議員を通して話す
3 オンブズマンに申し立てる	8 新聞などに投書する
4 「市長市政懇談会」に参加する	9 その他 ()
5 「市長への手紙・ファックス・メール」を利用する	

市の相談窓口について

問6 市では、専門家による様々な無料相談を行っています。あなたは、どのような相談を利用したい（または充実してほしい）と思いますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 弁護士や司法書士などによる法律相談 | 8 消費生活に関する相談 |
| 2 人権に関する相談 | 9 就業や職場環境に関する相談 |
| 3 行政に対する苦情や要望の相談 | 10 福祉や介護に関する相談 |
| 4 税理士などによる税金や年金に関する相談 | 11 教育や子育てに関する相談 |
| 5 土地・建物の登記に関する相談 | 12 病気や精神保健に関する相談 |
| 6 住宅やマンションに関する相談 | 13 その他（ ） |
| 7 女性を対象とした困りごと相談や法律相談 | |

情報公開・個人情報保護制度について

問7 市では、市民の皆様の知る権利の保障として公文書の開示を求めることができる情報公開制度や、個人の権利利益を保護するための個人情報保護制度を設けていますが、あなたは、今後、情報公開制度を利用してみたいと思われませんか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 是非利用してみたい | 3 利用したいとは思わない |
| 2 機会があれば利用してみたい | 4 制度があることを知らない |

市政情報について

問8 あなたは、市政に関する情報や、市が実施するイベント情報などを知りたい場合、どのような方法を選びますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1 広報にいざを読む | 5 市役所に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる |
| 2 市のホームページを見る | 6 出張所や公民館に行ったり電話をしたりして、直接問い合わせる |
| 3 スマートフォン用の市のホームページを見る | 7 電子メールを使って問い合わせる |
| 4 携帯電話用の市のホームページを見る | 8 その他（ ） |

問9 あなたは、日常生活の中で、市政に関するどのような情報が必要ですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1 ごみの収集などに関する生活環境情報 | 9 スポーツ・レクリエーションに関する情報 |
| 2 都市計画に関する情報 | 10 文化財・歴史に関する情報 |
| 3 市民活動（ボランティア・NPOなど）に関する情報 | 11 福祉・健康・医療などに関する情報 |
| 4 地域サークル活動に関する情報 | 12 税金・年金・健康保険などに関する情報 |
| 5 交通安全や防犯などに関する情報 | 13 消費生活に関する情報 |
| 6 防災に関する情報 | 14 観光に関する情報 |
| 7 子どもの教育に関する情報 | 15 イベントに関する情報 |
| 8 生涯学習に関する情報 | 16 市の施設などの活動や利用に関する情報 |
| | 17 その他（ ） |

問 10 あなたは、市政情報の提供に関して、今後、市がどのような点に力を入れるべきだと思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | |
|---|
| 1 広報紙やパンフレットなどの充実 |
| 2 ホームページなどインターネットを活用した情報提供 |
| 3 フェイスブックやツイッターなどのソーシャルネットワークサービスを活用した情報提供 |
| 4 コミュニティFM局を通じた情報提供 |
| 5 ケーブルテレビを通じた情報提供 |
| 6 地域に出向いて説明会を行うなど、市職員による積極的な広報活動 |
| 7 公民館や出張所の公共施設に情報端末を設置するなど、身近な地域拠点を活用した情報提供 |
| 8 その他 () |

学校教育について

問 11 あなたは、新座市の学校教育を更に行き届いたものにするためには、市が特に何に力を入れるべきだと思いますか。次の中から3つまで選んでください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1 教員の指導力の向上 | 9 基本的な生活習慣の徹底 |
| 2 基礎的、基本的な学習内容の定着 | 10 教育相談の充実 |
| 3 思考力、判断力、表現力の育成 | 11 障がいのある児童生徒の支援の充実 |
| 4 道徳教育の充実 | 12 いじめ、不登校対策の充実 |
| 5 英会話や英語活動を中心とした国際理解教育の充実 | 13 部活動の充実 |
| 6 健康の保持増進、体力の向上 | 14 学校施設・設備の充実 |
| 7 安全教育の充実 | 15 家庭・地域との連携 |
| 8 社会体験、自然体験の充実 | 16 その他 () |

人権について

問 12 現在、社会にはいろいろな人権問題がありますが、あなたが関心のあるものはどれですか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 女性 | 8 刑を終えて出所した人 |
| 2 子ども | 9 犯罪被害者やその家族 |
| 3 高齢者 | 10 インターネットによる人権侵害 |
| 4 障がい者 | 11 性同一性障がい |
| 5 同和問題 | 12 その他 () |
| 6 外国人 | 13 特になし |
| 7 HIV感染者、ハンセン病患者など | |

環境問題について

問 13 あなたが、環境問題について、特に関心のある項目はどれですか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------------|
| 1 地球の温暖化 | 7 騒音、振動、悪臭などの公害問題 |
| 2 オゾン層の破壊 | 8 熱帯雨林の減少 |
| 3 酸性雨 | 9 砂漠化 |
| 4 大気汚染 | 10 原発事故による放射能問題 |
| 5 海洋汚染・水質汚濁 | 11 その他 () |
| 6 生態系の破壊 | 12 環境問題に関心はない |

問 14 あなたが 地球温暖化対策などの地球環境保全に関する施策として、市に望むことはなんですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1 自然エネルギーへの転換の取組 | 7 安全で快適な道路環境などの整備 |
| 2 ごみの減量やリサイクル | 8 身近な自然や生態系の保全 |
| 3 大気、水、土壌などの汚染防止対策 | 9 有害鳥獣などの動物対策 |
| 4 騒音、振動、悪臭などの公害対策 | 10 環境活動団体（ボランティアなど）の支援 |
| 5 化学物質（アスベスト、ダイオキシンなど）による汚染の防止 | 11 環境を守るための法・条例などの整備 |
| 6 不法投棄防止や清掃活動などによる美しい街並みの形成 | 12 環境教育の促進 |
| | 13 環境情報の整備と公開 |
| | 14 その他 () |

市民参加について

問 15 市では、市民と市との連帯と協働によるまちづくりを進めていくため、市民の主体的な市政への参画を保障する「新座市自治憲章条例」を制定しています。

あなたは、「新座市自治憲章条例」を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 内容をよく知っている | 3 読んだことはないが、名前は知っている |
| 2 読んだことがある | 4 知らない（このアンケートで知った） |

問 16 市では、新座市自治憲章条例に基づき、開かれた市政の推進や、地域活動への支援などに努めています。これらの取組の結果、市民と市が互いに協力して市政を推進する連帯と協働によるまちづくりは進んでいると感じますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | |
|------------------|
| 1 進んでいる |
| 2 どちらかといえば進んでいる |
| 3 どちらともいえない |
| 4 どちらかといえば進んでいない |
| 5 進んでいない |
| 6 わからない |

問 17 今後、市民参画や協働を進める上で、どのような取組の強化・内容の充実が特に必要だと感じますか。次の中から2つまで選んで、○をつけてください。

- | |
|--|
| 1 条例の制定や計画の策定など、政策形成過程に市民の意見を反映させる取組（例：各種審議会委員への市民登用、パブリック・コメント制度） |
| 2 市民から要望や意見を広く受け入れるための取組（例：市長への手紙・メール、市政懇談会、小中学生議会） |
| 3 行政の情報を市民と共有するための取組（例：広報にいざ・ホームページ、情報公開制度） |
| 4 市民が市政に参加する意識を高めるための取組（例：自治憲章条例の啓発、市民総合大学） |
| 5 ボランティア・地域活動に対する支援（例：ボランティア・地域活動に関する情報提供、活動団体への支援） |
| 6 その他（ ） |

問 18 あなたは、今後、地域活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。次の中からいくつでも選んで、○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 町内会や自治会の活動 | 9 高齢者や障がい者に対する福祉活動 |
| 2 子ども会やPTAの活動 | 10 自然環境の保全に関する活動 |
| 3 老人クラブの活動 | 11 人権擁護に関する活動 |
| 4 地域の清掃や緑化運動 | 12 文化財を守る活動 |
| 5 祭りやイベントなどの催し | 13 国際交流や国際協力に関する活動 |
| 6 防犯、防災、交通安全に関する活動 | 14 その他（ ） |
| 7 文化、スポーツ、生涯学習に関する活動 | 15 参加したいと思わない |
| 8 青少年の健全育成に関する活動 | |

地下鉄の延伸について

都市高速鉄道12号線（大江戸線）の練馬区大泉学園町までの延伸が計画されていますが、市では更に新座市方面への延伸を目指し、延伸促進のための活動に取り組んでいます。また、延伸に合わせたまちづくりとして、市中央部に新しい駅を設置し、交通利便性の向上を図るとともに、新しい駅周辺について新たな都市拠点として整備することを構想しています。

そこで、うかがいます。

問 19 あなたは、市の大江戸線延伸を目指した取組を知っていますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問 20 あなたは、大江戸線を延伸することについて、どう思いますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 ぜひ延伸してほしい | 3 延伸する必要はない |
| 2 できれば延伸してほしい | 4 どちらともいえない |

新座市らしさについて

問21 あなたにとって、新座らしさを感じるものは何ですか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|--|
| 1 武蔵野の面影を残す雑木林 | 12 都市計画道路が整備された沿道（新座中央通り、ひばり通りなど）の街並み・景観 |
| 2 野火止用水 | 13 区画整理で整備された新座駅周辺の街並み・景観 |
| 3 平林寺とその境内林の景観 | 14 大和田氷川神社夏まつり（裸みこし・大和田ばやし） |
| 4 平林寺半僧坊大祭 | 15 新座市に特別住民登録をした鉄腕アトム |
| 5 新座阿波踊り大会 | 16 新座市イメージキャラクター「ゾウキリン」 |
| 6 新座市民まつり | 17 その他（ ） |
| 7 “すぐそこ新座”春まつり | |
| 8 栄緑道と桜並木 | |
| 9 黒目川・柳瀬川の水辺環境 | |
| 10 湧き水「妙音沢」の水辺環境 | |
| 11 総合運動公園のお花畑（菜の花・ヒマワリ）の景観 | |

新座市のイメージについて

問22 現在の新座市は、どのようなイメージのまちだと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 歴史と文化、伝統のあるまち | 10 都心に近い便利なまち |
| 2 水と緑に恵まれた自然環境豊かなまち | 11 都市として整備されたまち |
| 3 文化活動、イベントなどの盛んなまち | 12 田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち |
| 4 農業の盛んなまち | 13 人情味にあふれた親しみのあるまち |
| 5 工業の発展したまち | 14 イメージの薄いありふれたまち |
| 6 商業のにぎわいのあるまち | 15 その他（ ） |
| 7 暮らしやすい生活環境、施設の整ったまち | 16 わからない |
| 8 教育や福祉、医療の充実したまち | |
| 9 発展を続ける活力あるまち | |

問23 これからの新座市はどのようなまちになっていけばよいと思いますか。次の中から3つまで選んで、○をつけてください

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 歴史と文化を活かしたまち | 10 ひとにやさしい福祉を重視したまち |
| 2 自然環境との調和がとれたまち | 11 新しい産業をおこす活力あるまち |
| 3 文化活動とイベントなどの盛んなまち | 12 レジャー、スポーツ施設などが整ったまち |
| 4 農業との調和を大切にしたいまち | 13 地域活動がさかんな親しみのあるまち |
| 5 研究所や工場の立地をいかしたまち | 14 個性的で先進的なまち |
| 6 商店街が便利でにぎわいのあるまち | 15 道路など都市の基盤が整ったまち |
| 7 大規模商店があるにぎわいのあるまち | 16 田舎のたたずまいと都会の利便性のあるまち |
| 8 快適な住宅地が広がるまち | 17 その他（ ） |
| 9 教育環境の充実したまち | |

市政への要望について

問 24 あなたが、市の施策で満足しているものはどれですか。また、今後、力を入れてほしいと思うものはどれですか。それぞれについて次の中から5つまで選んで、下の口の中に番号を書いてください。

(都市基盤)	(商工業、農業振興、消費生活)
1 道路拡幅、歩道設置などの道路整備	22 消費者保護の充実
2 駅周辺の整備	23 農業の振興
3 街並み景観の整備	24 商工業の振興
4 公園の整備	(生涯学習、スポーツ、教育)
5 区画整理の推進	25 スポーツ施策や内容の充実
6 下水道の整備	26 生涯学習・文化・芸術施策の充実
7 緑地、雑木林などの自然環境の保全	27 学校教育の充実
8 野火止用水や河川の水辺空間の整備	28 就学前教育の充実
9 大江戸線の新座市への延伸の取組	29 青少年の健全育成の推進
10 市街化調整区域の市街化区域への編入	(自治と連帯)
(交通、防災、防犯、公害)	30 行財政効率化の推進
11 バス路線などの公共交通網の整備	31 男女共同参画施策の推進
12 信号機などの交通安全対策の充実	32 国際交流などの国際化施策の推進
13 ごみ減量や資源のリサイクル対策の推進	33 集会所整備などの地域コミュニティ活動支援施策の推進
14 防犯対策の充実	34 市政への市民参画の推進
15 地震などの防災対策の推進	35 I Tを活用した情報化施策の推進
16 騒音などの公害対策の推進	36 観光都市づくりの推進
(福祉、保健)	
17 地域福祉の充実	
18 高齢者福祉の充実	
19 児童福祉の充実	
20 障がい者福祉の充実	
21 健康診査などの保健予防医療対策の充実	

満足している施策
(番号を記入してください)

これから力を入れてほしい施策
(番号を記入してください)

第 13 回 新座市民意識調査
報告書

発行日／平成 25 年 12 月

発 行／新座市企画総務部秘書広聴課

〒352-8623

新座市野火止一丁目 1 番 1 号

電話 048-477-1111 (代表)

調 査／株式会社 地域計画建築研究所